

学校コード F144110111418  
注3

設置年度 令和 5年度  
計画の区分： 学部の学科の設置  
注1

**事前相談**

注2  
大分大学 理工学部 理工学科 (必要がある場合) ○○専攻

**【認可】 設置に係る設置計画履行状況報告書  
(改正前大学設置基準適用)**

国立大学法人大分大学  
令和5年5月1日現在

作成担当者	
担当部局(課)名	総務部企画課企画係
職名・氏名	シヨニン キモト ミチ子 主任・木元 美智子
電話番号	097-554-7407 (内線:)
(夜間)	097-554-7407 (内線:)
e-mail	kikaku@oita-u.ac.jp

- (注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。
- 2 大学院の場合は、表題を「○○大学大学院・・・」と記入してください。  
設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に  
( )書きにて、設置時の旧名称を記載してください。  
例) ○○大学 △△学部 □□学科  
(旧名称: ◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))  
表題は「計画の区分」に従い、記入してください。  
例)  
・大学の設置の場合: 「○○大学」  
・学部の設置の場合: 「○○大学 △△学部」  
・学部の学科の設置の場合: 「○○大学 △△学部 □□学科」  
・短期大学の学科の設置の場合: 「○○短期大学 △△学科」  
・大学院設置の場合: 「○○大学大学院」  
・大学院の研究科の設置の場合: 「○○大学大学院 ○○研究科」  
・大学院の研究科の専攻の設置等の場合: 「○○大学大学院 ○○研究科 ○○専攻(修士課程)」  
・通信教育課程の開設の場合: 「○○大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」
- 3 学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。  
なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、  
当該番号を記載してください。

[https://www.mext.go.jp/b\\_menu/toukei/mext\\_01087.html](https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html)

# 目次

## 理工学部

＜理工学科＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	3
2. 授業科目の概要	7
3. 施設・設備の整備状況、経費	28
4. 既設大学等の状況	29
5. 教員組織の状況	31
6. 附帯事項等に対する履行状況等	80
7. その他全般的事項	81

# 1 調査対象大学等の概要等

## (1) 設置者

国立大学法人大分大学

## (2) 大学名 大分大学

## (3) 調査対象大学等の位置

〒870-1192  
大分県大分市大字旦野原700番地

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を( )書きで記入してください。  
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

## (4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	該当なし		
学長	(キタノ セイゴウ) 北野 正剛 (平成23年10月)		
学部長	(コバヤシ ユウジ) 小林 祐司 (令和5年4月)		
学科長等	該当なし		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を( )書きで記入してください。  
(例) 令和4年度に報告済の内容 → (4)  
令和5年度に報告する内容 → (5)  
・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。  
・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。  
・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
- ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)のほか、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、別ファイルにて提出してください。
- ・ 様式は、平成30年度開設の4年制の学科が完成年度を越えて報告する場合(令和5年度までの6年間)ですが、設置計画履行状況等調査の対象期間が7年を越え、様式に変更が必要な場合には、別途ご連絡ください。
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)」により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				学生募集の停止について	備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員		
理工学部 理工学科 学士(理工学)	理学関係 工学関係	4 年	355 人	2年次 0 人 3年次 10 人 4年次 0 人	1440 人	-	

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前的人数、変更年月及び報告年度を( )書きで記入してください。
- ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
- ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。
- ・ 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止(予定)」と記載してください。(学生募集停止を予定していない場合は「-」を選択。)

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	対象年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		平均入学定員超過率	平均入学定員超過率(控除後)	収容定員充足率	収容定員充足率(控除後)	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期					
A	入学定員	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	355				
	志願者数	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	1200				
	受験者数	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	668				
	合格者数	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	390				
B	入学者数	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	355				
	入学定員超過率 B/A	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.00				

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 調査対象学部等の開設年度から報告年度まで記入してください。なお、開設年度以前は「-」を記入してください。
- ・ ( )内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年度で行っている場合には、(( ))書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
- ・ 転入学生は記入しないでください。
- ・ [ ]内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
- ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。計算の際は「入学定員超過率」と同様してください。なお、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
- ・ 「平均入学定員超過率(控除後)」には、「平均入学定員超過率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」附則第2項及び第4項に該当する入学者の控除後の「平均入学定員超過率」を記入してください。なお、「平均入学定員超過率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除該当者がいない場合は、「-」としてください。
- ・ 「収容定員充足率」には、開設年度から報告年度までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引(令和6年度開設用)IV.33収容定員の充足状況」をご確認ください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。また、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度から起算した修業年限に相当する期間の収容定員充足率を記載してください。
- ・ 「収容定員充足率(控除後)」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「-」としてください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		備 考	
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
1年次	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	355 [ 1 ] ( - )	— [ - ] ( - )
2年次	/		[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )
3年次			/		[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )
4年次	/				[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )
計			[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	355 [ 1 ] ( - )

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ [ ]内には、留学生の状況について、内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
  - ・ ( )内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
  - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[ ]書き)
			入学した年度	退学者数		
				うち留学生数		
平成30年度	人	人	平成30年度	人	人	
令和元年度	人	人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
令和2年度	人	人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
令和3年度	人	人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
			令和3年度	人	人	
令和4年度	人	人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
			令和3年度	人	人	
			令和4年度	人	人	
令和5年度	355 人	0 人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
			令和3年度	人	人	
			令和4年度	人	人	
			令和5年度	人	人	
合計		0 人		0 人	0 人	

- (注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- 各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
  - 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
  - 在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
  - 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。  
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学  
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{-} \%$$

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{-} \%$$

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数(a)}}{\text{令和2年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{-} \%$$

【令和3年度】

$$\frac{\text{令和3年度の退学者数(a)}}{\text{令和3年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{-} \%$$

【令和4年度】

$$\frac{\text{令和4年度の退学者数(a)}}{\text{令和4年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{-} \%$$

【令和5年度】

$$\frac{\text{令和5年度の退学者数(a)}}{\text{令和5年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{355} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<理工学部 理工学科>

(1) - ① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
教養教育科目	導入・転換	コンピュータ科学入門	1・2・3・4前	2			4	1	2	2		兼1
		学習ボランティア入門	1・2・3・4前	2								兼1
		生涯学習論入門	1・2・3・4前	2								兼1
		大分大学入門	1前	1								兼1
		データサイエンス入門	1前	1			2	1				兼1
		キャリアプランと就職力の向上	2・3後	2								兼1
		ダイバーシティ入門	1・2・3・4後	2								兼2
		学生生活入門	1後	1								兼1
		キャリア形成入門	1後	1								兼1
		情報処理入門	1・2・3・4前	2								兼1
		理工学導入	1前	2			1					
		理工学入門A	1後	2			2		1			
		理工学入門B	1後	2			1	2				
		理工学入門C	1後	2			1	2				
	小計 (14科目)	-	4	20	0	9	6	3	2	0		兼6
福祉・地域	福祉・地域	建築環境計画	1・2・3・4前	2			2	3				兼1
		地球環境とエネルギー入門	1・2・3・4前	2			1	1				
		大分の水 I	1・2・3・4前	2								兼3
		福祉テクノロジー入門	1・2・3・4前	2								兼1
		共生社会論	1・2・3・4前	2								兼1
		保育学基礎論	1・2・3・4前	2								兼1
		特別支援教育入門	1・2・3・4前	2								兼1
		高度化①「地域ブランディングB」	1・2・3・4前	2			3					兼2
		高度化②「利益共有型インターンシップ(企業)」	1・2・3・4前	2								兼1
		市民参加と現代社会	1・2・3・4後	2								兼1
		臨床と福祉の心理学	1・2・3・4後	2								兼1
		健康と看護	1・2・3・4後	2								兼1
		社会教育経営論	1・2・3・4後	2								兼1
		高度化③「地域ブランディングA」	1・2・3・4後	2			1					兼1
		大分の人と学問	1・2・3・4後	2								兼1
		生涯スポーツⅡ(アウトドアスポーツ入門)	2・3・4前	1			1					
		生涯スポーツⅤ(アウトドアライフへの挑戦)	2・3・4後	1			1					
		スポーツ文化科学(春・夏の野外活動)	1前	2			1					
		スポーツ文化科学(秋・冬の野外活動)	1後	2			1					
		スポーツ文化科学(バスケットボールの実践)	1後	2								兼1
	スポーツ文化科学(スキー・スノーボードの理論と実践)	1後	2			1					兼1	

【令和5年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
教養教育科目	導入・転換	コンピュータ科学入門	1・2・3・4前	2			4	1	2	2		兼1
		学習ボランティア入門	1・2・3・4前	2								兼1
		生涯学習論入門	1・2・3・4前	2								兼1
		大分大学入門	1・2前	1								兼1
		データサイエンス入門	1・2前	1			0	1				兼1
		キャリアプランと就職力の向上	2・3後	2								兼1
		ダイバーシティ入門	1・2・3・4後	2								兼2
		学生生活入門	1後	1								兼1
		キャリア形成入門	1後	1								兼1
		情報処理入門	1・2・3・4前	2								兼2
		理工学導入	1前	2			1					
		理工学入門A	1後	2			2		1			
		理工学入門B	1後	2			1	2				
		理工学入門C	1後	2			1	2				
	スポーツと生活	1・2・3・4前	2					1			兼1	
	コミュニケーション入門Ⅰ	1・2・3・4前	2								兼1	
	デザイン思考とSTEAM	1・2・3・4前	2								兼3	
	医療概論	1・2・3・4前	2								兼1	
	初年次地域キャリアデザインワークショップ	1・2前	2								兼2	
	コミュニケーション入門Ⅱ	1・2・3・4後	2								兼1	
	小計 (20科目)	-	4	32	0	8	7	3	2	0		兼15
福祉・地域	福祉・地域	建築地域計画	1・2・3・4前	2			0	2				兼1
		地球環境とエネルギー入門	1・2・3・4前	2			1	1				
		大分の水 I (未開講)	1・2・3・4前	2								兼3
		福祉テクノロジー入門	1・2・3・4前	2								兼1
		共生社会論	1・2・3・4前	2								兼1
		保育学基礎論	1・2・3・4前	2								兼1
		特別支援教育入門 (未開講)	1・2・3・4前	2								兼1
		高度化①「地域ブランディングB」	2・3・4前	2			3					兼2
		高度化②「利益共有型インターンシップ(企業)」	2・3・4前	2								兼1
		市民参加と現代社会 (未開講)	1・2・3・4後	2								兼1
		臨床と福祉の心理学 (未開講)	1・2・3・4後	2								兼1
		健康と看護 (未開講)	1・2・3・4後	2								兼1
		社会教育経営論	1・2・3・4後	2								兼1
		高度化③「地域ブランディングA」	1・2・3・4後	2			1					兼1
	大分の人と学問	1・2・3・4後	2								兼1	
	生涯スポーツⅡ(アウトドアスポーツ入門)	2・3・4前	1			1						
	生涯スポーツⅤ(アウトドアライフへの挑戦)	2・3・4後	1			1						
	スポーツ文化科学(春・夏の野外活動)	1前	2			1						
	スポーツ文化科学(秋・冬の野外活動)	1後	2			1						
	スポーツ文化科学(バスケットボールの実践)	1後	2								0	
	スポーツ文化科学(スキー・スノーボードの理論と実践)	1後	2			1					兼1	
	生命保険論～人生を考える～	1・2・3・4前	2								兼1	
	自然体験活動の理論と実践	1・2・3・4前	2								兼1	
	創造的思考法	1・2・3・4前	2								兼1	
	ユニバーサルデザインと人にやさしい社会	1・2・3・4前	2								兼1	
	地域ガバナンスとグローバルガバナンスを考える	1・2・3・4前	2								兼1	





科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
教養教育科目	文化・国際 Ethnographic Study on Rural Japan (地域文化資源論)	1-2-3-4期		2								兼1
	Japanese Management and Sustainable Development (日本型経営と持続可能な発展)	1-2-3-4期		2								兼1
	The Politics and Economics of Globalization (グローバル化と政治経済)	1-2-3-4期		2								兼1
	Contrastive Analysis of Semantic Structures in English and Japanese within the framework of Cognitive Linguistics (認知言語学から見た日英対照分析)	1-2-3-4期		2								兼1
	Manga Studies	1-2-3-4期		2								兼1
	Japanese Popular Culture Studies	1-2-3-4期		2								兼1
	Japanese Aesthetics and Fashion Media Studies	1-2-3-4期		2								兼1
	Introduction to Japanese History, Culture and Society	1-2-3-4期		2								兼1
	Intercultural Communication (異文化コミュニケーション)	1-2-3-4期		2								兼1
	狂言で大分を学ぶ	1-2-3-4期		2								兼1
	日本語表現技術	1-2-3-4期		2								兼1
	日本語文法分析	1-2-3-4期		2								兼1
	大分地域理解	1-2-3-4期		2								兼1
	Sustainability & Glocal Development in Oita (サステナビリティ大分)	1-2-3-4期		2								兼1
	Sustainability & Glocal Development in Oita 2 (サステナビリティ大分2)	1-2-3-4期		2								兼1
	グローバル・ベシックス	1-2-3-4期		2								兼1
	グローバル・ベシックスII	1-2-3-4期		2								兼1
	海外短期語学研修 (韓国・ソウル女子大学校I)	1-2-3-4期		2								兼1
	海外短期語学研修 (韓国・ソウル女子大学校II)	1-2-3-4期		2								兼1
	海外短期語学研修 (韓国・培材大学校)	1-2-3-4期		2								兼1
海外短期語学研修 (韓国・釜山大学校)	1-2-3-4期		2								兼1	
海外短期語学研修 (英国・セントラルランカシャー大学I)	1-2-3-4期		2								兼1	
海外短期語学研修 (英国・セントラルランカシャー大学II)	1-2-3-4期		2								兼1	
海外短期語学研修 (英国・アベリストウィス大学)	1-2-3-4期		2								兼1	
海外短期語学研修 (台湾・開南大学)	1-2-3-4期		2								兼1	
海外短期語学研修 (台湾・東海大学I)	1-2-3-4期		2								兼1	
海外短期語学研修 (台湾・東海大学II)	1-2-3-4期		2								兼1	
海外短期語学研修 (中国・江漢大学)	1-2-3-4期		2								兼1	
海外短期語学研修 (ドイツ・ライプツィヒ大学)	1-2-3-4期		2								兼1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
教養教育科目	文化・国際 Ethnographic Study on Rural Japan (地域文化資源論)	1-2-3-4期		2								兼1
	Japanese Management and Sustainable Development (日本型経営と持続可能な発展)	1-2-3-4期		2								兼1
	The Politics and Economics of Globalization (グローバル化と政治経済)	1-2-3-4期		2								兼1
	Contrastive Analysis of Semantic Structures in English and Japanese within the framework of Cognitive Linguistics (認知言語学から見た日英対照分析)	1-2-3-4期		2								兼1
	Manga Studies	1-2-3-4期		2								兼1
	Japanese Popular Culture Studies	1-2-3-4期		2								兼1
	Japanese Aesthetics and Fashion Media Studies	1-2-3-4期		2								兼2
	Introduction to Japanese History, Culture and Society	1-2-3-4期		2								兼1
	Intercultural Communication (異文化コミュニケーション)	1-2-3-4期		2								兼1
	狂言で大分を学ぶ	1-2-3-4期		2								兼2
	日本語表現技術	1-2-3-4期		2								兼1
	日本語文法分析	1-2-3-4期		2								兼1
	大分地域理解	1-2-3-4期		2								兼1
	Sustainability & Glocal Development in Oita (サステナビリティ大分)	1-2-3-4期		2								兼1
	Sustainability & Glocal Development in Oita 2 (サステナビリティ大分2)	1-2-3-4期		2								兼1
	グローバル・ベシックス	1-2-3-4期		2								兼1
	グローバル・ベシックスII	1-2-3-4期		2								兼1
	海外短期語学研修 (韓国・ソウル女子大学校I)	1-2-3-4期		2								兼1
	海外短期語学研修 (韓国・ソウル女子大学校II)	1-2-3-4期		2								兼1
	海外短期語学研修 (韓国・培材大学校)	1-2-3-4期		2								兼1
海外短期語学研修 (韓国・釜山大学校)	1-2-3-4期		2								兼1	
海外短期語学研修 (英国・セントラルランカシャー大学I)	1-2-3-4期		2								兼1	
海外短期語学研修 (英国・セントラルランカシャー大学II)	1-2-3-4期		2								兼1	
海外短期語学研修 (英国・アベリストウィス大学)	1-2-3-4期		2								兼1	
海外短期語学研修 (台湾・開南大学)	1-2-3-4期		2								兼1	
海外短期語学研修 (台湾・東海大学I)	1-2-3-4期		2								兼1	
海外短期語学研修 (台湾・東海大学II)	1-2-3-4期		2								兼1	
海外短期語学研修 (中国・江漢大学)	1-2-3-4期		2								兼1	
海外短期語学研修 (ドイツ・ライプツィヒ大学)	1-2-3-4期		2								兼1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
教養教育科目	文化・国際												
			小計 (43科目)	-	0	85	0	1	1	1	0	0	兼16
社会・経済	資本市場論	1-2-3-4期		2							兼1		
	会社組織のしくみ	1-2-3-4期		2							兼1		
	事業創成入門	1-2-3-4期		2							兼1		
	グローバル経済入門	1-2-3-4期		2							兼1		
	現代社会と法	1-2-3-4期		2							兼1		
	キャリア論	1-2-3-4期		2							兼1		
	経済学を学ぶ	1-2-3-4期		2							兼1		
	日本国憲法	1-2-3-4期		2							兼1		
	労働と法	1-2-3-4期		2							兼1		
	現代国際政治と日本	1-2-3-4期		2							兼1		
	日本の財政	1-2-3-4期		2							兼1		
	会社と法	1-2-3-4期		2							兼1		
	経営学の基礎	1-2-3-4期		2							兼1		
Well-beingの社会心理学	1-2-3-4期		2							兼1			
経済発展と貧困削減	1-2-3-4期		2							兼1			
日本経済入門	1-2-3-4期		2							兼1			

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
教養教育科目	文化・国際	文化人類学	1-2-3-4期		2							兼1	
		大分美術史概論	1-2-3-4期		2							兼1	
		ハングルとその文化 I	1-2-3-4期		2							兼1	
		イギリス近代史	1-2-3-4期		2							兼1	
		文章構成法	1-2-3-4期		2							兼1	
		ハングルとその文化 II	1-2-3-4期		2							兼1	
		美術文化論	1-2-3-4期		2							兼1	
		プロダクトデザイン	1-2-3-4期		2							兼1	
		英語ゼミナール A	2-3-4期		2							兼1	
		教養ドイツ語 I	1前		2							兼1	
		教養ドイツ語 II	1後		2							兼1	
		教養フランス語 I	1前		2							兼1	
		教養中国語 I	1前		2							兼1	
		教養中国語 II	1後		2							兼1	
		教養ハングル I	1前		2							兼1	
		教養ハングル II	1後		2							兼1	
		Japanese Grammar and Discourse, 日本文法とディスコース	1-2-3-4期		2							兼1	
		City Project: Oita and Beppu, 歩いて美しい街: 大分と別府	1-2-3-4期		2							兼1	
		ソーシャルネットワークと大分からの発信 II	1-2-3-4期		2							兼1	
		アカデミック・イングリッシュ II (スピーキング)	1-2-3-4期		2							兼1	
		アカデミック・イングリッシュ I (リーディング&ライティング)	1-2-3-4期		2							兼1	
		留学英語 II (リーディング)	1-2-3-4期		2							兼1	
		留学英語 I (リスニング)	1-2-3-4期		2							兼1	
		日本語学 I	1-2-3-4期		2							兼1	
		トビタテ留学準備英語	1-2-3-4期		2							兼1	
		ビジネスジャパニーズ演習 3	1-2-3-4期		2							兼1	
		ビジネスジャパニーズ演習 4	1-2-3-4期		2							兼1	
		海外短期語学研修 (フィリピン・アテネオデマニラ大学)	1-2-3-4期		2							兼1	
		海外短期語学研修 (フィリピン・アテネオデマニラ大学 II)	1-2-3-4期		2							兼1	
		小計 (72科目)		-	0	143	0	1	1	1	0	0	兼35
		社会・経済	資本市場論 (未開講)	1-2-3-4期		2							兼1
			会社組織のしくみ (未開講)	1-2-3-4期		2							兼1
			事業創成入門 (未開講)	1-2-3-4期		2							兼1
グローバル経済入門 (未開講)	1-2-3-4期			2							兼1		
現代社会と法 (未開講)	1-2-3-4期			2							兼1		
キャリア論 (未開講)	1-2-3-4期			2							兼1		
経済学を学ぶ (未開講)	1-2-3-4期			2							兼1		
日本国憲法 (未開講)	1-2-3-4期			2							兼1		
労働と法 (未開講)	1-2-3-4期			2							兼1		
現代国際政治と日本 (未開講)	1-2-3-4期			2							兼1		
日本の財政 (未開講)	1-2-3-4期			2							兼1		
会社と法 (未開講)	1-2-3-4期			2							兼1		
経営学の基礎 (未開講)	1-2-3-4期			2							兼1		
Well-beingの社会心理学 (未開講)	1-2-3-4期			2							兼1		
経済発展と貧困削減 (未開講)	1-2-3-4期			2							兼1		
日本経済入門 (未開講)	1-2-3-4期			2							兼1		
日本国憲法	1後			2							兼1		
データ分析入門	1-2-3-4期			2							兼1		
日常生活の法律	1-2-3-4期			2							兼1		
消費者と企業	1-2-3-4期			2							兼1		
企業の価格戦略と消費者の行動	1-2-3-4期			2							兼1		
食と農の地理学	1-2-3-4期		2							兼1			
税金入門	1-2-3-4期		2							兼1			
世界システム論	1-2-3-4期		2							兼1			
金融とわたしたちの生活	1-2-3-4期		2							兼1			
日本のマネジメント	1-2-3-4期		2							兼1			
会計と社会	2-3-4期		2							兼1			

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
教養教育科目	社会・経済												
	小計 (16科目)	-	0	32	0	0	0	0	0	0	0	兼16	
	自然・科学	建築構造工学	1・2・3・4前		2		2	2		1			
		意思決定のための数理	1・2・3・4前		2			1					
		素数と方程式の解の不思議	1・2・3・4前		2		1						
		グリーンサステイナブルケミストリー	1・2・3・4前		2		1						
		物理学で観る世界	1・2・3・4前		2							兼1	
		減災科学 I	1・2・3・4前		2							兼1	
		教養としての機械工学	1・2・3・4後		2					1			
		SDGs	1・2・3・4後		2		1						兼1
情報科学の世界		1・2・3・4後		2		4	1	2	2				
減災科学 II	1・2・3・4後		2								兼1		
小計 (10科目)	-	0	20	0	8	4	2	4	0		兼2		
目外国語科	英語 I	1前・後	4			1	1	1					
	英語 II	2前・後	2			1	1	1					
小計 (2科目)	-	6	0	0	1	1	1	0	0				
日本語・日本事情科目	日本語 4 読解 II	1・2・3・4前		2								兼1	
	日本語 4 作文 I	1・2・3・4後		2								兼1	
	日本語 4 作文 II	1・2・3・4前		2								兼1	
	日本語 5 文法 I	1・2・3・4後		2								兼1	
	日本語 5 文法 II	1・2・3・4前		2								兼1	
	レポート・論文作成	1・2・3・4後		2								兼1	
	小計 (6科目)	-	0	12	0	0	0	0	0	0		兼1	
専門教育科目	基礎解析学1	1前		2		1	1					兼1	
	基礎解析学2	1後		2			1					兼2	
	基礎解析学3	2前		2		1						兼1	
	基礎代数学1	1前		2		1						兼2	
	基礎代数学2	1後		2		1	1					兼1	
	基礎代数学3	2前		2		1						兼1	
	フーリエ解析	2後		2				1				兼1	
	ベクトル解析	2後		2		1						兼1	
	確率・統計解析	2後		2			1					兼1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
教養教育科目	社会・経済												
	サービスノバージョン	1・2・3・4後		2								兼1	
	道徳倫理概論	1・2・3・4後		2								兼1	
	所得税法	1・2・3・4後		2								兼1	
	知的財産論	1・2・3・4後		2								兼1	
	小計 (31科目)	-	0	62	0	0	0	0	0	0		兼31	
	自然・科学	意思決定のための数理 (未開講)	1・2・3・4前		2				1				
		素数と方程式の解の不思議 (未開講)	1・2・3・4前		2				1				
		グリーンサステイナブルケミストリー	1・2・3・4前		2				1				
		物理学で観る世界 (未開講)	1・2・3・4前		2								兼1
減災科学 I		1・2・3・4前		2								兼1	
教養としての機械工学		1・2・3・4後		2						1			
SDGs		1・2・3・4後		2		1						兼1	
情報科学の世界		1・2・3・4後		2		4	1	2	2				
減災科学 II		1・2・3・4後		2								兼1	
サイエンスライティングで新しくビッグヒストリー		1・2・3・4前		2								兼1	
生命圏の変遷		1・2・3・4前		2								兼1	
機械技術と社会		1・2・3・4前		2						1			
凸解析と最適化		1・2・3・4前		2						1			
機械技術概論		1・2・3・4前		2								兼1	
地生態学		1・2・3・4前		2								兼1	
減災と医療		1・2・3・4前		2								兼1	
身近な物理学		1・2・3・4前		2								兼1	
連続性公理をみたく順序序		1・2・3・4前		2					1				
環境と減災		1・2・3・4前		2								兼1	
物理学への招待		1・2・3・4後		2				1		1		兼1	
CAE (計算機工学) 概論		1・2・3・4後		2								兼1	
数理の世界		1・2・3・4後		2								兼1	
くらしの化学		1・2・3・4後		2					1			兼1	
小計 (23科目)	-	0	46	0	7	4	4	3	0		兼12		
目外国語科	英語 I	1前・後	4			1	1	1					
	英語 II	2前・後	2			1	1	1					
小計 (2科目)	-	6	0	0	1	1	1	0	0				
日本語・日本事情科目	日本語 4 読解 II	1・2・3・4前		2								兼1	
	日本語 4 作文 I	1・2・3・4後		2								兼1	
	日本語 4 作文 II	1・2・3・4前		2								兼1	
	日本語 5 文法 I	1・2・3・4後		2								兼1	
	日本語 5 文法 II	1・2・3・4前		2								兼1	
	レポート・論文作成	1・2・3・4後		2								兼1	
	日本語 4 文法 I	1・2・3・4後		2								兼1	
	日本語 4 文法 II	1・2・3・4前		2								兼1	
	日本語 4 スピーキング	1・2・3・4前		2								兼1	
	日本語 4 読解 I	1・2・3・4後		2								兼1	
	日本語 4 応用 I	1・2・3・4後		2								兼1	
	日本語 4 応用 II	1・2・3・4前		2								兼1	
	多読で学ぶ日本語	1・2・3・4前		2								兼1	
	日本語 5 スピーキング	1・2・3・4前		2								兼1	
	日本語 5 読解・作文 I	1・2・3・4後		2								兼1	
	日本語 5 読解・作文 II	1・2・3・4前		2								兼1	
小計 (16科目)	-	0	32	0	0	0	0	0	0		兼3		
専門教育科目	基礎解析学1	1前		2		1	1					兼1	
	基礎解析学2	1後		2			1					兼2	
	基礎解析学3	2前		2		1						兼1	
	基礎代数学1	1前		2		1						兼2	
	基礎代数学2	1後		2		1	1					兼1	
	基礎代数学3	2前		2		1						兼1	
	フーリエ解析	2後		2				1				兼1	
	ベクトル解析	2後		2		1						兼1	
確率・統計解析	2後		2			1					兼1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門教育科目	基礎教育科目	微分方程式	2前	2		1	1					兼1
		複素関数	2前	2		1	1					兼1
		力学	1前	2		2	1	1				
		原子と分子	1前	2		1						
		物質の状態と変化	1後	2		1						
		データサイエンス	1後	2		2	3	1				兼1
		言語思想論	2前	2		1	1	1				
	小計(16科目)	-	0	32	0	9	9	3	0	0		兼5
	共通専門科目	基礎理工学PBL	2後	2			28	39	9	15		
		応用理工学PBL	3後	2			28	39	9	15		
		波動と光	1後	2			1					
		科学英語表現法	3後	2		1	1	1				
		物理学実験	1前・後	2		1	1	1				
		工業概論	3前	2		4	3					
		遺伝子科学	3後	2								兼1
		宇宙物理概論	2後	2				1				
音メディア処理		2・3前	2		1							
化学への扉		1後	2			1						
解析力学		1後	1		1							
環境生物学		2後	2			1						
環境地球科学		2前	2			1						
基礎化学		1後	2		1							
基礎化学実験		2前	2		1							
基礎生物学		1後	2			1						
基礎地学		1前	2				1				兼1	
基礎物理学		1前	2							1		
機械工学概論		2前	2								1	
機器分析		3前	2		1							
職業指導		3前	2								兼1	
起業家養成講座		1前	2				1					
技術者倫理		3前	2		2	5						
計算物理学1		2後	2		2	1	2					
材料と弾性の力学		3前	2		1							
人工知能基礎		2・3後	2		1							
図学		1前	2								兼1	
生物学実験		2前	2			3						
生物多様性学		3前	2		1							
線形システム論		3前	2			1						
大気海洋科学		3前	2		1							
地学実験		2後	2		1	1						
熱力学基礎・演習	2前	3		1								
非線形システム論	3後	2			1							
分子生物学	2後	2		1								
流体力学	2後	2		1								
流体力学基礎	2前	2		1								
インターンシップA	2前	1		1								
インターンシップB	3前	2		1								
小計(39科目)	-	4	73	0	28	39	9	15	0		兼4	
プログラム群共通専門科目	CAD演習	3後	1			1		1			兼1	
	ウェブサイエンス	3後	2									
	応用数学A	2後	2		1							
	幾何学A	2後	2				1					
	コンピュータグラフィックス	3前	2		1							
	情報科学A	1前	2		1	1						
	情報科学B	1後	2		1	1						
	情報科学B展望	1後	2		1	1						
	デジタル電子回路	3後	2						1			
	データベースシステム	3前	2			1						
	データベース演習	3前	1		1	1			1			
	統計科学A	3前	2								兼1	
	ヒューマン・インタフェース	2後	2		1							
	プログラミングHI	1前	2		1	1						
	プログラミング演習	2前	2		1	1			1	2	兼1	
	マルチメディア処理	2後	2			1				1		
	マルチメディア処理演習	2後	1			1				1		
	リスクと環境	1後	1		1				1			
	応用数学B	3後	2			1						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門教育科目	基礎教育科目	微分方程式	2前	2		1	1					兼1
		複素関数	2前	2		1	1					兼1
		力学	1前	2		2	1	1				兼1
		原子と分子	1前	2		1						
		物質の状態と変化	1後	2		1						
		データサイエンス	1後	2		2	3	1				兼1
		言語思想論	2前	2		1	1	1				
	小計(16科目)	-	0	32	0	9	9	3	0	0		兼6
	共通専門科目	基礎理工学PBL	2後	2			28	39	9	15		
		応用理工学PBL	3後	2			28	39	9	15		
		波動と光	1後	2			1					
		科学英語表現法	3後	2		1	1	1				
		物理学実験	1前・後	2		1	1	1				
		工業概論	3前	2		4	3					
		遺伝子科学	3後	2								兼1
		宇宙物理概論	2後	2				1				
音メディア処理		2・3前	2		1							
化学への扉		1後	2			1						
解析力学		1後	1		1							
環境生物学		2後	2			1						
環境地球科学		2前	2			1						
基礎化学		1後	2		1							
基礎化学実験		2前	2		1							
基礎生物学		1後	2			1						
基礎地学		1前	2				1				兼1	
基礎物理学		1前	2							1		
機械工学概論		2前	2								1	
機器分析		3前	2		1							
職業指導		3前	2								兼1	
起業家養成講座		1前	2				1					
技術者倫理		3前	2		2	5						
計算物理学1		2後	2		2	1	2					
材料と弾性の力学		3前	2		1							
人工知能基礎		2・3後	2		1							
図学		1前	2								兼1	
生物学実験		2前	2			3						
生物多様性学		3前	2		1							
線形システム論		3前	2			1						
大気海洋科学		3前	2		1							
地学実験		2後	2		1	1						
熱力学基礎・演習	2前	3		1								
非線形システム論	3後	2			1							
分子生物学	2後	2		1								
流体力学	2後	2		1								
流体力学基礎	2前	2		1								
インターンシップA	2前	1		1								
インターンシップB	3前	2		1								
半導体概論	1後	2		1	1							
小計(40科目)	-	4	75	0	28	39	9	15	0		兼4	
プログラム群共通専門科目	CAD演習	3後	1			1		1			兼1	
	ウェブサイエンス	3後	2									
	応用数学A	2後	2		1							
	幾何学A	2後	2				1					
	コンピュータグラフィックス	3前	2		1							
	情報科学A	1前	2		1	1						
	情報科学B	1後	2		1	1						
	情報科学B展望	1後	2		1	1						
	デジタル電子回路	3後	2						1			
	データベースシステム	3前	2			1						
	データベース演習	3前	1		1	1			1			
	統計科学A	3前	2								兼1	
	ヒューマン・インタフェース	2後	2		1							
	プログラミングHI	1前	2		1	1						
	プログラミング演習	2前	2		1	1			1	2	兼1	
	マルチメディア処理	2後	2			1				1		
	マルチメディア処理演習	2後	1			1				1		
	リスクと環境	1後	1		1				1			
	応用数学B	3後	2			1						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門教育科目	プログラム群共通専門科目	過渡現象論	2後	2			1					兼1
	機械力学基礎	3前	2			1						
	建設技術者倫理	3前	2									
	建築環境シミュレーション	3前	2			1	1					
	建築環境工学1	2前	2			1						
	建築構造力学2	2前	2			1						
	建築基礎構造	3後	2			1						
	建築計画1	2後	2			1						
	建築計画2	3前	2			1						
	建築構造解析	2後	2			1						
	建築構造設計1	2後	2			1						
	建築構造力学1	1後・2前	2			1						
	建築環境工学2	2後	2			1						
	建築構法	1前	2			2	3		1			
	建築材料	2前	2			1						
	建築材料力学	2前	2						1			
	建築製図1	1後	2								兼2	
	建築設備計画1	3前	2			1						
	建築耐震システム	3前	2			1						
	現代制御	3前	2			1		1				
	工学セミナー	1前	1			1						
	材料力学基礎	2前	2			1						
	自動制御	3後	2			1						
	住居論	2前	2			1					兼1	
	数値解析	2後	2			1						
	生体情報工学	1後	2			1						
	地域デザイン	3後	2			1					兼1	
	地域安全システム工学	2後	2			1						
	地域環境科学キャリア開発	1前	1			2	4				兼6	
	鉄筋コンクリート構造	3前	2			1						
	鉄骨構造	3前	2			1						
	電気回路基礎	1後	2			2					兼1	
	電気磁気学1	1後	2			1						
電気磁気学2	2前	2			1							
電気磁気学3	2前	2			1							
電気電子基礎実験1	2前	2			3	6		4				
電気電子基礎実験2	2後	2			3	6		4				
電気電子材料	3後	2			1							
電子物性工学	2後	2			1							
電磁波・光工学	3前	2			1							
統計科学B	3後	2			2					兼1		
統計科学C	4前	2			2							
半導体工学	3前	2			1							
物理数学1	1前	2			1							
物理数学2	1後	2			1							
木質構造	2後	2			1							
量子力学	3前	2			1							
小計 (66科目)	-	0	126	0	17	20	4	9	0	0	兼13	
プログラム専門科目	必修科目	卒業研究	4通	8			28	39	9			
	小計 (1科目)	-	8	0	0	28	39	9	0	0	0	兼5
	数理科学プログラム専門科目	解析学1	1前	2			1					
		代数学1	1前	2			1					
		解析学2	1後	2			1					
		代数学2	1後	2			1					
		解析学3	2前	2			1					
		代数学3	2前	2			1					
		数理科学概論	2前	2			3	4	1			兼2
		解析学1展望	2前	2			1					
		代数学A	2前	2			1					兼1
		解析学A	2前	2			1					
		解析学4	2後	2			1					
解析学2展望	2後	2			1							
代数学A展望	2後	2			1					兼1		
数理科学論議A	3前	3			3	4	1					
キャリア開発指導	3通	2			1					兼1		
幾何学A展望	3前	2			1							
解析学A展望	3前	2			1							

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門教育科目	プログラム群共通専門科目	過渡現象論	2後	2			1					兼1
	機械力学基礎	3前	2			1						
	建設技術者倫理	3前	2									
	建築環境シミュレーション	3前	2			1	1					
	建築環境工学1	2前	2			1						
	建築構造力学2	2前	2			1						
	建築基礎構造	3後	2			1						
	建築計画1	2後	2			1						
	建築計画2	3前	2			1						
	建築構造解析	2後	2			1						
	建築構造設計1	2後	2			1						
	建築構造力学1	1後・2前	2			1						
	建築環境工学2	2後	2			1						
	建築構法	1前	2			2	3		1			
	建築材料	2前	2			1						
	建築材料力学	2前	2						1			
	建築製図1	1後	2								兼2	
	建築設備計画1	3前	2			1						
	建築耐震システム	3前	2			1						
	現代制御	3前	2			1		1				
	工学セミナー	1前	1			1						
	材料力学基礎	2前	2			1						
	自動制御	3後	2			1						
	住居論	2前	2			1					兼1	
	数値解析	2後	2			1						
	生体情報工学	1後	2			1						
	地域デザイン	3後	2			1					兼1	
	地域安全システム工学	2後	2			1						
	地域環境科学キャリア開発	1前	1			2	4				兼6	
	鉄筋コンクリート構造	3前	2			1						
	鉄骨構造	3前	2			1						
	電気回路基礎	1後	2			2					兼1	
	電気磁気学1	1後	2			1						
電気磁気学2	2前	2			1							
電気磁気学3	2前	2			1							
電気電子基礎実験1	2前	2			3	6		4				
電気電子基礎実験2	2後	2			3	6		4				
電気電子材料	3後	2			1							
電子物性工学	2後	2			1							
電磁波・光工学	3前	2			1							
統計科学B	3後	2			2					兼1		
統計科学C	4前	2			2							
半導体工学	3前	2			1							
物理数学1	1前	2			1							
物理数学2	1後	2			1							
木質構造	2後	2			1							
量子力学	3前	2			1							
小計 (66科目)	-	0	126	0	17	20	4	9	0	0	兼13	
プログラム専門科目	必修科目	卒業研究	4通	8			28	39	9			
	小計 (1科目)	-	8	0	0	28	39	9	0	0	0	兼5
	数理科学プログラム専門科目	解析学1	1前	2			1					
		代数学1	1前	2			1					
		解析学2	1後	2			1					
		代数学2	1後	2			1					
		解析学3	2前	2			1					
		代数学3	2前	2			1					
		数理科学概論	2前	2			3	4	1			兼2
		解析学1展望	2前	2			1					
		代数学A	2前	2			1					兼1
		解析学A	2前	2			1					
		解析学4	2後	2			1					
解析学2展望	2後	2			1							
代数学A展望	2後	2			1					兼1		
数理科学論議A	3前	3			3	4	1					
キャリア開発指導	3通	2			1					兼1		
幾何学A展望	3前	2			1							
解析学A展望	3前	2			1							



科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任			
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手				
専門教育科目	電気エネルギー変換工学 電力エネルギー工学 電気電子英語 集積回路工学 電気法規および施設管理 通信方式 電波・アンテナ工学 高電圧プラズマ工学 電子機器 電気機器設計・製図 通信法規 論文輪講	3前	2			1						兼1  兼1  兼2  兼1		
		3前	2			1								
		3後	2											
		3後	2			1								
		3後	2			1	1							
		3後	2			1								
		3後	2			1								
		3後	2											
		4前	2						1					
		4前	2											
		4前	1			3	6							
		小計(27科目)	-	30	23	0	3	6	0	4	0		兼5	
		機械工学プログラム専門科目	プログラミングE	1前	2			1		1				
			機械製図	1前	1			1	1					
	機械設計製図		1後	1				2						
	応用データサイエンス		2前	2			1							
	機械工作法		2前	2	2				1					
	材料力学		2後	2			1							
	熱力学1		2後	2			1							
	機械設計学基礎		2後	2			1							
	機械工学実習		2後	2					1					
	機械計測工学		2後	2			1							
	伝熱学1		3前	2			1	1						
	流体工学		3前	2			1	1						
	システム制御		3前	2			1	1						
	機械工学実験1		3前	2			5	6	1	3				
	機械応用設計解析		3前	2						1				
機械材料学	3後		2	2					1					
機械力学	3後		2			1								
熱力学2	3後		2			1								
伝熱学2	3後		2	2		1	1							
流体機械	3後		2			1								
機械工学実験2	3後		2			5	6	1	3					
テクニカルイングリッシュ	4前		1			5	6	1	3					
電気工学概論	2前		2						1					
計算力学	3前		2				1							
機械加工学	3前		2					1						
メカトロニクス	3前		2				1							
小計(26科目)	-	35	14	0	5	6	1	4	0					
知能機械システムプログラム専門科目	プログラミングF	1前	2			1	1							
	機械製図基礎	2前	1			1								
	電気回路	2前	2											
	電磁気学1	2前	2			1								
	制御工学基礎	2前	2			1								
	材料力学応用	2後	2			1								
	機械工学実験	2後	2			1								
	電子回路	2後	2			1								
	電磁気学2	2後	2			1								
	制御工学	2後	2											
	バイオメカニズム	2後	2			1								
	数値解析基礎	2後	2					1						
	機器設計工学	3前	2			1								
	機構力学	3前	2			1								
	電気電子工学実験	3前	2			1	2							
	電気機器1	3前	2			1								
	計測工学	3前	2				1							
	ロボット工学	3後	2			1								
	運動計測法	3後	2			1								
	計測制御工学実験	3後	2			1		1						
	信号処理	3前	2			1								
	スポーツ工学	3前	2			1								
	身体運動機能学	3前	2			1								
	電気機器2	3後	2			1								
	電力システム工学	3後	2			1								
	数値解析応用	3後	2			1	2							
	医療データ解析・活用論	3後	1											
小計(27科目)	-	39	13	0	2	4	1	0	0	兼2				

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
専門教育科目	電気エネルギー変換工学 電力エネルギー工学 電気電子英語 集積回路工学 電気法規および施設管理 通信方式 電波・アンテナ工学 高電圧プラズマ工学 電子機器 電気機器設計・製図 通信法規 論文輪講	3前	2			1						兼1  兼1  兼2  兼1	
		3前	2			1							
		3後	2										
		3後	2			1							
		3後	2			1	1						
		3後	2			1							
		3後	2			1							
		3後	2										
		3後	2										
		4前	2						1				
		4前	2										
		4前	1			3	6						
		小計(27科目)	-	30	23	0	3	6	0	4	0		兼5
		機械工学プログラム専門科目	プログラミングE	1前	2			1		1			
	機械製図		1前	1			1	1					
	機械設計製図		1後	1				2					
	応用データサイエンス		2前	2			1						
	機械工作法		2前	2	2				1				
	材料力学		2後	2			1						
	熱力学1		2後	2			1						
	機械設計学基礎		2後	2			1						
	機械工学実習		2後	2					1				
	機械計測工学		2後	2			1						
	伝熱学1		3前	2			1	1					
	流体工学		3前	2			1	1					
	システム制御		3前	2			1	1					
	機械工学実験1		3前	2			5	6	1	3			
機械応用設計解析	3前		2						1				
機械材料学	3後		2	2					1				
機械力学	3後		2			1							
熱力学2	3後		2			1							
伝熱学2	3後		2	2		1	1						
流体機械	3後		2			1							
機械工学実験2	3後		2			5	6	1	3				
テクニカルイングリッシュ	4前		1			5	6	1	3				
電気工学概論	2前		2						1				
計算力学	3前		2				1						
機械加工学	3前		2					1					
メカトロニクス	3前		2				1						
小計(26科目)	-	35	14	0	5	6	1	4	0				
知能機械システムプログラム専門科目	プログラミングF	1前	2			1	1						
	機械製図基礎	2前	1			1							
	電気回路	2前	2										
	電磁気学1	2前	2			1							
	制御工学基礎	2前	2			1							
	材料力学応用	2後	2			1							
	機械工学実験	2後	2			1							
	電子回路	2後	2			1							
	電磁気学2	2後	2			1							
	制御工学	2後	2										
	バイオメカニズム	2後	2			1							
	数値解析基礎	2後	2					1					
	機器設計工学	3前	2			1							
	機構力学	3前	2			1							
	電気電子工学実験	3前	2			1	2						
	電気機器1	3前	2			1							
	計測工学	3前	2				1						
	ロボット工学	3後	2			1							
	運動計測法	3後	2			1							
	計測制御工学実験	3後	2			1		1					
	信号処理	3前	2			1							
	スポーツ工学	3前	2			1							
	身体運動機能学	3前	2			1							
	電気機器2	3後	2			1							
	電力システム工学	3後	2			1							
	数値解析応用	3後	2			1	2						
	医療データ解析・活用論	3後	1										
小計(27科目)	-	39	13	0	2	4	1	0	0	兼2			

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門教育科目	生命・物質化学プログラム専門科目	プログラミングG	1前	2					1			
	分析化学	1前	2			1						
	有機化学1	1後	2				1					
	有機化学2	2前	2				1					
	無機化学1	2前	2					1				
	物理化学1	2前	2				1					
	物理化学2	2後	2			2						
	生物化学	2後	2				1					
	高分子化学	3前	2				1		1			
	化学工学	3前	2				1					
	食品衛生化学1	3前	1				1					
	食品衛生化学2	3前	1				1					
	応用化学実験1	2通	4			1	2	1	2		兼1	
	応用化学実験2	3通	6			1	7		1		兼1	
	論文講読演習1	4前	1			2	6		1			
	論文講読演習2	4後	1			2	7		1			
	生物学	1後		2						1		
	化学概説	2前		2				1				
	有機化学3	2後		2			1					
	有機機能化学	2後		2			1		1			
	無機化学2	2後		2					1			
	物理化学3	2後		2			1					
	発酵化学	2後		2							兼1	
	電気化学	3前		2			1					
	分子分光	3前		2			1					
	機能物質科学	3前		2			1					
	応用化学特別講義Ⅰ	2前		1		1						
	応用化学特別講義Ⅱ	2後		1		1						
	応用化学特別講義Ⅲ	3前		1		1						
	応用化学特別講義Ⅳ	3後		1		1						
	反応有機化学	3後		2			1					
	科学概論	3後		2						1		
	触媒化学	3後		2							兼1	
	有機工業化学	3後		2			1					
	無機工業化学	3後		2			1					
	食品化学工学	3後		2			1					
	情報機器操作	4前		2		2	7		1			
小計(37科目)	-		34	38	0	2	7	1	3	0	兼2	
地域環境科学プログラム専門科目	地域資源フィールドワーク	1前	2				2					
	土工学概論	1後	2							兼1		
	保全生物学	2前		2			1					
	環境化学概論	2前	2							兼1		
	地域環境科学特別講義1	2前	1							兼1		
	構造工学	2前	2							兼1		
	地盤工学	2前	2							兼1		
	都市・地域計画	2前	2			1						
	地球化学	2後	2							兼1		
	水工学	2後	2							兼1		
	測量学	2後	2							兼2		
	測量実習	2後	1							兼2		
	土木実験演習1	2後	2							兼2		
	地域環境科学ワークショップ	3通	2			2	4					
	地域環境科学特別講義2	3前	1							兼1		
	クライシスマネジメント論	3前	2			1				兼4		
	土木実験演習2	3前	2							兼2		
	減災デザイン・コミュニケーション	3前	2			1						
	地方自治と減災政策	3後	2			1				兼7		
	外書講読	4通	2			2	4					
有機化学	2前		2		1					兼1		
化学実験	2後		2		1							
応用生物学	3前		2			1						
地理情報システム(GIS)	3後		2		1							
応用生物学実験	3後		2			2						
小計(25科目)	-		35	12	0	2	4	0	0	0	兼16	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門教育科目	生命・物質化学プログラム専門科目	プログラミングG	1前	2					1		
	分析化学	1前	2			1					
	有機化学1	1後	2				1				
	有機化学2	2前	2				1				
	無機化学1	2前	2					1			
	物理化学1	2前	2				1				
	物理化学2	2後	2			2					
	生物化学	2後	2				1				
	高分子化学	3前	2				1		1		
	化学工学	3前	2				1				
	食品衛生化学1	3前	1				1				
	食品衛生化学2	3前	1				1				
	応用化学実験1	2通	4			1	2	1	2		兼1
	応用化学実験2	3通	6			1	7		1		兼1
	論文講読演習1	4前	1			2	6		1		
	論文講読演習2	4後	1			2	7		1		
	生物学	1後		2						1	
	化学概説	2前		2				1			
	有機化学3	2後		2			1				
	有機機能化学	2後		2			1		1		
	無機化学2	2後		2					1		
	物理化学3	2後		2			1				
	発酵化学	2後		2							兼1
	電気化学	3前		2			1				
	分子分光	3前		2			1				
	機能物質科学	3前		2			1				
	応用化学特別講義Ⅰ	2前		1		1					
	応用化学特別講義Ⅱ	2後		1		1					
	応用化学特別講義Ⅲ	3前		1		1					
	応用化学特別講義Ⅳ	3後		1		1					
	反応有機化学	3後		2			1				
	科学概論	3後		2						1	
	触媒化学	3後		2							兼1
	有機工業化学	3後		2			1				
	無機工業化学	3後		2			1				
	食品化学工学	3後		2			1				
	情報機器操作	4前		2		2	7		1		
小計(37科目)	-		34	38	0	2	7	1	3	0	兼2
地域環境科学プログラム専門科目	地域資源フィールドワーク	1前	2				2				
	土工学概論	1後	2							兼1	
	保全生物学	2前		2			1				
	環境化学概論	2前	2							兼1	
	地域環境科学特別講義1	2前	1							兼1	
	構造工学	2前	2							兼1	
	地盤工学	2前	2							兼1	
	都市・地域計画	2前	2			1					
	地球化学	2後	2							兼1	
	水工学	2後	2							兼1	
	測量学	2後	2							兼2	
	測量実習	2後	1							兼2	
	土木実験演習1	2後	2							兼2	
	地域環境科学ワークショップ	3通	2			2	4				
	地域環境科学特別講義2	3前	1							兼1	
	クライシスマネジメント論	3前	2			1				兼4	
	土木実験演習2	3前	2							兼2	
	減災デザイン・コミュニケーション	3前	2			1					
	地方自治と減災政策	3後	2			1				兼7	
	外書講読	4通	2			2	4				
有機化学	2前		2		1					兼1	
化学実験	2後		2		1						
応用生物学	3前		2			1					
地理情報システム(GIS)	3後		2		1						
応用生物学実験	3後		2			2					
小計(25科目)	-		35	12	0	2	4	0	0	0	兼16





①数理科学プログラム

科目中区分	授業科目名	単位数	選択必修	必要単位数
基礎教育科目	力学	2	必修	
	原子と分子	2	必修	
	物質の状態と変化	2	A選択	
共通専門科目	言語学概論	2	A選択	
	運動と光	2	A選択	
	解析力学	1	A選択	
	基礎理工学PBL	2	必修	
	応用理工学PBL	2	必修	
	技術者倫理	2	必修	
	音メディア処理	2	必修	
	人工知能基礎	2	必修	
	科学英語表現法	2	A選択	
	インターンシップA	1	A選択	
インターンシップB	2	A選択		
プログラム群共通専門科目	起業家養成講座	2	B選択	
	情報科学A	2	必修	
	情報科学B	2	必修	
	情報科学B展望	2	必修	
	幾何学A	2	必修	
	応用数学A	2	必修	
	統計科学A	2	必修	
	プログラミング演習	2	A選択	
	マルチメディア処理	2	A選択	
	マルチメディア処理演習	1	A選択	
コンピュータグラフィックス	2	A選択		
データベースシステム	2	A選択		
データベース演習	1	A選択		
統計科学B	2	A選択		
応用数学B	2	A選択		
ヒューマン・インタフェース	2	A選択		
ウェブサイエンス	2	A選択		
統計科学C	2	A選択		
プログラム専門科目	卒業研究：必修8単位			
	数理科学プログラム：必修科目4.2単位、A選択科目1.8単位			

※ 選択必修科目、専門教育科目の「基礎教育科目」、「共通専門科目」、「プログラム群共通専門科目」、「プログラム専門科目」の自プログラムの卒業要件とならない科目で、副専攻科目対象科目の中から4単位。

②知能情報システムプログラム

科目中区分	授業科目名	単位数	選択必修	必要単位数
基礎教育科目	基礎解析学1	2	必修	
	基礎代数学1	2	必修	
	基礎解析学2	2	必修	
	基礎代数学2	2	必修	
	基礎解析学3	2	必修	
	基礎代数学3	2	必修	
	力学	2	A選択	
	原子と分子	2	A選択	
	物質の状態と変化	2	A選択	
	微分方程式	2	A選択	
共通専門科目	複素関数	2	A選択	
	ベクトル解析	2	A選択	
	フーリエ解析	2	A選択	
	確率・統計解析	2	A選択	
	音メディア処理	2	必修	
	基礎理工学PBL	2	必修	
	応用理工学PBL	2	必修	
	技術者倫理	2	必修	
	人工知能基礎	2	必修	
	図学	2	A選択	
プログラム群共通専門科目	運動と光	2	A選択	
	機械工学概論	2	A選択	
	科学英語表現法	2	A選択	
	インターンシップA	1	A選択	
	インターンシップB	2	A選択	
	起業家養成講座	2	B選択	
	情報科学A	2	必修	
	情報科学B	2	必修	
	情報科学B展望	2	必修	
	プログラミング演習	2	必修	
プログラム専門科目	応用数学A	2	必修	
	幾何学A	2	必修	
	マルチメディア処理	2	必修	
	ヒューマン・インタフェース	2	必修	
	統計科学A	2	必修	
	データベースシステム	2	必修	
	応用数学B	2	必修	
	マルチメディア処理演習	1	A選択	
	コンピュータグラフィックス	2	A選択	
	データベース演習	1	A選択	
統計科学B	2	A選択		
ウェブサイエンス	2	A選択		
統計科学C	2	A選択		
プログラム専門科目	卒業研究：必修8単位			
	知能情報システムプログラム：必修科目2.9単位、A選択科目1.7単位			

※ 選択必修科目、専門教育科目の「基礎教育科目」、「共通専門科目」、「プログラム群共通専門科目」、「プログラム専門科目」の自プログラムの卒業要件とならない科目で、副専攻科目対象科目の中から4単位。

①数理科学プログラム

科目中区分	授業科目名	単位数	選択必修	必要単位数
基礎教育科目	力学	2	必修	
	原子と分子	2	必修	
	物質の状態と変化	2	A選択	
共通専門科目	言語学概論	2	A選択	
	運動と光	2	A選択	
	解析力学	1	A選択	
	基礎理工学PBL	2	必修	
	応用理工学PBL	2	必修	
	技術者倫理	2	必修	
	音メディア処理	2	必修	
	人工知能基礎	2	必修	
	科学英語表現法	2	A選択	
	インターンシップA	1	A選択	
インターンシップB	2	A選択		
プログラム群共通専門科目	起業家養成講座	2	B選択	
	情報科学A	2	必修	
	情報科学B	2	必修	
	情報科学B展望	2	必修	
	幾何学A	2	必修	
	応用数学A	2	必修	
	統計科学A	2	必修	
	プログラミング演習	2	A選択	
	マルチメディア処理	2	A選択	
	マルチメディア処理演習	1	A選択	
コンピュータグラフィックス	2	A選択		
データベースシステム	2	A選択		
データベース演習	1	A選択		
統計科学B	2	A選択		
応用数学B	2	A選択		
ヒューマン・インタフェース	2	A選択		
ウェブサイエンス	2	A選択		
統計科学C	2	A選択		
プログラム専門科目	卒業研究：必修8単位			
	数理科学プログラム：必修科目4.2単位、A選択科目1.8単位			

※ 選択必修科目、専門教育科目の「基礎教育科目」、「共通専門科目」、「プログラム群共通専門科目」、「プログラム専門科目」の自プログラムの卒業要件とならない科目で、副専攻科目対象科目の中から4単位。

②知能情報システムプログラム

科目中区分	授業科目名	単位数	選択必修	必要単位数
基礎教育科目	基礎解析学1	2	必修	
	基礎代数学1	2	必修	
	基礎解析学2	2	必修	
	基礎代数学2	2	必修	
	基礎解析学3	2	必修	
	基礎代数学3	2	必修	
	力学	2	A選択	
	原子と分子	2	A選択	
	物質の状態と変化	2	A選択	
	微分方程式	2	A選択	
共通専門科目	複素関数	2	A選択	
	ベクトル解析	2	A選択	
	フーリエ解析	2	A選択	
	確率・統計解析	2	A選択	
	音メディア処理	2	必修	
	基礎理工学PBL	2	必修	
	応用理工学PBL	2	必修	
	技術者倫理	2	必修	
	人工知能基礎	2	必修	
	図学	2	A選択	
プログラム群共通専門科目	運動と光	2	A選択	
	機械工学概論	2	A選択	
	科学英語表現法	2	A選択	
	インターンシップA	1	A選択	
	インターンシップB	2	A選択	
	起業家養成講座	2	B選択	
	情報科学A	2	必修	
	情報科学B	2	必修	
	情報科学B展望	2	必修	
	プログラミング演習	2	必修	
プログラム専門科目	応用数学A	2	必修	
	幾何学A	2	必修	
	マルチメディア処理	2	必修	
	ヒューマン・インタフェース	2	必修	
	統計科学A	2	必修	
	データベースシステム	2	必修	
	応用数学B	2	必修	
	マルチメディア処理演習	1	A選択	
	コンピュータグラフィックス	2	A選択	
	データベース演習	1	A選択	
統計科学B	2	A選択		
ウェブサイエンス	2	A選択		
統計科学C	2	A選択		
プログラム専門科目	卒業研究：必修8単位			
	知能情報システムプログラム：必修科目2.9単位、A選択科目1.7単位			

※ 選択必修科目、専門教育科目の「基礎教育科目」、「共通専門科目」、「プログラム群共通専門科目」、「プログラム専門科目」の自プログラムの卒業要件とならない科目で、副専攻科目対象科目の中から4単位。

③物理学連携プログラム

科目区分	授業科目名	単位数	選択必修	必要単位数
基礎教育科目	基礎解析1	2	必修	
	基礎代数学1	2	必修	
	基礎解析2	2	必修	
	基礎代数学2	2	必修	
	基礎解析3	2	必修	
	基礎代数学3	2	必修	
	力学	2	必修	
	データサイエンス	2	必修	
	原子と分子	2	A選択	
	物質の状態と変化	2	A選択	
	微分方程式	2	必修	
	複素関数	2	必修	
	ベクトル解析	2	必修	
	フーリエ解析	2	必修	
	確率・統計解析	2	A選択	
共通専門科目	波動と光	2	必修	必修8.5単位、 A選択1.3単位を 含む9.8単位以上
	物理学実験	2	必修	
	解析力学	1	必修	
	熱力学基礎・演習	3	必修	
	基礎理工学PBL	2	必修	
	応用理工学PBL	2	必修	
	計算物理学1	2	必修	
	宇宙物理概論	2	必修	
	技術者倫理	2	必修	
	化学への扉	2	A選択	
	流体力学基礎	2	A選択	
	基礎化学実験	2	A選択	
	流体力学	2	A選択	
	人工知能基礎	2	A選択	
	大気海洋科学	2	A選択	
	機器分析	2	A選択	
	材料と弾性の力学	2	A選択	
	線形システム論	2	A選択	
	線形システム論	2	A選択	
	科学英語表現法	2	A選択	
記号家養成講座	2	B選択		
インターンシップA	1	A選択		
インターンシップB	2	A選択		
基礎物理学	2	B選択		
基礎地学	2	B選択		
基礎生物学	2	B選択		
基礎化学	2	B選択		
生物学実験	2	B選択		
地学実験	2	B選択		
プログラム群共通専門科目	電気磁気学1	2	必修	
	電気電子基礎実験1	2	必修	
	電気磁気学2	2	必修	
	電気磁気学3	2	必修	
	電気電子基礎実験2	2	必修	
	量子力学	2	必修	
	電気電子材料	2	必修	
	電子物性工学	2	A選択	
	過渡現象論	2	A選択	
	数値解析	2	A選択	
	電磁波・光工学	2	A選択	
	半導体工学	2	A選択	
デジタル電子回路	2	A選択		
自動制御	2	A選択		
プログラム専門科目	卒業研究：必修8単位			
	物理学連携プログラム：必修科目1.7単位			
副専攻科目 ※				

※ 選択必修科目。専門教育科目の「基礎教育科目」、「共通専門科目」、「プログラム群共通専門科目」、「プログラム専門科目」の自プログラムの卒業要件とならない科目で、副専攻科目対象科目の中から4単位。

④電気エネルギー・電子工学プログラム

科目区分	授業科目名	単位数	選択必修	必要単位数		
基礎教育科目	基礎解析1	2	必修			
	基礎代数学1	2	必修			
	基礎解析2	2	必修			
	基礎代数学2	2	必修			
	基礎解析3	2	必修			
	基礎代数学3	2	A選択			
	力学	2	必修			
	データサイエンス	2	必修			
	微分方程式	2	A選択			
	複素関数	2	必修			
	フーリエ解析	2	A選択			
	確率・統計解析	2	A選択			
	共通専門科目	物理学実験	2		必修	必修8.4単位、 A選択1.4単位を 含む9.8単位以上
		基礎理工学PBL	2		必修	
		応用理工学PBL	2		必修	
技術者倫理		2	必修			
波動と光		2	A選択			
環境地球科学		2	A選択			
計算物理学1		2	A選択			
宇宙物理概論		2	A選択			
機械工学概論		2	A選択			
音メディア処理		2	A選択			
図学		2	A選択			
職業倫理		2	B選択			
科学英語表現法		2	A選択			
記号家養成講座		2	B選択			
インターンシップA		1	A選択			
インターンシップB		2	A選択			
工業概論		2	B選択			
プログラム群共通専門科目		電気磁気学1	2	必修		
		電気磁気学2	2	必修		
		電気磁気学3	2	必修		
	電気電子基礎実験1	2	必修			
	電気電子基礎実験2	2	必修			
	過渡現象論	2	必修			
	電子物性工学	2	必修			
	電磁波・光工学	2	必修			
	自動制御	2	必修			
	数値解析	2	A選択			
	半導体工学	2	A選択			
	量子力学	2	A選択			
電気電子材料	2	A選択				
デジタル電子回路	2	A選択				
プログラム専門科目	卒業研究：必修8単位					
	電気エネルギー・電子工学プログラム：必修科目3.0単位、 A選択科目2.3単位					
副専攻科目 ※						

※ 選択必修科目。専門教育科目の「基礎教育科目」、「共通専門科目」、「プログラム群共通専門科目」、「プログラム専門科目」の自プログラムの卒業要件とならない科目で、副専攻科目対象科目の中から4単位。

③物理学連携プログラム

科目区分	授業科目名	単位数	選択必修	必要単位数
基礎教育科目	基礎解析1	2	必修	
	基礎代数学1	2	必修	
	基礎解析2	2	必修	
	基礎代数学2	2	必修	
	基礎解析3	2	必修	
	基礎代数学3	2	必修	
	力学	2	必修	
	データサイエンス	2	必修	
	原子と分子	2	A選択	
	物質の状態と変化	2	A選択	
	微分方程式	2	必修	
	複素関数	2	必修	
	ベクトル解析	2	必修	
	フーリエ解析	2	必修	
	確率・統計解析	2	A選択	
共通専門科目	波動と光	2	必修	必修8.5単位、 A選択1.3単位を 含む9.8単位以上
	物理学実験	2	必修	
	解析力学	1	必修	
	熱力学基礎・演習	3	必修	
	基礎理工学PBL	2	必修	
	応用理工学PBL	2	必修	
	計算物理学1	2	必修	
	宇宙物理概論	2	必修	
	技術者倫理	2	必修	
	化学への扉	2	A選択	
	流体力学基礎	2	A選択	
	基礎化学実験	2	A選択	
	流体力学	2	A選択	
	人工知能基礎	2	A選択	
	大気海洋科学	2	A選択	
	機器分析	2	A選択	
	材料と弾性の力学	2	A選択	
	線形システム論	2	A選択	
	線形システム論	2	A選択	
	科学英語表現法	2	A選択	
記号家養成講座	2	B選択		
インターンシップA	1	A選択		
インターンシップB	2	A選択		
基礎物理学	2	B選択		
基礎地学	2	B選択		
基礎生物学	2	B選択		
基礎化学	2	B選択		
生物学実験	2	B選択		
地学実験	2	B選択		
プログラム群共通専門科目	電気磁気学1	2	必修	
	電気電子基礎実験1	2	必修	
	電気磁気学2	2	必修	
	電気磁気学3	2	必修	
	電気電子基礎実験2	2	必修	
	量子力学	2	必修	
	電気電子材料	2	必修	
	電子物性工学	2	A選択	
	過渡現象論	2	A選択	
	数値解析	2	A選択	
	電磁波・光工学	2	A選択	
	半導体工学	2	A選択	
デジタル電子回路	2	A選択		
自動制御	2	A選択		
プログラム専門科目	卒業研究：必修8単位			
	物理学連携プログラム：必修科目1.7単位			
副専攻科目 ※				

※ 選択必修科目。専門教育科目の「基礎教育科目」、「共通専門科目」、「プログラム群共通専門科目」、「プログラム専門科目」の自プログラムの卒業要件とならない科目で、副専攻科目対象科目の中から4単位。

④電気エネルギー・電子工学プログラム

科目区分	授業科目名	単位数	選択必修	必要単位数		
基礎教育科目	基礎解析1	2	必修			
	基礎代数学1	2	必修			
	基礎解析2	2	必修			
	基礎代数学2	2	必修			
	基礎解析3	2	必修			
	基礎代数学3	2	A選択			
	力学	2	必修			
	データサイエンス	2	必修			
	微分方程式	2	A選択			
	複素関数	2	必修			
	フーリエ解析	2	A選択			
	確率・統計解析	2	A選択			
	共通専門科目	物理学実験	2		必修	必修8.4単位、 A選択1.4単位を 含む9.8単位以上
		基礎理工学PBL	2		必修	
		応用理工学PBL	2		必修	
技術者倫理		2	必修			
波動と光		2	A選択			
環境地球科学		2	A選択			
計算物理学1		2	A選択			
宇宙物理概論		2	A選択			
機械工学概論		2	A選択			
音メディア処理		2	A選択			
図学		2	A選択			
職業倫理		2	B選択			
科学英語表現法		2	A選択			
記号家養成講座		2	B選択			
インターンシップA		1	A選択			
インターンシップB		2	A選択			
工業概論		2	B選択			
プログラム群共通専門科目		電気磁気学1	2	必修		
		電気磁気学2	2	必修		
		電気磁気学3	2	必修		
	電気電子基礎実験1	2	必修			
	電気電子基礎実験2	2	必修			
	過渡現象論	2	必修			
	電子物性工学	2	必修			
	電磁波・光工学	2	必修			
	自動制御	2	必修			
	数値解析	2	A選択			
	半導体工学	2	A選択			
	量子力学	2	A選択			
電気電子材料	2	A選択				
デジタル電子回路	2	A選択				
プログラム専門科目	卒業研究：必修8単位					
	電気エネルギー・電子工学プログラム：必修科目3.0単位、 A選択科目2.3単位					
副専攻科目 ※						

※ 選択必修科目。専門教育科目の「基礎教育科目」、「共通専門科目」、「プログラム群共通専門科目」、「プログラム専門科目」の自プログラムの卒業要件とならない科目で、副専攻科目対象科目の中から4単位。

⑤機械工学プログラム

科目中区分	授業科目名	単位数	選択必修	必要単位数
基礎教育科目	基礎解析学1	2	必修	
	基礎代数学1	2	必修	
	基礎解析学2	2	必修	
	基礎代数学2	2	必修	
	基礎解析学3	2	必修	
	基礎代数学3	2	必修	
	力学	2	必修	
	データサイエンス	2	必修	
	原子と分子	2	A選択	
	物質の状態と変化	2	A選択	
	微分方程式	2	A選択	
	複素関数	2	A選択	
	ベクトル解析	2	A選択	
	フーリエ解析	2	A選択	
確率・統計解析	2	A選択		
共通専門科目	熱力学基礎・演習	3	必修	必修9.0単位、 A選択8単位を 含む9.8単位以上
	流体力学基礎	2	必修	
	基礎理工学PBL	2	必修	
	応用理工学PBL	2	必修	
	応用力学	2	必修	
	技術者倫理	2	必修	
	材料と弾性の力学	2	必修	
	波動と光	2	A選択	
	物理学実験	2	A選択	
	電磁気学	2	B選択	
	計算物理学1	2	A選択	
	科学英語表現法	2	A選択	
	起業家養成講座	2	B選択	
	インターンシップA	1	A選択	
インターンシップB	2	A選択		
工業概論	2	B選択		
プログラム群共通専門科目	物理数学1	2	必修	
	物理数学2	2	必修	
	工学セミナー	1	必修	
	材料力学基礎	2	必修	
	機械力学基礎	2	必修	
	CAD演習	1	必修	
プログラム専門科目	卒業研究	必修8単位		
	機械工学プログラム	必修科目3.5単位、A選択科目1.4単位		
	副専攻科目 ※			
	※ 選択必修科目、専門教育科目の「基礎教育科目」、「共通専門科目」、「プログラム群共通専門科目」、「プログラム専門科目」の自プログラムの卒業要件とならない科目で、副専攻科目対象科目の中から4単位。			

※ 選択必修科目、専門教育科目の「基礎教育科目」、「共通専門科目」、「プログラム群共通専門科目」、「プログラム専門科目」の自プログラムの卒業要件とならない科目で、副専攻科目対象科目の中から4単位。

⑥知能機械システムプログラム

科目中区分	授業科目名	単位数	選択必修	必要単位数
基礎教育科目	基礎解析学1	2	必修	
	基礎代数学1	2	必修	
	基礎解析学2	2	必修	
	基礎代数学2	2	必修	
	基礎解析学3	2	必修	
	基礎代数学3	2	必修	
	力学	2	必修	
	データサイエンス	2	必修	
	言語思想論	2	A選択	
	微分方程式	2	A選択	
	複素関数	2	A選択	
	ベクトル解析	2	A選択	
	フーリエ解析	2	A選択	
	確率・統計解析	2	A選択	
共通専門科目	線形システム論	2	必修	必修8.8単位、 A選択1.0単位を 含む9.8単位以上
	基礎理工学PBL	2	必修	
	応用理工学PBL	2	必修	
	技術者倫理	2	必修	
	熱力学基礎・演習	3	A選択	
	流体力学基礎	2	A選択	
	非線形システム論	2	A選択	
	職業指導	2	B選択	
	科学英語表現法	2	A選択	
	起業家養成講座	2	B選択	
	インターンシップA	1	A選択	
	インターンシップB	2	A選択	
	工業概論	2	B選択	
	プログラム群共通専門科目	物理数学1	2	
物理数学2		2	必修	
工学セミナー		1	必修	
生体情報工学		2	必修	
電気回路基礎		2	必修	
材料力学基礎		2	必修	
プログラム専門科目	卒業研究	必修8単位		
	知能機械システムプログラム	必修科目3.9単位、A選択科目1.3単位		
	副専攻科目 ※			
	※ 選択必修科目、専門教育科目の「基礎教育科目」、「共通専門科目」、「プログラム群共通専門科目」、「プログラム専門科目」の自プログラムの卒業要件とならない科目で、副専攻科目対象科目の中から4単位。			

※ 選択必修科目、専門教育科目の「基礎教育科目」、「共通専門科目」、「プログラム群共通専門科目」、「プログラム専門科目」の自プログラムの卒業要件とならない科目で、副専攻科目対象科目の中から4単位。

⑦生命・物質化学プログラム

科目中区分	授業科目名	単位数	選択必修	必要単位数
基礎教育科目	基礎解析学1	2	必修	
	基礎代数学1	2	必修	
	基礎解析学2	2	A選択	
	基礎代数学2	2	A選択	
	基礎解析学3	2	A選択	
	基礎代数学3	2	A選択	
	力学	2	A選択	
	原子と分子	2	A選択	
	データサイエンス	2	必修	
	物質の状態と変化	2	A選択	
	化学への扉	2	必修	
	基礎理工学PBL	2	必修	
	応用理工学PBL	2	必修	
	技術者倫理	2	必修	
共通専門科目	物理学実験	2	必修	必修6.0単位、 A選択3.8単位を 含む9.8単位以上
	基礎化学実験	2	A選択	
	基礎物理学	2	A選択	
	基礎地学	2	A選択	
	機器分析	2	A選択	
	遺伝子科学	2	A選択	
	生物多様性学	2	A選択	
	環境地球科学	2	A選択	
	大気海洋科学	2	A選択	
	環境生物学	2	A選択	
	分子生物学	2	A選択	
	科学英語表現法	2	A選択	
	起業家養成講座	2	A選択	
	インターンシップA	1	A選択	
インターンシップB	2	A選択		
プログラム専門科目	卒業研究	必修8単位		
	生命・物質化学プログラム	必修科目4.4単位、A選択科目3.8単位		
副専攻科目 ※				
※ 選択必修科目、専門教育科目の「基礎教育科目」、「共通専門科目」、「プログラム群共通専門科目」、「プログラム専門科目」の自プログラムの卒業要件とならない科目で、副専攻科目対象科目の中から4単位。				

※ 選択必修科目、専門教育科目の「基礎教育科目」、「共通専門科目」、「プログラム群共通専門科目」、「プログラム専門科目」の自プログラムの卒業要件とならない科目で、副専攻科目対象科目の中から4単位。

⑤機械工学プログラム

科目中区分	授業科目名	単位数	選択必修	必要単位数
基礎教育科目	基礎解析学1	2	必修	
	基礎代数学1	2	必修	
	基礎解析学2	2	必修	
	基礎代数学2	2	必修	
	基礎解析学3	2	必修	
	基礎代数学3	2	必修	
	力学	2	必修	
	データサイエンス	2	必修	
	原子と分子	2	A選択	
	物質の状態と変化	2	A選択	
	微分方程式	2	A選択	
	複素関数	2	A選択	
	ベクトル解析	2	A選択	
	フーリエ解析	2	A選択	
共通専門科目	確率・統計解析	2	A選択	必修9.0単位、 A選択8単位を 含む9.8単位以上
	熱力学基礎・演習	3	必修	
	流体力学基礎	2	必修	
	基礎理工学PBL	2	必修	
	応用理工学PBL	2	必修	
	応用力学	2	必修	
	技術者倫理	2	必修	
	材料と弾性の力学	2	必修	
	波動と光	2	A選択	
	物理学実験	2	A選択	
	電磁気学	2	B選択	
	計算物理学1	2	A選択	
	科学英語表現法	2	A選択	
	起業家養成講座	2	B選択	
インターンシップA	1	A選択		
インターンシップB	2	A選択		
工業概論	2	B選択		
プログラム群共通専門科目	物理数学1	2	必修	
	物理数学2	2	必修	
	工学セミナー	1	必修	
	材料力学基礎	2	必修	
	機械力学基礎	2	必修	
	CAD演習	1	必修	
プログラム専門科目	卒業研究	必修8単位		
	機械工学プログラム	必修科目3.5単位、A選択科目1.4単位		
	副専攻科目 ※			
	※ 選択必修科目、専門教育科目の「基礎教育科目」、「共通専門科目」、「プログラム群共通専門科目」、「プログラム専門科目」の自プログラムの卒業要件とならない科目で、副専攻科目対象科目の中から4単位。			

※ 選択必修科目、専門教育科目の「基礎教育科目」、「共通専門科目」、「プログラム群共通専門科目」、「プログラム専門科目」の自プログラムの卒業要件とならない科目で、副専攻科目対象科目の中から4単位。

⑥知能機械システムプログラム

科目中区分	授業科目名	単位数	選択必修	必要単位数
基礎教育科目	基礎解析学1	2	必修	
	基礎代数学1	2	必修	
	基礎解析学2	2	必修	
	基礎代数学2	2	必修	
	基礎解析学3	2	必修	
	基礎代数学3	2	必修	
	力学	2	必修	
	データサイエンス	2	必修	
	言語思想論	2	A選択	
	微分方程式	2	A選択	
	複素関数	2	A選択	
	ベクトル解析	2	A選択	
	フーリエ解析	2	A選択	
	確率・統計解析	2	A選択	
共通専門科目	線形システム論	2	必修	必修8.8単位、 A選択1.0単位を 含む9.8単位以上
	基礎理工学PBL	2	必修	
	応用理工学PBL	2	必修	
	技術者倫理	2	必修	
	熱力学基礎・演習	3	A選択	
	流体力学基礎	2	A選択	
	非線形システム論	2	A選択	
	職業指導	2	B選択	
	科学英語表現法	2	A選択	
	起業家養成講座	2	B選択	
	インターンシップA	1	A選択	
	インターンシップB	2	A選択	
	工業概論	2	B選択	
	プログラム群共通専門科目	物理数学1	2	
物理数学2		2	必修	
工学セミナー		1	必修	
生体情報工学		2	必修	
電気回路基礎		2	必修	
材料力学基礎		2	必修	
プログラム専門科目	卒業研究	必修8単位		
	知能機械システムプログラム	必修科目3.9単位、A選択科目1.3単位		
	副専攻科目 ※			
	※ 選択必修科目、専門教育科目の「基礎教育科目」、「共通専門科目」、「プログラム群共通専門科目」、「プログラム専門科目」の自プログラムの卒業要件とならない科目で、副専攻科目対象科目の中から4単位。			

※ 選択必修科目、専門教育科目の「基礎教育科目」、「共通専門科目」、「プログラム群共通専門科目」、「プログラム専門科目」の自プログラムの卒業要件とならない科目で、副専攻科目対象科目の中から4単位。

⑦生命・物質化学プログラム

科目中区分	授業科目名	単位数	選択必修	必要単位数
基礎教育科目	基礎解析学1	2	必修	
	基礎代数学1	2	必修	
	基礎解析学2	2	A選択	
	基礎代数学2	2	A選択	
	基礎解析学3	2	A選択	
	基礎代数学3	2	A選択	
	力学	2	A選択	
	原子と分子	2	A選択	
	データサイエンス	2	必修	
	物質の状態と変化	2	A選択	
	化学への扉	2	必修	
	基礎理工学PBL	2	必修	
	応用理工学PBL	2	必修	
	技術者倫理	2	必修	
共通専門科目	物理学実験	2	必修	必修6.0単位、 A選択3.8単位を 含む9.8単位以上
	基礎化学実験	2	A選択	
	基礎物理学	2	A選択	
	基礎地学	2	A選択	
	機器分析	2	A選択	
	遺伝子科学	2	A選択	
	生物多様性学	2	A選択	
	環境地球科学	2	A選択	
	大気海洋科学	2	A選択	
	環境生物学	2	A選択	
	分子生物学	2	A選択	
	科学英語表現法	2	A選択	
	起業家養成講座	2	A選択	
	インターンシップA	1	A選択	
インターンシップB	2	A選択		
プログラム専門科目	卒業研究	必修8単位		
	生命・物質化学プログラム	必修科目4.4単位、A選択科目3.8単位		
副専攻科目 ※				
※ 選択必修科目、専門教育科目の「基礎教育科目」、「共通専門科目」、「プログラム群共通専門科目」、「プログラム専門科目」の自プログラムの卒業要件とならない科目で、副専攻科目対象科目の中から4単位。				

※ 選択必修科目、専門教育科目の「基礎教育科目」、「共通専門科目」、「プログラム群共通専門科目」、「プログラム専門科目」の自プログラムの卒業要件とならない科目で、副専攻科目対象科目の中から4単位。

⑧地域環境科学プログラム

科目区分	授業科目名	単位数	選択必修	必要単位数
基礎教育科目	基礎解新学1	2	必修	
	基礎代数学1	2	必修	
	基礎解新学2	2	必修	
	基礎代数学2	2	必修	
	基礎解新学3	2	A選択	
	基礎代数学3	2	A選択	
	データサイエンス	2	必修	
	力学	2	A選択	
	原子と分子	2	A選択	
	物質の状態と変化	2	A選択	
	微分方程式	2	A選択	
	複素関数	2	A選択	
	ベクトル解析	2	A選択	
	フーリエ解析	2	A選択	
確率・統計解析	2	A選択		
共通専門科目	基礎物理学	2	必修	
	基礎地学	2	必修	
	環境地球科学	2	A選択	
	基礎理工学PBL	2	必修	
	応用理工学PBL	2	必修	
	環境生物学	2	必修	
	大気海洋科学	2	必修	
	図学	2	A選択	
	起業家養成講座	2	B選択	
	物理学実験	2	A選択	
	宇宙物理概論	2	A選択	
	分子生物学	2	A選択	
	生物多様性学	2	A選択	
	科学英語表現法	2	A選択	
	通信子科学	2	A選択	
	インターンシップA	1	A選択	
	インターンシップB	2	A選択	
	基礎化学	2	必修	
	基礎生物学	2	必修	
	生物学実験	2	A選択	
	地学実験	2	A選択	
プログラム群共通専門科目	プログラムシミュH	2	必修	
	地域環境科学キャリア開発	1	必修	
	リスクと環境	1	必修	
	建築製図1	2	A選択	
	地域安全システム工学	2	必修	
	建築構造	2	A選択	
	住居論	2	A選択	
	建築環境工学1	2	A選択	
	建築構造力学2	2	A選択	
	建築材料	2	A選択	
	建築材料力学	2	A選択	
	建築構造力学1	2	A選択	
	建築計画1	2	A選択	
	建築環境工学2	2	A選択	
	建築構造解析	2	A選択	
	建築構造設計1	2	A選択	
	木質構造	2	A選択	
	建築計画2	2	A選択	
	建築設備計画1	2	A選択	
	鉄筋コンクリート構造	2	A選択	
	建築環境システム	2	A選択	
	建築環境シミュレーション	2	A選択	
	鉄骨構造	2	A選択	
	建築基礎構造	2	A選択	
	地域デザイン	2	A選択	
	建設技術者倫理	2	必修	
プログラム専門科目	卒業研究：必修8単位			
	地域環境科学プログラム：必修科目3.5単位、A選択科目1.2単位			

※ 選択必修科目。専門教育科目の「基礎教育科目」、「共通専門科目」、「プログラム群共通専門科目」、「プログラム専門科目」の自プログラムの卒業要件とならない科目で、副専攻科目対象科目の中から4単位。  
※2 5選択科目：選択科目のうち、資格取得に必要となる科目。

⑨建築学プログラム

科目区分	授業科目名	単位数	選択必修	必要単位数		
基礎教育科目	基礎解新学1	2	必修			
	基礎代数学1	2	必修			
	基礎解新学2	2	必修			
	基礎代数学2	2	必修			
	基礎解新学3	2	必修			
	基礎代数学3	2	必修			
	データサイエンス	2	必修			
	力学	2	A選択			
	原子と分子	2	A選択			
	物質の状態と変化	2	A選択			
	微分方程式	2	A選択			
	複素関数	2	A選択			
	ベクトル解析	2	A選択			
	フーリエ解析	2	A選択			
確率・統計解析	2	A選択				
共通専門科目	基礎理工学PBL	2	必修			
	応用理工学PBL	2	必修			
	基礎化学	2	A選択			
	基礎生物学	2	A選択			
	波動と光	2	A選択			
	化学への扉	2	A選択			
	物理学実験	2	A選択			
	職業指導	2	B選択			
	起業家養成講座	2	B選択			
	インターンシップA	1	A選択			
	インターンシップB	2	A選択			
	工業概論	2	B選択			
	プログラム群共通専門科目	プログラムシミュH	2		必修	
		建築構造	2		必修	
建築構造力学1		2	必修			
建築製図1		2	必修			
住居論		2	必修			
建築環境工学1		2	必修			
建築構造力学2		2	必修			
建築材料		2	必修			
建築材料力学		2	必修			
建築計画1		2	必修			
建築環境工学2		2	必修			
建築構造解析		2	必修			
建築構造設計1		2	必修			
木質構造		2	必修			
建築計画2		2	必修			
建築設備計画1		2	必修			
鉄筋コンクリート構造		2	必修			
鉄骨構造		2	必修			
地域環境科学キャリア開発		1	A選択			
リスクと環境		1	A選択			
地域安全システム工学		2	A選択			
建築環境システム		2	S選択			
建築環境シミュレーション		2	S選択			
建築基礎構造		2	S選択			
建設技術者倫理		2	必修			
地域デザイン		2	S選択			
プログラム専門科目	卒業研究：必修8単位					
	建築学プログラム：必修科目1.8単位、A選択科目2単位、S選択1.8、5単位 ※2					

※1 選択必修科目。専門教育科目の「基礎教育科目」、「共通専門科目」、「プログラム群共通専門科目」、「プログラム専門科目」の自プログラムの卒業要件とならない科目で、副専攻科目対象科目の中から4単位。  
※2 S選択科目：選択科目のうち、資格取得に必要となる科目。

⑩地域環境科学プログラム

科目区分	授業科目名	単位数	選択必修	必要単位数
基礎教育科目	基礎解新学1	2	必修	
	基礎代数学1	2	必修	
	基礎解新学2	2	必修	
	基礎代数学2	2	必修	
	基礎解新学3	2	A選択	
	基礎代数学3	2	A選択	
	データサイエンス	2	必修	
	力学	2	A選択	
	原子と分子	2	A選択	
	物質の状態と変化	2	A選択	
	微分方程式	2	A選択	
	複素関数	2	A選択	
	ベクトル解析	2	A選択	
	フーリエ解析	2	A選択	
確率・統計解析	2	A選択		
共通専門科目	基礎物理学	2	必修	
	基礎地学	2	必修	
	環境地球科学	2	A選択	
	基礎理工学PBL	2	必修	
	応用理工学PBL	2	必修	
	環境生物学	2	必修	
	大気海洋科学	2	必修	
	図学	2	A選択	
	起業家養成講座	2	B選択	
	物理学実験	2	A選択	
	宇宙物理概論	2	A選択	
	分子生物学	2	A選択	
	生物多様性学	2	A選択	
	科学英語表現法	2	A選択	
	通信子科学	2	A選択	
	インターンシップA	1	A選択	
	インターンシップB	2	A選択	
	基礎化学	2	必修	
	基礎生物学	2	必修	
	生物学実験	2	A選択	
	地学実験	2	A選択	
プログラム群共通専門科目	プログラムシミュH	2	必修	
	地域環境科学キャリア開発	1	必修	
	リスクと環境	1	必修	
	建築製図1	2	A選択	
	地域安全システム工学	2	必修	
	建築構造	2	A選択	
	住居論	2	A選択	
	建築環境工学1	2	A選択	
	建築構造力学2	2	A選択	
	建築材料	2	A選択	
	建築材料力学	2	A選択	
	建築構造力学1	2	A選択	
	建築計画1	2	A選択	
	建築環境工学2	2	A選択	
	建築構造解析	2	A選択	
	建築構造設計1	2	A選択	
	木質構造	2	A選択	
	建築計画2	2	A選択	
	建築設備計画1	2	A選択	
	鉄筋コンクリート構造	2	A選択	
	建築環境システム	2	A選択	
	建築環境シミュレーション	2	A選択	
	鉄骨構造	2	A選択	
	建築基礎構造	2	A選択	
	地域デザイン	2	A選択	
	建設技術者倫理	2	必修	
プログラム専門科目	卒業研究：必修8単位			
	地域環境科学プログラム：必修科目3.5単位、A選択科目1.2単位			

※ 選択必修科目。専門教育科目の「基礎教育科目」、「共通専門科目」、「プログラム群共通専門科目」、「プログラム専門科目」の自プログラムの卒業要件とならない科目で、副専攻科目対象科目の中から4単位。  
※2 S選択科目：選択科目のうち、資格取得に必要となる科目。

⑪建築学プログラム

科目区分	授業科目名	単位数	選択必修	必要単位数		
基礎教育科目	基礎解新学1	2	必修			
	基礎代数学1	2	必修			
	基礎解新学2	2	必修			
	基礎代数学2	2	必修			
	基礎解新学3	2	必修			
	基礎代数学3	2	必修			
	データサイエンス	2	必修			
	力学	2	A選択			
	原子と分子	2	A選択			
	物質の状態と変化	2	A選択			
	微分方程式	2	A選択			
	複素関数	2	A選択			
	ベクトル解析	2	A選択			
	フーリエ解析	2	A選択			
確率・統計解析	2	A選択				
共通専門科目	基礎理工学PBL	2	必修			
	応用理工学PBL	2	必修			
	基礎化学	2	A選択			
	基礎生物学	2	A選択			
	波動と光	2	A選択			
	化学への扉	2	A選択			
	物理学実験	2	A選択			
	職業指導	2	B選択			
	起業家養成講座	2	B選択			
	インターンシップA	1	A選択			
	インターンシップB	2	A選択			
	工業概論	2	B選択			
	プログラム群共通専門科目	プログラムシミュH	2		必修	
		建築構造	2		必修	
建築構造力学1		2	必修			
建築製図1		2	必修			
住居論		2	必修			
建築環境工学1		2	必修			
建築構造力学2		2	必修			
建築材料		2	必修			
建築材料力学		2	必修			
建築計画1		2	必修			
建築環境工学2		2	必修			
建築構造解析		2	必修			
建築構造設計1		2	必修			
木質構造		2	必修			
建築計画2		2	必修			
建築設備計画1		2	必修			
鉄筋コンクリート構造		2	必修			
鉄骨構造		2	必修			
地域環境科学キャリア開発		1	A選択			
リスクと環境		1	A選択			
地域安全システム工学		2	A選択			
建築環境システム		2	S選択			
建築環境シミュレーション		2	S選択			
建築基礎構造		2	S選択			
建設技術者倫理		2	必修			
地域デザイン		2	S選択			
プログラム専門科目	卒業研究：必修8単位					
	建築学プログラム：必修科目1.8単位、A選択科目2単位、S選択1.8、5単位 ※2					

※1 選択必修科目。専門教育科目の「基礎教育科目」、「共通専門科目」、「プログラム群共通専門科目」、「プログラム専門科目」の自プログラムの卒業要件とならない科目で、副専攻科目対象科目の中から4単位。  
※2 S選択科目：選択科目のうち、資格取得に必要となる科目。

- (注)
- ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
  - ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
  - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引」の「教育課程等の概要」を確認してください。
  - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、各年度については、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は赤字**としてください。
  - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
  - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
  - ・ 不要な年度(令和4年度開設であれば令和3年度以前)の表は適宜削除してください。(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)
  - ・ 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨地実務実習」による授業科目には「【臨】」、「連携実務演習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。
  - ・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、新旧シートを分けてご作成ください。

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【令和5年度】

- ・教育効果向上の理由により、「大分大学入門」の配当年次を「1前」から「1・2前」に変更。
- ・教育効果向上の理由により、「データサイエンス入門」の配当年次を「1前」から「1・2前」に変更。
- ・担当教員見直しの理由により、「データサイエンス入門」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授0」に変更。
- ・教育内容の充実の理由により、「情報処理入門」の兼任・兼任を「1」から「2」に変更。
- ・教育内容の充実の理由により、「スポーツと生活」を追加。
- ・教育内容の充実の理由により、「コミュニケーション入門Ⅰ」を追加。
- ・教育内容の充実の理由により、「デザイン思考とSTEAM」を追加。
- ・教育内容の充実の理由により、「医療概論」を追加。
- ・教育内容の充実の理由により、「初年次地域キャリアデザインワークショップ」を追加。
- ・教育内容の充実の理由により、「コミュニケーション入門Ⅱ」を追加。
- ・教育内容の充実の理由により、「建築環境計画」の名称を「建築地域計画」に変更し、担当教員の見直しにより専任教員等の配置を「教授2」「准教授3」から「教授0」「准教授2」に変更。
- ・教育課程の見直しの理由により、「高度化①「地域ブランディングB」」の配当年次を「1・2・3・4前」から「2・3・4前」に変更。
- ・教育内容の充実の理由により、「高度化①「地域ブランディングB」」の兼任・兼任を「0」から「2」に変更。
- ・教育課程の見直しの理由により、「高度化②「利益共有型インターンシップ(企業)」」の配当年次を「1・2・3・4前」から「2・3・4前」に変更。
- ・教育内容の充実の理由により、「高度化①「地域ブランディングA」」の兼任・兼任を「0」から「1」に変更。
- ・教育内容の充実の理由により、「スポーツ文化科学(バスケットボールの実践)」の科目名称を「スポーツ文化科学(運動学習の科学)」に変更。また、担当教員の退職に伴い、後任者調整のため兼任・兼任を「1」から「0」に変更。
- ・教育内容の充実の理由により、「スポーツ文化科学(スキー・スノーボードの理論と実践)」の兼任・兼任を「0」から「1」に変更。
- ・教育内容の充実の理由により、「生命保険論～人生を考える～」を追加。
- ・教育内容の充実の理由により、「自然体験活動の理論と実践」を追加。
- ・教育内容の充実の理由により、「創造的思考法」を追加。
- ・教育内容の充実の理由により、「ユニバーサルデザインと人にやさしい社会」を追加。
- ・教育内容の充実の理由により、「地域ガバナンスとグローバルガバナンスを考える」を追加。
- ・教育内容の充実の理由により、「世界・日本・大分の農業経済論」を追加。
- ・教育内容の充実の理由により、「社会福祉学・高齢者介護を中心に」を追加。
- ・教育内容の充実の理由により、「地域における仕事と社会」を追加。
- ・教育内容の充実の理由により、「医療社会学」を追加。
- ・教育内容の充実の理由により、「九州学(歴史・文化)」を追加。
- ・教育内容の充実の理由により、「現代における青年の心理」を追加。
- ・教育内容の充実の理由により、「カラダの見方・考え方」を追加。
- ・教育内容の充実の理由により、「人生設計から社会人基礎力をつける」を追加。
- ・教育内容の充実の理由により、「学習意欲の心理学」を追加。
- ・教育内容の充実の理由により、「大分の水Ⅱ」を追加。
- ・教育内容の充実の理由により、「交通からみた地域社会」を追加。
- ・教育内容の充実の理由により、「地域社会へのまなざし」を追加。
- ・教育内容の充実の理由により、「インスタクシオナルデザイン入門」を追加。
- ・教育内容の充実の理由により、「都市社会地理学」を追加。
- ・教育内容の充実の理由により、「地域の住まい論」を追加。
- ・教育内容の充実の理由により、「九州学(自然)」を追加。
- ・教育内容の充実の理由により、「生涯スポーツⅠ(バレーボールを楽しもう)」を追加。
- ・教育内容の充実の理由により、「生涯スポーツⅢ(レクリエーションスポーツ)」を追加。
- ・教育内容の充実の理由により、「生涯スポーツⅣ(テニスを楽しもう)」を追加。
- ・教育内容の充実の理由により、「生涯スポーツⅦ(ラケットを用いたスポーツ)」を追加。
- ・教育内容の充実の理由により、「スポーツ文化科学(生涯スポーツの実践Ⅰ)」を追加。
- ・教育内容の充実の理由により、「スポーツ文化科学(生涯スポーツへの足がかりⅠ)」を追加。
- ・教育内容の充実の理由により、「スポーツ文化科学(健康トレーニング)」を追加。
- ・教育内容の充実の理由により、「スポーツ文化科学(レクリエーションスポーツと健康づくり)」を追加。
- ・教育内容の充実の理由により、「スポーツ文化科学(キャンプの理論と実践)」を追加。
- ・教育内容の充実の理由により、「スポーツ文化科学(生涯スポーツの実践Ⅱ)」を追加。
- ・教育内容の充実の理由により、「スポーツ文化科学(生涯スポーツへの足がかりⅡ)」を追加。
- ・教育内容の充実の理由により、「スポーツ文化科学(バレーボールの科学)」を追加。
- ・教育内容の充実の理由により、「国際健康コンシェルジュ養成講座」の兼任・兼任を「1」から「6」に変更。
- ・教育効果向上の理由により、「Globalization of Japan's Economy(日本経済のグローバル化)」の配当年次を「1・2・3・4前」から「1・2・3・4後」に変更。
- ・教育効果向上の理由により、「Ethnographic Study on Rural Japan(地域文化資源論)」の配当年次を「1・2・3・4前」から「2・3・4前」に変更。
- ・教育内容の充実の理由により、「Japanese Aesthetics and Fashion Media Studies」の兼任・兼任を「1」から「2」に変更。
- ・教育内容の充実の理由により、「狂言で大分を学ぶ」の兼任・兼任を「1」から「2」に変更。
- ・科目内容の見直しの理由により、「海外短期語学研修(英国・アペリストウイス大学)」の科目名称を「海外短期語学研修(英国(ウェールズ)・アペリストウイス大学)」に変更。
- ・担当教員見直しの理由により、「海外短期語学研修(台湾・開南大学)」の兼任・兼任「1」の担当教員変更。
- ・担当教員見直しの理由により、「海外短期語学研修(台湾・東海大学I)」の兼任・兼任「1」の担当教員変更。
- ・担当教員見直しの理由により、「海外短期語学研修(台湾・東海大学II)」の兼任・兼任「1」の担当教員変更。
- ・担当教員見直しの理由により、「海外短期語学研修(中国・江漢大学)」の兼任・兼任「1」の担当教員変更。
- ・教育内容の充実の理由により、「文化人類学」を追加。
- ・教育内容の充実の理由により、「大分美術史概論」を追加。
- ・教育内容の充実の理由により、「ハンブルとその文化Ⅰ」を追加。
- ・教育内容の充実の理由により、「イギリス近代史」を追加。
- ・教育内容の充実の理由により、「文章構成法」を追加。
- ・教育内容の充実の理由により、「ハンブルとその文化Ⅱ」を追加。
- ・教育内容の充実の理由により、「美術文化論」を追加。
- ・教育内容の充実の理由により、「プロダクトデザイン」を追加。
- ・教育内容の充実の理由により、「英語ゼミナールA」を追加。
- ・教育内容の充実の理由により、「教養ドイツ語Ⅰ」を追加。
- ・教育内容の充実の理由により、「教養ドイツ語Ⅱ」を追加。
- ・教育内容の充実の理由により、「教養フランス語Ⅰ」を追加。
- ・教育内容の充実の理由により、「教養中国語Ⅰ」を追加。
- ・教育内容の充実の理由により、「教養中国語Ⅱ」を追加。
- ・教育内容の充実の理由により、「教養ハンブルⅠ」を追加。
- ・教育内容の充実の理由により、「教養ハンブルⅡ」を追加。
- ・教育内容の充実の理由により、「Japanese Grammar and Discourse, 日本文法とディスコース」を追加。
- ・教育内容の充実の理由により、「City Project: Oita and Beppu, 歩いて楽しい街: 大分と別府」を追加。

- ・教育内容の充実の理由により、「ソーシャルネットワークと大分からの発信 II」を追加。
- ・教育内容の充実の理由により、「アカデミック・イングリッシュ II（スピーキング）」を追加。
- ・教育内容の充実の理由により、「アカデミック・イングリッシュ I（リーディング&ライティング）」を追加。
- ・教育内容の充実の理由により、「留学英語 II（リーディング）」を追加。
- ・教育内容の充実の理由により、「留学英語 I（リスニング）」を追加。
- ・教育内容の充実の理由により、「日本語学 I」を追加。
- ・教育内容の充実の理由により、「トビタテ留学準備英語」を追加。
- ・教育内容の充実の理由により、「ビジネスジャパニーズ演習3」を追加。
- ・教育内容の充実の理由により、「ビジネスジャパニーズ演習4」を追加。
- ・教育内容の充実の理由により、「海外短期語学研修（フィリピン・アテネオデマニラ大学）」を追加。
- ・教育内容の充実の理由により、「海外短期語学研修（フィリピン・アテネオデマニラ大学II）」を追加。
- ・教育内容の充実の理由により、「日本国憲法」を追加。
- ・教育内容の充実の理由により、「データ分析入門」を追加。
- ・教育内容の充実の理由により、「日常生活の法律」を追加。
- ・教育内容の充実の理由により、「消費者と企業」を追加。
- ・教育内容の充実の理由により、「企業の価格戦略と消費者の行動」を追加。
- ・教育内容の充実の理由により、「食と農の地理学」を追加。
- ・教育内容の充実の理由により、「税金入門」を追加。
- ・教育内容の充実の理由により、「世界システム論」を追加。
- ・教育内容の充実の理由により、「金融とわたしたちの生活」を追加。
- ・教育内容の充実の理由により、「日本のマネジメント」を追加。
- ・教育内容の充実の理由により、「会計と社会」を追加。
- ・教育内容の充実の理由により、「サービスイノベーション」を追加。
- ・教育内容の充実の理由により、「道路施策概論」を追加。
- ・教育内容の充実の理由により、「所得税法」を追加。
- ・教育内容の充実の理由により、「知的財産論」を追加。
- ・教育内容の充実の理由により、「SDGs」の兼任・兼任を「0」から「1」に変更。
- ・教育内容の充実の理由により、「サイエンスライティングで紡ぐビッグストーリー」を追加。
- ・教育内容の充実の理由により、「生命観の変遷」を追加。
- ・教育内容の充実の理由により、「機械技術と社会」を追加。
- ・教育内容の充実の理由により、「凸解析と最適化」を追加。
- ・教育内容の充実の理由により、「機械技術概論」を追加。
- ・教育内容の充実の理由により、「地生態学」を追加。
- ・教育内容の充実の理由により、「減災と医療」を追加。
- ・教育内容の充実の理由により、「身近な物理学」を追加。
- ・教育内容の充実の理由により、「連続性公理をみたす順序体」を追加。
- ・教育内容の充実の理由により、「環境と減災」を追加。
- ・教育内容の充実の理由により、「物理学への招待」を追加。
- ・教育内容の充実の理由により、「CAE（計算機援用工学）概論」を追加。
- ・教育内容の充実の理由により、「数理の世界」を追加。
- ・教育内容の充実の理由により、「くらしの化学」を追加。
- ・教育内容の充実の理由により、「日本語4文法 I」を追加。
- ・教育内容の充実の理由により、「日本語4文法 II」を追加。
- ・教育内容の充実の理由により、「日本語4スピーキング」を追加。
- ・教育内容の充実の理由により、「日本語4読解 I」を追加。
- ・教育内容の充実の理由により、「日本語4応用 I」を追加。
- ・教育内容の充実の理由により、「日本語4応用 II」を追加。
- ・教育内容の充実の理由により、「多読で学ぶ日本語」を追加。
- ・教育内容の充実の理由により、「日本語5スピーキング」を追加。
- ・教育内容の充実の理由により、「日本語5読解・作文 I」を追加。
- ・教育内容の充実の理由により、「日本語5読解・作文 II」を追加。
- ・教育内容の充実の理由により、「力学」の兼任・兼任を「0」から「1」に変更。
- ・教育内容の充実の理由により、「半導体概論」を追加。
- ・教員退職の理由により、「教職論」の兼任・兼任「1」の担当教員変更。
- ・科目内容の見直しの理由により、「教育心理学」の単位数「1」から「2」に変更。
- ・教員退職の理由により、「教育課程論」の兼任・兼任「1」の担当教員変更。
- ・教育効果向上の理由により、「教育方法論」の配当年次を「2後」から「3前」に変更。また、教員退職の理由により、兼任・兼任「1」の担当教員変更。
- ・科目内容の見直しの理由により、「教育方法論」の単位数「2」から「1」に変更。
- ・教育効果向上の理由により、「教育相談の理論と実際」の配当年次を「3後」から「3前」に変更。
- ・教育効果向上の理由により、「教育実習事前・事後指導」の配当年次を「3前」から「3・4前」に変更。
- ・誤記訂正のため、「数学科指導法A」の配当年次を「2・3後」から「3後」に変更。また、教員退職の理由により、兼任・兼任「1」の担当教員変更。
- ・誤記訂正のため、「数学科指導法B」の配当年次を「2・3後」から「2後」に変更。また、教員退職の理由により、兼任・兼任「1」の担当教員変更。
- ・誤記訂正のため、「数学科授業論A」の配当年次を「3・4後」から「3後」に変更。また、教員退職の理由により、兼任・兼任「1」の担当教員変更。
- ・誤記訂正のため、「数学科授業論B」の配当年次を「3・4後」から「4後」に変更。また、教員退職の理由により、兼任・兼任「1」の担当教員変更。
- ・教育効果向上の理由により、「理科指導法A」の配当年次を「2後」から「2前」に変更。
- ・教育効果向上の理由により、「理科授業論A」の配当年次を「3後」から「2後」に変更。
- ・教育効果向上の理由により、「理科授業論B」の配当年次を「4前」から「3前」に変更。
- ・教育効果向上の理由により、「情報科指導法A」の配当年次を「2後」から「2前」に変更。

- (注) ・ 2(1) ① 授業科目表に記入された各年度における変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
  - ・ 不要な年度（令和4年度開設であれば令和3年度以前）の表は適宜削除してください。
  - ・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、新旧の変更内容をそれぞれ1つの枠内に記入してください。



(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計 (A)	必修	選択	自由	計	
153 科目	313 科目	29 科目	495 科目	153 科目 [ 0 ]	420 科目 [ 107 ]	29 科目 [ 0 ]	602 科目 [ 107 ]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[ ] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)
- ・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、「変更状況」には変更後のカリキュラム(新カリキュラム)の授業科目数及び設置時の計画からの増減を記入するとともに、「備考」に変更前のカリキュラム(旧カリキュラム)の授業科目数と設置時の計画からの増減を記入してください。

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
1	大分の水Ⅰ	2	1・2・3・4前	一般	選択	教養教育科目の見直しに伴う未開講
2	特別支援教育入門	2	1・2・3・4前	一般	選択	教養教育科目の見直しに伴う未開講
3	市民参加と現代社会	2	1・2・3・4後	一般	選択	教養教育科目の見直しに伴い隔年開講に変更したため、今年度未開講
4	臨床と福祉の心理学	2	1・2・3・4後	一般	選択	教養教育科目の見直しに伴い隔年開講に変更したため、今年度未開講
5	健康と看護	2	1・2・3・4後	一般	選択	教養教育科目の見直しに伴い隔年開講に変更したため、今年度未開講
6	声の魅力	2	1・2・3・4前	一般	選択	教養教育科目の見直しに伴う未開講
7	手作り絵本の楽しみ	2	1・2・3・4前	一般	選択	教養教育科目の見直しに伴い隔年開講に変更したため、今年度未開講
8	タブレットで作曲入門	2	1・2・3・4後	一般	選択	教養教育科目の見直しに伴う未開講
9	資本市場論	2	1・2・3・4前	一般	選択	教養教育科目の見直しに伴い隔年開講に変更したため、今年度未開講
10	会社組織のしくみ	2	1・2・3・4前	一般	選択	教養教育科目の見直しに伴う未開講
11	事業創成入門	2	1・2・3・4前	一般	選択	教養教育科目の見直しに伴い隔年開講に変更したため、今年度未開講
12	グローバル経済入門	2	1・2・3・4前	一般	選択	教養教育科目の見直しに伴い隔年開講に変更したため、今年度未開講
13	現代社会と法	2	1・2・3・4前	一般	選択	教養教育科目の見直しに伴い隔年開講に変更したため、今年度未開講
14	キャリア論	2	1・2・3・4前	一般	選択	教養教育科目の見直しに伴い隔年開講に変更したため、今年度未開講
15	経済学を学ぶ	2	1・2・3・4前	一般	選択	教養教育科目の見直しに伴い隔年開講に変更したため、今年度未開講
16	労働と法	2	1・2・3・4後	一般	選択	教養教育科目の見直しに伴い隔年開講に変更したため、今年度未開講
17	日本の財政	2	1・2・3・4後	一般	選択	教養教育科目の見直しに伴い隔年開講に変更したため、今年度未開講
18	会社と法	2	1・2・3・4後	一般	選択	教養教育科目の見直しに伴う未開講
19	経営学の基礎	2	1・2・3・4後	一般	選択	教養教育科目の見直しに伴い隔年開講に変更したため、今年度未開講
20	経済発展と貧困削減	2	1・2・3・4後	一般	選択	教養教育科目の見直しに伴い隔年開講に変更したため、今年度未開講
21	日本経済入門	2	1・2・3・4後	一般	選択	教養教育科目の見直しに伴い隔年開講に変更したため、今年度未開講
22	意思決定のための数理	2	1・2・3・4前	一般	選択	教養教育科目の見直しに伴い隔年開講に変更したため、今年度未開講
23	素数と方程式の解の不思議	2	1・2・3・4前	一般	選択	教養教育科目の見直しに伴い隔年開講に変更したため、今年度未開講
24	物理学で観る世界	2	1・2・3・4前	一般	選択	教養教育科目の見直しに伴う未開講
25	工業科指導法A	2	2後	教職	自由	科目の見直しにより、他の科目で代替可能のため未開講
26	工業科指導法B	2	3前	教職	自由	科目の見直しにより、他の科目で代替可能のため未開講

- (注) ・ 配当年次に達しているにもかかわらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
  - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
  - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。
  - ・ 該当がない場合は「未開講の理由、代替措置の有無」欄に「該当なし」と記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1	建築構造工学	2	1・2・3・4前	一般	選択	教養教育課程見直しに伴い廃止（「理工学導入」と内容が重複するため。）

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
  - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。
  - ・ 該当がない場合は「未開講の理由、代替措置の有無」欄に「該当なし」と記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

未開講又は廃止とした科目は、教養教育科目の選択科目または教員免許状取得のための教職科目である。未開講科目のうち隔年開講科目については、次年度以降の開講により履修が可能である。それ以外の科目についても、他の科目で代替可能、または主題内容に関わる新たな科目を追加し、幅広く多数の科目から選択が可能となっているため、学生への履修に影響はない。

また、教養教育科目の見直しに伴い廃止となった科目についても、同様の内容を他の科目で必修として履修するため、影響はない。

なお、学生に対しては、学部で行うガイダンスと毎年度発行する「教養教育科目ガイドブック」により、当該年度の開講科目等について周知している。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{27}{495} = \boxed{5.45} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。  
・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

### 3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考		
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	福利厚生施設、運動場の整備(5)		
	校舎敷地	154,761 m <sup>2</sup> <del>152,144 m<sup>2</sup></del>	0 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	154,761 m <sup>2</sup> <del>152,144 m<sup>2</sup></del>			
	運動場用地	99,993 m <sup>2</sup> <del>72,956 m<sup>2</sup></del>	0 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	99,993 m <sup>2</sup> <del>72,956 m<sup>2</sup></del>			
	小 計	254,754 m <sup>2</sup> <del>225,100 m<sup>2</sup></del>	0 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	254,754 m <sup>2</sup> <del>225,100 m<sup>2</sup></del>			
	そ の 他	242,255 m <sup>2</sup> <del>229,519 m<sup>2</sup></del>	0 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	242,255 m <sup>2</sup> <del>229,519 m<sup>2</sup></del>			
	合 計	497,009 m <sup>2</sup> <del>454,619 m<sup>2</sup></del>	0 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	497,009 m <sup>2</sup> <del>454,619 m<sup>2</sup></del>			
(2) 校 舎	専 用	113,227 m <sup>2</sup> <del>113,384 m<sup>2</sup></del> ( 113,227 m <sup>2</sup> ) <del>( -113,384 m<sup>2</sup> )</del>	0 m <sup>2</sup> ( 0 m <sup>2</sup> )	0 m <sup>2</sup> ( 0 m <sup>2</sup> )	113,227 m <sup>2</sup> <del>113,384 m<sup>2</sup></del> ( 113,227 m <sup>2</sup> ) <del>( -113,384 m<sup>2</sup> )</del>	建物内の使用区分の変更(5)		
	共 用							
(3) 教 室 等	講 義 室	72 室 <del>61 室</del>	演 習 室 186 室 <del>153 室</del>	実験実習室 426 室 <del>364 室</del>	情報処理学習施設 22 室 <del>19 室</del> (補助職員 0人)	語学学習施設 2 室 (補助職員 0人)	大学全体 改修による変更、使用区分の変更(5)	
	新設学部等の名称	室 数						
(4) 専任教員研究室	理工学部 理工学科	91402 室			退職予定の教員分も計上していたため修正(5)			
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	大学全体での共用分を含む 教育研究環境の充実のため、及び購入計画の見直しによる変更(5)
	理工学部	795,111 [202,753] <del>792,085 [202,774]</del> (783,791 [199,313]) <del>(783,297 [200,524])</del>	11,118 [4,051] <del>11,310 [4,119]</del> (11,118 [4,051]) <del>(11,310 [4,119])</del>	21,878 [21,878] <del>21,201 [21,201]</del> (21,878 [21,878]) <del>(21,201 [21,201])</del>	3,543 <del>3,767</del> (3,504) <del>(3,551)</del>	2,860 <del>2,741</del> (2,860) <del>(2,741)</del>	36 <del>56</del> (36) <del>(56)</del>	
	計	795,111 [202,753] <del>792,085 [202,774]</del> (783,791 [199,313]) <del>(783,297 [200,524])</del>	11,118 [4,051] <del>11,310 [4,119]</del> (11,118 [4,051]) <del>(11,310 [4,119])</del>	21,878 [21,878] <del>21,201 [21,201]</del> (21,878 [21,878]) <del>(21,201 [21,201])</del>	3,543 <del>3,767</del> (3,504) <del>(3,551)</del>	2,860 <del>2,741</del> (2,860) <del>(2,741)</del>	36 <del>56</del> (36) <del>(56)</del>	
	面 積	閲覧座席数		収 納 可 能 冊 数				
(6) 図 書 館	7,631 m <sup>2</sup>		940		605,583			大学全体
(7) 体 育 館	面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要					大学全体
	3,780 m <sup>2</sup> <del>4,811 m<sup>2</sup></del>		弓道場、テニスコート、プール、陸上競技場等					用途区分の変更(5)
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	
	教員1人当り研究費等	— 千円	— 千円	図書購入費	— 千円	— 千円	— 千円	
	共同研究費等	— 千円	— 千円	設備購入費	— 千円	— 千円	— 千円	
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	
	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	
学生納付金以外の維持方法の概要		—						

(注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)

- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
- ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和5年5月1日現在の数値を記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を**赤字で見え消し**修正するとともに、その理由及び報告年度「(5)」を「備考」に**赤字**で記入してください。  
なお、昨年度の報告において**赤字で見え消し**した部分については、**見え消しのまま黒字**にしてください。
- ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
- ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 既設大学等の状況

大学の名称	大分大学										平均入学定員超過率0.7倍以下の学科数	0	平均入学定員超過率1.15倍以上の学科数	0	収容定員充足率0.7倍以下の学科数	0	収容定員充足率1.15倍以上の学科数	0
	既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	平均入学定員超過率(控除後)	収容定員充足率	収容定員充足率(控除後)	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	備考				
教育学部	4	150	0	600	-	1.01	-	1.02	1.01	-	平成28	-						
学校教育教員養成課程	4	150	0	600	学士(教育)	1.01	-	1.02	1.01	-	平成28	大分県大分市大字且野原700番地	令和5年度から入学定員変更(135→150)					
経済学部	4	270	3年次10	1,100	-	1.00	-	1.05	1.00	-	昭和44	-						
経済学科	4	80	0	320	学士(経済学)	-	-	-	-	-	平成6	大分県大分市大字且野原700番地	令和5年度から入学定員変更(90→80)					
経営システム学科	4	75	0	300	学士(経済学)	-	-	-	-	-	平成6	同上	令和5年度から入学定員変更(80→75)					
地域システム学科	4	75	0	300	学士(経済学)	-	-	-	-	-	平成6	同上	令和5年度から入学定員変更(80→75)					
社会イノベーション学科	4	40	0	160	学士(経済学)	-	-	-	-	-	平成29	同上						
各学科共通	-	-	3年次10	20	-	-	-	-	-	-	-	-						
医学部	-	195	2年次10 3年次6	1,042	-	-	-	-	-	-	昭和51	-						
医学科	6	100	2年次10	650	学士(医学)	1.00	-	0.98	-	令和5	昭和51	大分県由布市狭間町医大ヶ丘1丁目1番地						
看護学科	4	60	3年次6	252	学士(看護学)	1.01	-	1.01	0.98	-	平成6	同上						
先進医療科学科	4	35	0	140	学士(医療科学)	1.00	-	1.00	-	-	令和5	同上						
理工学部	4	355	3年次10	1,440	-	1.00	-	1.00	-	-	平成29	-						
理工学科	4	355	3年次10	1,440	学士(理工学)	1.00	-	1.00	-	-	令和5	大分県大分市大字且野原700番地						
創生工学科	4	-	3年次-	-	学士(工学)	-	-	-	-	-	平成29	同上	令和5年度入学生より学生募集停止					
共創理工学科	4	-	3年次-	-	学士(理工学)	-	-	-	-	-	平成29	同上	同上					
工学部	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	昭和47	-						
機械・エネルギーシステム工学科	4	-	-	-	学士(工学)	-	-	-	-	-	平成9	大分県大分市大字且野原700番地	平成29年度入学生より学生募集停止					
電気電子工学科	4	-	-	-	学士(工学)	-	-	-	-	-	平成3	同上	同上					
知能情報システム工学科	4	-	-	-	学士(工学)	-	-	-	-	-	平成3	同上	同上					
応用化学科	4	-	-	-	学士(工学)	-	-	-	-	-	平成4	同上	同上					
福祉環境工学科	4	-	-	-	学士(工学)	-	-	-	-	-	平成9	同上	同上					
各学科共通	-	-	3年次-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
福祉健康科学部	4	100	0	400	-	1.03	-	1.04	1.03	-	平成28	-						
福祉健康科学科	4	100	0	400	学士(福祉健康科学)	1.03	-	1.04	1.03	-	平成28	大分県大分市大字且野原700番地						
大学全体	-	1,070	2年次10 3年次26	4,582	-	-	-	-	-	-	-	-						

- (注) ・本調査の対象となっている大学、短期大学及び高等専門学校（以下「大学等」という。）について、既に設置している学部等（短期大学、高等専門学校にあっては学科等）の報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。（大学院、専攻科及び別科を除く）。  
なお、本調査の対象となっている大学等の設置者が設置している他の大学等の状況については、記入する必要はありません。  
（様式のうち、記載する必要がない学校種は削除してください。）
- ・学部の学科等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。  
※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。  
履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
  - ・本年度ACの対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
  - ・「平均入学定員超過率」には、報告年度から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
  - ・「平均入学定員超過率（控除後）」には、「平均入学定員超過率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」附則第2項及び第4項に該当する入学者の控除後の「平均入学定員超過率」を記入してください。  
なお、「平均入学定員超過率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除該当者がいない場合は、「—」としてください。
  - ・「収容定員充足率」には、報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。  
算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引（令和6年度開設用）IV.33収容定員の充足状況」をご確認ください。
  - ・「収容定員充足率（控除後）」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。  
なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「—」としてください。
  - ・「平均入学定員超過率（控除後含む）」及び「収容定員充足率（控除後含む）」は、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。  
また、0.7倍以下又は1.15倍以上の学科については、必ず太字にしてください。
  - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

## 5 教員組織の状況

<理工学部 理工学科>

(1) -① 担当教員表

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	井上 高教 <令和5年4月>
		分析化学 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 応用化学実験1 論文講読演習1 論文講読演習2 機器分析 技術者倫理 基礎化学実験 情報機器操作 高度化①「地域ブランディングB」 グリーンサステナブルケミストリー SDGs 物理化学2 応用化学特別講義Ⅰ 応用化学特別講義Ⅱ 応用化学特別講義Ⅲ 応用化学特別講義Ⅳ 卒業研究
		岩本 光生 <令和5年4月>
専	教授	インターンシップA インターンシップB 機械製図 伝熱学1 伝熱学2 理工学導入 地球環境とエネルギー入門※ 高度化①「地域ブランディングA」 高度化①「地域ブランディングB」 工業概論※ 卒業研究 機械工学実験1 機械工学実験2 基礎理工学PBL 応用理工学PBL テクニカルイングリッシュ
		大賀 恭 <令和5年4月>
専	教授	応用化学実験2 論文講読演習1 論文講読演習2 原子と分子 物質の状態と変化 物理化学2 情報機器操作 理工学入門C※ 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 高度化①「地域ブランディングB」 卒業研究
		大賀 恭 <令和5年4月>

【令和5年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	井上 高教 <令和5年4月>
		分析化学 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 応用化学実験1 論文講読演習1 論文講読演習2 機器分析 技術者倫理 基礎化学実験 情報機器操作 高度化①「地域ブランディングB」 グリーンサステナブルケミストリー SDGs 物理化学2 応用化学特別講義Ⅰ 応用化学特別講義Ⅱ 応用化学特別講義Ⅲ 応用化学特別講義Ⅳ 卒業研究
		岩本 光生 <令和5年4月>
専	教授	インターンシップA インターンシップB 機械製図 伝熱学1 伝熱学2 理工学導入 地球環境とエネルギー入門※ 高度化①「地域ブランディングA」 高度化①「地域ブランディングB」 工業概論※ 卒業研究 機械工学実験1 機械工学実験2 基礎理工学PBL 応用理工学PBL テクニカルイングリッシュ
		大賀 恭 <令和5年4月>
専	教授	応用化学実験2 論文講読演習1 論文講読演習2 原子と分子 物質の状態と変化 物理化学2 情報機器操作 理工学入門C※ 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 高度化①「地域ブランディングB」 卒業研究
		大賀 恭 <令和5年4月>

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	大竹 哲史 <令和5年4月>
		計算機科学概論※ 計算機アーキテクチャ デジタル回路 計算機システム実験 情報セキュリティ※ 情報工学特別実習2A 情報工学特別実習3A 情報工学特別実習4A 情報工学特別実習2B 情報工学特別実習3B 情報工学特別実習4B 計算機科学演習 コンピュータ科学入門※ 情報科学の世界※ 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 情報職業指導演習 卒業研究
専	教授	大谷 俊浩 <令和5年4月>
		建築構造力学1演習 建築構法※ 建築材料 建築構造力学1 建築基礎構造 建築材料実験 建築ワークショップ 建築構造工学※ 工業概論※ 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 卒業研究
専	教授	小田 和広 <令和5年4月>
		材料と弾性の力学 材料力学 材料力学基礎 機械工学実験1 機械工学実験2 基礎理工学PBL 応用理工学PBL テクニカルイングリッシュ 卒業研究
専	教授	金澤 誠司 <令和5年4月>
		論文輪講 電気電子基礎実験1 電気電子基礎実験2 電気回路2 電気電子計測工学 電気電子工学実験1 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 電気電子工学実験2 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	大竹 哲史 <令和5年4月>
		計算機科学概論※ 計算機アーキテクチャ デジタル回路 計算機システム実験 情報セキュリティ※ 情報工学特別実習2A 情報工学特別実習3A 情報工学特別実習4A 情報工学特別実習2B 情報工学特別実習3B 情報工学特別実習4B 計算機科学演習 コンピュータ科学入門※ 情報科学の世界※ 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 情報職業指導演習 卒業研究 <b>半導体概論</b>
専	教授	大谷 俊浩 <令和5年4月>
		建築構造力学1演習 建築構法※ 建築材料 建築構造力学1 建築基礎構造 建築材料実験 建築ワークショップ 工業概論※ 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 卒業研究
専	教授	小田 和広 <令和5年4月>
		材料と弾性の力学 材料力学 材料力学基礎 機械工学実験1 機械工学実験2 基礎理工学PBL 応用理工学PBL テクニカルイングリッシュ 卒業研究
専	教授	金澤 誠司 <令和5年4月>
		論文輪講 電気電子基礎実験1 電気電子基礎実験2 電気回路2 電気電子計測工学 電気電子工学実験1 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 電気電子工学実験2 卒業研究



専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	菊池 武士 ＜令和5年4月＞
		バイオメカニズム 機構力学 ロボット工学 物理数学I 現代制御※ 計測制御工学実験 数値解析応用 工業概論※ 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 卒業研究
専	教授	工藤 孝人 ＜令和5年4月＞
		論文輪講 データサイエンス 電気電子基礎実験1 電気電子基礎実験2 数値解析 電磁波・光工学 電気電子工学実験1 電気電子工学実験2 通信方式 電波・アンテナ工学 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 工業概論※ 卒業研究
専	教授	黒木 正幸 ＜令和5年4月＞
		建築構造設計1 建築構造設計2 建築構法※ 鉄筋コンクリート構造 建築耐震システム 建築ワークショップ 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 建築構造工学※ 卒業研究
専	教授	後藤 雄治 ＜令和5年4月＞
		制御工学基礎 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 電気電子工学実験 電気機器1 電気機器2 電力システム工学 理工学入門B※ 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	菊池 武士 ＜令和5年4月＞
		バイオメカニズム 機構力学 ロボット工学 物理数学I 現代制御※ 計測制御工学実験 数値解析応用 工業概論※ 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 卒業研究
専	教授	工藤 孝人 ＜令和5年4月＞
		論文輪講 データサイエンス 電気電子基礎実験1 電気電子基礎実験2 数値解析 電磁波・光工学 電気電子工学実験1 電気電子工学実験2 通信方式 電波・アンテナ工学 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 工業概論※ 卒業研究
専	教授	黒木 正幸 ＜令和5年4月＞
		建築構造設計1 建築構造設計2 建築構法※ 鉄筋コンクリート構造 建築耐震システム 建築ワークショップ 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 卒業研究
専	教授	後藤 雄治 ＜令和5年4月＞
		制御工学基礎 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 電気電子工学実験 電気機器1 電気機器2 電力システム工学 理工学入門B※ 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	小林 祐司 <令和5年4月>
		地域環境科学キャリア開発※ リスクと環境 都市・地域計画 地域環境科学ワークショップ クライシスマネジメント論※ 減災デザイン・コミュニケーション 地方自治と減災政策※ 外書講読 地理情報システム (GIS) 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 地域安全システム工学 建築環境計画※ 卒業研究
		芝原 雅彦 <令和5年4月>
		基礎化学 外書講読 有機化学 化学実験※ 地域環境科学キャリア開発※ 地域環境科学ワークショップ 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 卒業研究
		末谷 大道 <令和5年4月>
専	教授	力学 解析力学 計算物理学1※ 計算物理学2 物理学PBL1 物理学PBL2 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 情報物理学 卒業研究
		力学 解析力学 計算物理学1※ 計算物理学2 物理学PBL1 物理学PBL2 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 情報物理学 卒業研究
専	教授	園井 千音 <令和5年4月>
		科学英語表現法 言語思想論 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 英語ゼミナールC 英語 I 英語 II 卒業研究
専	教授	高橋 将徳 <令和5年4月>
		論文論講 電気電子基礎実験1 電気電子基礎実験2 自動制御 計算機工学 電気電子工学実験1 電気電子工学実験2 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 卒業研究 線形システム
		高見 利也 <令和5年4月>

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	小林 祐司 <令和5年4月>
		地域環境科学キャリア開発※ リスクと環境 都市・地域計画 地域環境科学ワークショップ クライシスマネジメント論※ 減災デザイン・コミュニケーション 地方自治と減災政策※ 外書講読 地理情報システム (GIS) 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 地域安全システム工学 卒業研究
		芝原 雅彦 <令和5年4月>
		基礎化学 外書講読 有機化学 化学実験※ 地域環境科学キャリア開発※ 地域環境科学ワークショップ 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 卒業研究
		末谷 大道 <令和5年4月>
専	教授	力学 解析力学 計算物理学1※ 計算物理学2 物理学PBL1 物理学PBL2 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 情報物理学 卒業研究
		力学 解析力学 計算物理学1※ 計算物理学2 物理学PBL1 物理学PBL2 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 情報物理学 卒業研究
専	教授	園井 千音 <令和5年4月>
		科学英語表現法 言語思想論 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 英語ゼミナールC 英語 I 英語 II 卒業研究
専	教授	高橋 将徳 <令和5年4月>
		論文論講 電気電子基礎実験1 電気電子基礎実験2 自動制御 計算機工学 電気電子工学実験1 電気電子工学実験2 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 卒業研究 線形システム
		高見 利也 <令和5年4月>

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	<p>応用理工学PBL 基礎理工学PBL 人工知能基礎 プログラミング演習 知識処理論 情報工学特別実習2A 情報工学特別実習3A 情報工学特別実習4A 情報工学特別実習2B 情報工学特別実習3B 情報工学特別実習4B 計算機科学演習 コンピュータ科学入門※ 理工学入門A※ 情報科学の世界※ 情報科学B展望 データサイエンス入門 情報職業指導演習 卒業研究</p>
専	教授	<p>田上 公俊 &lt;令和5年4月&gt;</p> <p>熱力学基礎・演習 熱力学1 熱力学2 機械工学実験1 機械工学実験2 基礎理工学PBL 応用理工学PBL テクニカルイングリッシュ 卒業研究</p>
専	教授	<p>寺井 伸浩 &lt;令和5年4月&gt;</p> <p>代数学2 数理科学英語 代数学B 数理科学概論※ 数理科学輪講A 数理科学輪講B 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 素数と方程式の解の不思議 基礎代数学2 卒業研究</p>
専	教授	<p>富永 礼次 &lt;令和5年4月&gt;</p> <p>プログラミングHI 建築環境工学1 建築環境シミュレーション 音環境計画 建築環境工学演習1 建築環境工学演習2 建築ワークショップ 基礎理工学PBL 応用理工学PBL データサイエンス 建築環境計画※ 卒業研究</p>

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	<p>応用理工学PBL 基礎理工学PBL 人工知能基礎 プログラミング演習 知識処理論 情報工学特別実習2A 情報工学特別実習3A 情報工学特別実習4A 情報工学特別実習2B 情報工学特別実習3B 情報工学特別実習4B 計算機科学演習 コンピュータ科学入門※ 理工学入門A※ 情報科学の世界※ 情報科学B展望 情報職業指導演習 卒業研究</p>
専	教授	<p>田上 公俊 &lt;令和5年4月&gt;</p> <p>熱力学基礎・演習 熱力学1 熱力学2 機械工学実験1 機械工学実験2 基礎理工学PBL 応用理工学PBL テクニカルイングリッシュ 卒業研究</p>
専	教授	<p>寺井 伸浩 &lt;令和5年4月&gt;</p> <p>代数学2 数理科学英語 代数学B 数理科学概論※ 数理科学輪講A 数理科学輪講B 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 素数と方程式の解の不思議 基礎代数学2 卒業研究</p>
専	教授	<p>富永 礼次 &lt;令和5年4月&gt;</p> <p>プログラミングHI 建築環境工学1 建築環境シミュレーション 音環境計画 建築環境工学演習1 建築環境工学演習2 建築ワークショップ 基礎理工学PBL 応用理工学PBL データサイエンス 卒業研究</p>

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	中島 誠 <令和5年4月>
		情報構造論 知的処理演習 情報工学特別実習2A 情報工学特別実習3A 情報工学特別実習4A 情報工学特別実習2B 情報工学特別実習3B 情報工学特別実習4B 計算機科学概論※ 計算機科学演習 コンピュータ科学入門※ 情報科学の世界※ 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 情報科学B 情報職業指導演習 卒業研究
専	教授	長屋 智之 <令和5年4月>
		力学 物理学PBL1 物理学PBL2 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 物理学実験 量子力学 計算物理学1※ 卒業研究
専	教授	畑中 裕司 <令和5年4月>
		コンピュータグラフィックス データサイエンス入門 オペレーティング・システム 情報英語 英語コミュニケーション 情報工学特別実習2A 情報工学特別実習3A 情報工学特別実習4A 情報工学特別実習2B 情報工学特別実習3B 情報工学特別実習4B 計算機科学概論※ 計算機科学演習 情報職業指導演習 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 卒業研究
専	教授	濱川 洋充 <令和5年4月>
		流体機械 流体力学基礎 流体力学 機械工学実験1 機械工学実験2 基礎理工学PBL 応用理工学PBL テクニカルイングリッシュ 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	中島 誠 <令和5年4月>
		情報構造論 知的処理演習 情報工学特別実習2A 情報工学特別実習3A 情報工学特別実習4A 情報工学特別実習2B 情報工学特別実習3B 情報工学特別実習4B 計算機科学概論※ 計算機科学演習 コンピュータ科学入門※ 情報科学の世界※ 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 情報科学B 情報職業指導演習 卒業研究
専	教授	長屋 智之 <令和5年4月>
		力学 物理学PBL1 物理学PBL2 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 物理学実験 量子力学 計算物理学1※ 卒業研究 <b>物理学への招待【隔年】</b>
専	教授	畑中 裕司 <令和5年4月>
		コンピュータグラフィックス オペレーティング・システム 情報英語 英語コミュニケーション 情報工学特別実習2A 情報工学特別実習3A 情報工学特別実習4A 情報工学特別実習2B 情報工学特別実習3B 情報工学特別実習4B 計算機科学概論※ 計算機科学演習 情報職業指導演習 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 卒業研究
専	教授	濱川 洋充 <令和5年4月>
		流体機械 流体力学基礎 流体力学 機械工学実験1 機械工学実験2 基礎理工学PBL 応用理工学PBL テクニカルイングリッシュ 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	福田 亮治 ＜令和5年4月＞
		応用理工学PBL 基礎理工学PBL 解析学1 解析学1展望 解析学4 解析学C キャリア開発指導 基礎解析学1 ベクトル解析 数理科学輪講A 数理科学輪講B 卒業研究 数理科学概論※
専	教授	古家 賢一 ＜令和5年4月＞
		情報工学特別実習2A 情報工学特別実習3A 情報工学特別実習4A 情報工学特別実習2B 情報工学特別実習3B 情報工学特別実習4B 音メディア処理 ヒューマン・インタフェース 計算機科学演習 コンピュータ科学入門※ 情報科学の世界※ 情報職業指導 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 情報職業指導演習 卒業研究
専	教授	吉川 周二 ＜令和5年4月＞
		解析学3 応用数学A展望 技術者倫理 数理科学概論※ 数理科学輪講A 数理科学輪講B 理工学入門A※ 基礎解析学3 微分方程式 複素関数 基礎理工学PBL 応用数学A 応用理工学PBL 卒業研究
専	教授	劉 孝宏 ＜令和5年4月＞
		機械力学 物理数学2 工学セミナー 機械工学実験1 機械工学実験2 テクニカルイングリッシュ 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 卒業研究 機械力学基礎

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	福田 亮治 ＜令和5年4月＞
		応用理工学PBL 基礎理工学PBL 解析学1 解析学1展望 解析学4 解析学C キャリア開発指導 基礎解析学1 ベクトル解析 数理科学輪講A 数理科学輪講B 卒業研究 数理科学概論※
専	教授	古家 賢一 ＜令和5年4月＞
		情報工学特別実習2A 情報工学特別実習3A 情報工学特別実習4A 情報工学特別実習2B 情報工学特別実習3B 情報工学特別実習4B 音メディア処理 ヒューマン・インタフェース 計算機科学演習 コンピュータ科学入門※ 情報科学の世界※ 情報職業指導 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 情報職業指導演習 卒業研究
専	教授	吉川 周二 ＜令和5年4月＞
		解析学3 応用数学A展望 技術者倫理 数理科学概論※ 数理科学輪講A 数理科学輪講B 理工学入門A※ 基礎解析学3 微分方程式 複素関数 基礎理工学PBL 応用数学A 応用理工学PBL 卒業研究
専	教授	劉 孝宏 ＜令和5年4月＞
		機械力学 物理数学2 工学セミナー 機械工学実験1 機械工学実験2 テクニカルイングリッシュ 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 卒業研究 機械力学基礎

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	泉 好弘 ＜令和5年4月＞
		外書講読 応用生物学 応用生物学実験※ 基礎生物学 生物学実験※ 地域環境科学キャリア開発※ 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 地域環境科学ワークショップ 卒業研究
専	准教授	市来 龍大 ＜令和5年4月＞
		技術者倫理 論文輪講 電気電子基礎実験1 電気電子基礎実験2 電気回路1 電気電子工学実験1 電気電子工学実験2 電力エネルギー工学 高電圧プラズマ工学 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 卒業研究
専	准教授	岩下 拓哉 ＜令和5年4月＞
		物理学PBL1 物理学PBL2 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 統計力学 力学 波動と光 技術者倫理 計算物理学1※ 卒業研究
専	准教授	上見 憲弘 ＜令和5年4月＞
		電子回路 電気電子工学実験 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 計測工学 信号処理 生体情報工学 卒業研究
専	准教授	大隈 ひとみ ＜令和5年4月＞
		情報科学A 情報科学B 情報科学B展望 代数学1 数理科学概論※ 数理科学輪講A 数理科学輪講B 基礎代数学1 基礎代数学2 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	泉 好弘 ＜令和5年4月＞
		外書講読 応用生物学 応用生物学実験※ 基礎生物学 生物学実験※ 地域環境科学キャリア開発※ 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 地域環境科学ワークショップ 卒業研究
専	准教授	市来 龍大 ＜令和5年4月＞
		技術者倫理 論文輪講 電気電子基礎実験1 電気電子基礎実験2 電気回路1 電気電子工学実験1 電気電子工学実験2 電力エネルギー工学 高電圧プラズマ工学 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 卒業研究
専	准教授	岩下 拓哉 ＜令和5年4月＞
		物理学PBL1 物理学PBL2 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 統計力学 力学 波動と光 技術者倫理 計算物理学1※ 卒業研究
専	准教授	上見 憲弘 ＜令和5年4月＞
		電子回路 電気電子工学実験 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 計測工学 信号処理 生体情報工学 卒業研究
専	准教授	大隈 ひとみ ＜令和5年4月＞
		情報科学A 情報科学B 情報科学B展望 代数学1 数理科学概論※ 数理科学輪講A 数理科学輪講B 基礎代数学1 基礎代数学2 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	大津 健史 ＜令和5年4月＞
		技術者倫理 機械製図基礎 材料力学応用 機器設計工学 数値解析応用 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 機械工学実験 卒業研究
専	准教授	大野 武雄 ＜令和5年4月＞
		論文輪講 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 電気電子基礎実験1 電気電子基礎実験2 電子物性工学 半導体工学 電気電子工学実験1 電気電子工学実験2 集積回路工学 理工学入門B※ 卒業研究
専	准教授	大森 雅登 ＜令和5年4月＞
		論文輪講 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 電気電子基礎実験1 電気電子基礎実験2 電気電子材料 電気電子数学 通信工学 電気電子工学実験1 電気電子工学実験2 卒業研究
専	准教授	岡本 則子 ＜令和5年4月＞
		建築環境工学2 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 建築設備計画1 建築環境シミュレーション 建築環境工学演習2 建築ワークショップ 建築環境計画※ 工業概論※ 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	大津 健史 ＜令和5年4月＞
		技術者倫理 機械製図基礎 材料力学応用 機器設計工学 数値解析応用 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 機械工学実験 卒業研究
専	准教授	大野 武雄 ＜令和5年4月＞
		論文輪講 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 電気電子基礎実験1 電気電子基礎実験2 電子物性工学 半導体工学 電気電子工学実験1 電気電子工学実験2 集積回路工学 理工学入門B※ 卒業研究
専	准教授	大森 雅登 ＜令和5年4月＞
		論文輪講 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 電気電子基礎実験1 電気電子基礎実験2 電気電子材料 電気電子数学 通信工学 電気電子工学実験1 電気電子工学実験2 卒業研究 <b>半導体概論</b>
専	准教授	岡本 則子 ＜令和5年4月＞
		建築環境工学2 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 建築設備計画1 建築環境シミュレーション 建築環境工学演習2 建築ワークショップ 工業概論※ 卒業研究

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	小畑 経史 <令和5年4月>
		代数学3 応用数学B 応用数学C 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 数理科学概論※ 数理科学論講A 数理科学論講B データサイエンス入門 意思決定のための数理 基礎代数学3 確率・統計解析 卒業研究
		高 炎輝 <令和5年4月>
		電磁気学1 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 電磁気学2 電気電子工学実験 プログラミングF 数値解析応用 卒業研究
専	准教授	片山 健夫 <令和5年4月>
		電気磁気学1 電気磁気学2 電気磁気学3 電気磁気学4 電気電子基礎実験1 電気電子基礎実験2 電気電子工学実験1 電気電子工学実験2 通信方式 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 論文論講 卒業研究
		紙名 哲生 <令和5年4月>
		技術者倫理 基礎理工学PBL 応用理工学PBL データベースシステム データベース演習 ソフトウェア工学2 言語処理 情報工学特別実習2A 情報工学特別実習3A 情報工学特別実習4A 情報工学特別実習2B 情報工学特別実習3B 情報工学特別実習4B 計算機科学演習 コンピュータ科学入門※ 情報科学の世界※ 情報職業指導演習 卒業研究

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	小畑 経史 <令和5年4月>
		代数学3 応用数学B 応用数学C 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 数理科学概論※ 数理科学論講A 数理科学論講B データサイエンス入門 意思決定のための数理 基礎代数学3 確率・統計解析 卒業研究
		高 炎輝 <令和5年4月>
		電磁気学1 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 電磁気学2 電気電子工学実験 プログラミングF 数値解析応用 卒業研究
専	准教授	片山 健夫 <令和5年4月>
		電気磁気学1 電気磁気学2 電気磁気学3 電気磁気学4 電気電子基礎実験1 電気電子基礎実験2 電気電子工学実験1 電気電子工学実験2 通信方式 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 論文論講 卒業研究
		紙名 哲生 <令和5年4月>
		技術者倫理 基礎理工学PBL 応用理工学PBL データベースシステム データベース演習 ソフトウェア工学2 言語処理 情報工学特別実習2A 情報工学特別実習3A 情報工学特別実習4A 情報工学特別実習2B 情報工学特別実習3B 情報工学特別実習4B 計算機科学演習 コンピュータ科学入門※ 情報科学の世界※ 情報職業指導演習 卒業研究



専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	北西 滋 <令和5年4月>
		分子生物学 保全生物学 応用生物学実験※ 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 生物学実験※ 地域環境科学キャリア開発※ 地域環境科学ワークショップ 外書講読 卒業研究
専	准教授	衣本 太郎 <令和5年4月>
		応用化学実験2 論文講読演習1 論文講読演習2 化学概説 情報機器操作 電気化学 無機工業化学 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 卒業研究
専	准教授	栗原 央流 <令和5年4月>
		流体工学 計算力学 機械工学実験1 機械工学実験2 基礎理工学PBL 応用理工学PBL テクニカルイングリッシュ 卒業研究
専	准教授	小池 貴行 <令和5年4月>
		スポーツ工学 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 身体運動機能学 運動計測法 生涯スポーツⅡ(アウトドアスポーツ入門) 生涯スポーツⅤ(アウトドアライフへの挑戦) スポーツ文化科学(春・夏の野外活動) スポーツ文化科学(秋・冬の野外活動) スポーツ文化科学(スキー・スノーボードの理論と実践) 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	北西 滋 <令和5年4月>
		分子生物学 保全生物学 応用生物学実験※ 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 生物学実験※ 地域環境科学キャリア開発※ 地域環境科学ワークショップ 外書講読 卒業研究
専	准教授	衣本 太郎 <令和5年4月>
		応用化学実験2 論文講読演習1 論文講読演習2 化学概説 情報機器操作 電気化学 無機工業化学 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 卒業研究 <b>くらしの化学</b>
専	准教授	栗原 央流 <令和5年4月>
		流体工学 計算力学 機械工学実験1 機械工学実験2 基礎理工学PBL 応用理工学PBL テクニカルイングリッシュ 卒業研究
専	准教授	小池 貴行 <令和5年4月>
		スポーツ工学 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 身体運動機能学 運動計測法 生涯スポーツⅡ(アウトドアスポーツ入門) 生涯スポーツⅤ(アウトドアライフへの挑戦) スポーツ文化科学(春・夏の野外活動) スポーツ文化科学(秋・冬の野外活動) スポーツ文化科学(スキー・スノーボードの理論と実践) 卒業研究 <b>スポーツ文化科学(キャンプの理論と実践)</b> <b>スポーツと生活【隔年】</b>

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	近藤 篤 ＜令和5年4月＞
		物理化学1 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 応用化学実験1 論文講読演習1 論文講読演習2 情報機器操作 応用化学実験2 卒業研究
専	准教授	佐々木 朱美 ＜令和5年4月＞
		英語ゼミナールD 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 英語 I 英語 II 言語思想論 科学英語表現法 卒業研究
専	准教授	貞弘 晃宣 ＜令和5年4月＞
		応用データサイエンス 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 機械計測工学 メカトロニクス 機械工学実験1 機械工学実験2 テクニカルイングリッシュ データサイエンス 地球環境とエネルギー入門※ 卒業研究
専	准教授	柴田 建 ＜令和5年4月＞
		建築計画設計演習1 建築計画設計演習3 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 地域デザイン 建築構法※ 住居論 建築計画2 建築ワークショップ 建築環境計画※ 工業概論※ 卒業研究
専	准教授	島津 勝 ＜令和5年4月＞
		応用理工学PBL 基礎理工学PBL プログラミングHI 建築構法※ 鉄骨構造 建築塑性設計法 建築ワークショップ 建築構造工学※ 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	近藤 篤 ＜令和5年4月＞
		物理化学1 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 応用化学実験1 論文講読演習1 論文講読演習2 情報機器操作 応用化学実験2 卒業研究
専	准教授	佐々木 朱美 ＜令和5年4月＞
		英語ゼミナールD 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 英語 I 英語 II 言語思想論 科学英語表現法 卒業研究
専	准教授	貞弘 晃宣 ＜令和5年4月＞
		応用データサイエンス 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 機械計測工学 メカトロニクス 機械工学実験1 機械工学実験2 テクニカルイングリッシュ データサイエンス 地球環境とエネルギー入門※ 卒業研究
専	准教授	柴田 建 ＜令和5年4月＞
		建築計画設計演習1 建築計画設計演習3 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 地域デザイン 建築構法※ 住居論 建築計画2 建築ワークショップ 建築地域計画※ 工業概論※ 卒業研究
専	准教授	島津 勝 ＜令和5年4月＞
		応用理工学PBL 基礎理工学PBL プログラミングHI 建築構法※ 鉄骨構造 建築塑性設計法 建築ワークショップ 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	田中 圭 <令和5年4月>
		建築構法※ 建築構造力学2 建築構造解析 木質構造 建築ワークショップ 理工学入門C※ 建築構造工学※ 工業概論※ 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 卒業研究
専	准教授	植田 雄二 <令和5年4月>
		応用理工学PBL 基礎理工学PBL 論文輪講 電気電子基礎実験1 電気電子基礎実験2 過渡現象論 電気機器工学 電気電子工学実験1 電気電子工学実験2 電気エネルギー変換工学 卒業研究
専	准教授	中江 貴志 <令和5年4月>
		システム制御 機械工学実験1 機械工学実験2 テクニカルイングリッシュ 機械設計製図※ 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 卒業研究
専	准教授	永野 昌博 <令和5年4月>
		生物多様性学 環境生物学 地域資源フィールドワーク※ 外書講読 生物学実験※ 地域環境科学キャリア開発※ 地域環境科学ワークショップ 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 理工学入門C※ 卒業研究
専	准教授	西垣 肇 <令和5年4月>
		大気海洋科学 地学実験※ 環境地球科学 地域資源フィールドワーク※ 外書講読 データサイエンス 地域環境科学キャリア開発※ 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 地域環境科学ワークショップ 卒業研究
		信岡(北岡) かおる <令和5年4月>

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	田中 圭 <令和5年4月>
		建築構法※ 建築構造力学2 建築構造解析 木質構造 建築ワークショップ 理工学入門C※ 工業概論※ 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 卒業研究
専	准教授	植田 雄二 <令和5年4月>
		応用理工学PBL 基礎理工学PBL 論文輪講 電気電子基礎実験1 電気電子基礎実験2 過渡現象論 電気機器工学 電気電子工学実験1 電気電子工学実験2 電気エネルギー変換工学 卒業研究
専	准教授	中江 貴志 <令和5年4月>
		システム制御 機械工学実験1 機械工学実験2 テクニカルイングリッシュ 機械設計製図※ 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 卒業研究
専	准教授	永野 昌博 <令和5年4月>
		生物多様性学 環境生物学 地域資源フィールドワーク※ 外書講読 生物学実験※ 地域環境科学キャリア開発※ 地域環境科学ワークショップ 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 理工学入門C※ 卒業研究
専	准教授	西垣 肇 <令和5年4月>
		大気海洋科学 地学実験※ 環境地球科学 地域資源フィールドワーク※ 外書講読 データサイエンス 地域環境科学キャリア開発※ 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 地域環境科学ワークショップ 卒業研究
		信岡(北岡) かおる <令和5年4月>

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	有機化学1 有機化学2 生物化学 食品衛生化学1 食品衛生化学2 応用化学実験2 論文講読演習1 論文講読演習2 有機化学3 情報機器操作 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 機能物質科学 卒業研究
専	准教授	橋本 淳 ＜令和5年4月＞ 機械工学実験1 機械工学実験2 テクニカルイングリッシュ 伝熱学1 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 伝熱学2 卒業研究
専	准教授	原田 拓典 ＜令和5年4月＞ 応用化学実験2 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 論文講読演習1 論文講読演習2 分子分光学 情報機器操作 物理化学3 卒業研究
専	准教授	檜垣 勇次 ＜令和5年4月＞ 高分子化学※ 応用化学実験1 応用化学実験2 論文講読演習1 論文講読演習2 有機機能化学 有機工業化学 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 情報機器操作 卒業研究
専	准教授	姫野 由香 ＜令和5年4月＞ 建築製図2 建築計画設計演習2 建築計画設計演習4 都市計画 建築計画1 建築ワークショップ 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 建築環境計画※ 卒業研究
		平田 誠 ＜令和5年4月＞

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	有機化学1 有機化学2 生物化学 食品衛生化学1 食品衛生化学2 応用化学実験2 論文講読演習1 論文講読演習2 有機化学3 情報機器操作 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 機能物質科学 卒業研究
専	准教授	橋本 淳 ＜令和5年4月＞ 機械工学実験1 機械工学実験2 テクニカルイングリッシュ 伝熱学1 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 伝熱学2 卒業研究
専	准教授	原田 拓典 ＜令和5年4月＞ 応用化学実験2 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 論文講読演習1 論文講読演習2 分子分光学 情報機器操作 物理化学3 卒業研究
専	准教授	檜垣 勇次 ＜令和5年4月＞ 高分子化学※ 応用化学実験1 応用化学実験2 論文講読演習1 論文講読演習2 有機機能化学 有機工業化学 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 情報機器操作 卒業研究
専	准教授	姫野 由香 ＜令和5年4月＞ 建築製図2 建築計画設計演習2 建築計画設計演習4 都市計画 建築計画1 建築ワークショップ 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 建築地域計画※ 卒業研究
		平田 誠 ＜令和5年4月＞

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	化学工学 論文講読演習2 応用化学実験2 食品化学工学 データサイエンス 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 情報機器操作 卒業研究
専	准教授	福永 道彦 <令和5年4月>
		CAD演習 機械設計学基礎 機械工学実験1 機械工学実験2 テクニカルイングリッシュ 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 機械設計製図※ 卒業研究
専	准教授	坊向 伸隆 <令和5年4月>
		幾何学A展望 幾何学B 幾何学C 数理科学概論※ 数理科学輪講A 数理科学輪講B 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 複素関数 卒業研究
専	准教授	緑川 洋一 <令和5年4月>
		論文輪講 電気電子基礎実験1 電気電子基礎実験2 電子回路1 電子回路2 電気電子工学実験1 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 電気電子工学実験2 卒業研究
専	准教授	守山 雅也 <令和5年4月>
		化学への扉 論文講読演習1 論文講読演習2 応用化学実験2 反応有機化学 情報機器操作 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	化学工学 論文講読演習2 応用化学実験2 食品化学工学 データサイエンス 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 情報機器操作 卒業研究
専	准教授	福永 道彦 <令和5年4月>
		CAD演習 機械設計学基礎 機械工学実験1 機械工学実験2 テクニカルイングリッシュ 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 機械設計製図※ 卒業研究
専	准教授	坊向 伸隆 <令和5年4月>
		幾何学A展望 幾何学B 幾何学C 数理科学概論※ 数理科学輪講A 数理科学輪講B 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 複素関数 卒業研究 <b>連続性公理をみたま順序体【隔年】</b>
専	准教授	緑川 洋一 <令和5年4月>
		論文輪講 電気電子基礎実験1 電気電子基礎実験2 電子回路1 電子回路2 電気電子工学実験1 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 電気電子工学実験2 卒業研究
専	准教授	守山 雅也 <令和5年4月>
		化学への扉 論文講読演習1 論文講読演習2 応用化学実験2 反応有機化学 情報機器操作 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	山本 隆栄 <令和5年4月>
		技術者倫理 プログラミングE 機械製図 機械工学実験1 機械工学実験2 テクニカルイングリッシュ 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 理工学入門B※ 卒業研究
専	准教授	渡邊 紘 <令和5年4月>
		解析学A 解析学2 解析学2展望 解析学A展望 数理科学概論※ 数理科学輪講A 数理科学輪講B 基礎解析学1 基礎解析学2 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 卒業研究
専	講師	池部 実 <令和5年4月>
		ソフトウェア開発演習1 情報ネットワーク 情報セキュリティ演習 情報工学特別実習2A 情報工学特別実習3A 情報工学特別実習4A 情報工学特別実習2B 情報工学特別実習3B 情報工学特別実習4B 計算機科学概論※ 計算機科学演習 コンピュータ科学入門※ 情報科学の世界※ 情報科学A プログラミング演習 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 情報職業指導演習 卒業研究
専	講師	内田 俊 <令和5年4月>
		幾何学A 解析学B 数理科学概論※ 数理科学輪講A 数理科学輪講B フーリエ解析 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 微分方程式 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	山本 隆栄 <令和5年4月>
		技術者倫理 プログラミングE 機械製図 機械工学実験1 機械工学実験2 テクニカルイングリッシュ 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 理工学入門B※ 卒業研究
専	准教授	渡邊 紘 <令和5年4月>
		解析学A 解析学2 解析学2展望 解析学A展望 数理科学概論※ 数理科学輪講A 数理科学輪講B 基礎解析学1 基礎解析学2 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 卒業研究
専	講師	池部 実 <令和5年4月>
		ソフトウェア開発演習1 情報ネットワーク 情報セキュリティ演習 情報工学特別実習2A 情報工学特別実習3A 情報工学特別実習4A 情報工学特別実習2B 情報工学特別実習3B 情報工学特別実習4B 計算機科学概論※ 計算機科学演習 コンピュータ科学入門※ 情報科学の世界※ 情報科学A プログラミング演習 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 情報職業指導演習 卒業研究
専	講師	内田 俊 <令和5年4月>
		幾何学A 解析学B 数理科学概論※ 数理科学輪講A 数理科学輪講B フーリエ解析 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 微分方程式 卒業研究 <b>凸解析と最適化</b>

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	講師	江藤 真由美 <令和5年4月>
		無機化学1 応用化学実験1 論文講読演習1 論文講読演習2 無機化学2 起業家養成講座 情報機器操作 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 卒業研究
専	講師	大谷 (真保栄) 英里果 <令和5年4月>
		英語ゼミナールB 英語 I 英語 II 言語思想論 科学英語表現法 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 卒業研究
専	講師	加藤 秀行 <令和5年4月>
		線形システム論 非線形システム論 現代制御※ プログラミングF 数値解析基礎 計測制御工学実験 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 卒業研究
専	講師	行天 啓二 <令和5年4月>
		マルチメディア処理 マルチメディア処理演習 情報職業指導演習 情報工学特別実習2A 情報工学特別実習3A 情報工学特別実習4A 情報工学特別実習2B 情報工学特別実習3B 情報工学特別実習4B 計算機科学概論※ 計算機科学演習 情報セキュリティ※ コンピュータ科学入門※ 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 情報科学の世界※ 卒業研究
専	講師	小西 美穂子 <令和5年4月>
		物理学PBL1 物理学PBL2 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 宇宙物理概論 基礎地学 地学実験※ 計算物理学1※ 卒業研究
		近藤 隆司 <令和5年4月>

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	講師	江藤 真由美 <令和5年4月>
		無機化学1 応用化学実験1 論文講読演習1 論文講読演習2 無機化学2 起業家養成講座 情報機器操作 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 卒業研究
専	講師	大谷 (真保栄) 英里果 <令和5年4月>
		英語ゼミナールB 英語 I 英語 II 言語思想論 科学英語表現法 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 卒業研究
専	講師	加藤 秀行 <令和5年4月>
		線形システム論 非線形システム論 現代制御※ プログラミングF 数値解析基礎 計測制御工学実験 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 卒業研究
専	講師	行天 啓二 <令和5年4月>
		マルチメディア処理 マルチメディア処理演習 情報職業指導演習 情報工学特別実習2A 情報工学特別実習3A 情報工学特別実習4A 情報工学特別実習2B 情報工学特別実習3B 情報工学特別実習4B 計算機科学概論※ 計算機科学演習 情報セキュリティ※ コンピュータ科学入門※ 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 情報科学の世界※ 卒業研究
専	講師	小西 美穂子 <令和5年4月>
		物理学PBL1 物理学PBL2 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 宇宙物理概論 基礎地学 地学実験※ 計算物理学1※ 卒業研究
		近藤 隆司 <令和5年4月>

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	講師	剛体の力学 物理学PBL1 物理学PBL2 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 力学 物理学実験 データサイエンス 理工学入門A※ 計算物理学1※ プログラミングC 卒業研究
		本田 拓朗 ＜令和5年4月＞
専	講師	基礎理工学PBL 応用理工学PBL 機械工作法 機械工学実習 機械加工学 機械工学実験1 機械工学実験2 テクニカルイングリッシュ 卒業研究
		秋吉 善忠 ＜令和5年4月＞
専	助教	建築構造力学1演習 建築材料実験 建築構法※ 建築材料力学 建築構造工学※ 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 建築ワークショップ
		賀川 経夫 ＜令和5年4月＞
専	助教	ソフトウェア開発演習2 知能システム実験 情報工学特別実習2A 情報工学特別実習3A 情報工学特別実習4A 情報工学特別実習2B 情報工学特別実習3B 情報工学特別実習4B コンピュータ科学入門※ 情報科学の世界※ プログラミング演習 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 情報職業指導演習 計算機科学演習
		加藤 義隆 ＜令和5年4月＞
専	助教	機械工学概論 機械工学実験1 機械工学実験2 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 教養としての機械工学 テクニカルイングリッシュ
		楠 敦志 ＜令和5年4月＞

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	講師	剛体の力学 物理学PBL1 物理学PBL2 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 力学 物理学実験 データサイエンス 理工学入門A※ 計算物理学1※ プログラミングC 卒業研究 <b>物理学への招待【隔年】</b>
		本田 拓朗 ＜令和5年4月＞
専	講師	基礎理工学PBL 応用理工学PBL 機械工作法 機械工学実習 機械加工学 機械工学実験1 機械工学実験2 テクニカルイングリッシュ 卒業研究
		秋吉 善忠 ＜令和5年4月＞
専	助教	建築構造力学1演習 建築材料実験 建築構法※ 建築材料力学 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 建築ワークショップ
		賀川 経夫 ＜令和5年4月＞
専	助教	ソフトウェア開発演習2 知能システム実験 情報工学特別実習2A 情報工学特別実習3A 情報工学特別実習4A 情報工学特別実習2B 情報工学特別実習3B 情報工学特別実習4B コンピュータ科学入門※ 情報科学の世界※ プログラミング演習 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 情報職業指導演習 計算機科学演習
		加藤 義隆 ＜令和5年4月＞
専	助教	機械工学概論 機械工学実験1 機械工学実験2 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 教養としての機械工学 テクニカルイングリッシュ <b>機械技術と社会</b>
		楠 敦志 ＜令和5年4月＞



専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	助教	電気電子基礎実験1 電気電子基礎実験2 電気電子工学実験1 電気工学概論 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 電気電子工学実験2
		齋藤 晋一 ＜令和5年4月＞
専	助教	機械応用設計解析 機械工学実験1 機械工学実験2 CAD演習 基礎理工学PBL 応用理工学PBL テクニカルイングリッシュ
		佐藤 慶三 ＜令和5年4月＞
専	助教	情報工学特別実習2A 情報工学特別実習3A 情報工学特別実習4A 情報工学特別実習2B 情報工学特別実習3B 情報工学特別実習4B コンピュータ科学入門※ 情報科学の世界※ プログラミング演習 ソフトウェア開発演習2 情報職業指導演習 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 計算機科学演習
		佐藤 尊 ＜令和5年4月＞
専	助教	電気電子基礎実験1 電気電子基礎実験2 電気回路3 電気電子工学実験1 電気電子工学実験2 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 電気機器設計・製図
		鈴木 絢子 ＜令和5年4月＞
専	助教	応用化学実験1 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 生物学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	助教	電気電子基礎実験1 電気電子基礎実験2 電気電子工学実験1 電気工学概論 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 電気電子工学実験2
		齋藤 晋一 ＜令和5年4月＞
専	助教	機械応用設計解析 機械工学実験1 機械工学実験2 CAD演習 基礎理工学PBL 応用理工学PBL テクニカルイングリッシュ
		佐藤 慶三 ＜令和5年4月＞
専	助教	情報工学特別実習2A 情報工学特別実習3A 情報工学特別実習4A 情報工学特別実習2B 情報工学特別実習3B 情報工学特別実習4B コンピュータ科学入門※ 情報科学の世界※ プログラミング演習 ソフトウェア開発演習2 情報職業指導演習 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 計算機科学演習
		佐藤 尊 ＜令和5年4月＞
専	助教	電気電子基礎実験1 電気電子基礎実験2 電気回路3 電気電子工学実験1 電気電子工学実験2 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 電気機器設計・製図
		鈴木 絢子 ＜令和5年4月＞
専	助教	応用化学実験1 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 生物学

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	助教	立花 孝介 ＜令和5年4月＞
		電気電子基礎実験1 電気電子基礎実験2 デジタル電子回路 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 電気電子工学実験1 電気電子工学実験2
専	助教	堤(大塚) 紀子 ＜令和5年4月＞
		機械材料学 機械工学実験1 機械工学実験2 プログラミングE 基礎理工学PBL 応用理工学PBL テクニカルイングリッシュ
専	助教	永田 亮一 ＜令和5年4月＞
		ソフトウェア開発演習1 情報工学特別実習2A 情報工学特別実習3A 情報工学特別実習4A 情報工学特別実習2B 情報工学特別実習3B 情報工学特別実習4B 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 情報職業指導演習 計算機科学演習
専	助教	西島 恵介 ＜令和5年4月＞
		情報工学特別実習2A 情報工学特別実習3A 情報工学特別実習4A 情報工学特別実習2B 情報工学特別実習3B 情報工学特別実習4B データベース演習 ソフトウェア開発演習1 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 情報職業指導演習 計算機科学演習
専	助教	原 正佳 ＜令和5年4月＞
		電気電子基礎実験1 電気電子基礎実験2 プログラミングD 電気電子工学実験1 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 電気電子工学実験2

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	助教	立花 孝介 ＜令和5年4月＞
		電気電子基礎実験1 電気電子基礎実験2 デジタル電子回路 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 電気電子工学実験1 電気電子工学実験2
専	助教	堤(大塚) 紀子 ＜令和5年4月＞
		機械材料学 機械工学実験1 機械工学実験2 プログラミングE 基礎理工学PBL 応用理工学PBL テクニカルイングリッシュ
専	助教	永田 亮一 ＜令和5年4月＞
		ソフトウェア開発演習1 情報工学特別実習2A 情報工学特別実習3A 情報工学特別実習4A 情報工学特別実習2B 情報工学特別実習3B 情報工学特別実習4B 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 情報職業指導演習 計算機科学演習
専	助教	西島 恵介 ＜令和5年4月＞
		情報工学特別実習2A 情報工学特別実習3A 情報工学特別実習4A 情報工学特別実習2B 情報工学特別実習3B 情報工学特別実習4B データベース演習 ソフトウェア開発演習1 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 情報職業指導演習 計算機科学演習
専	助教	原 正佳 ＜令和5年4月＞
		電気電子基礎実験1 電気電子基礎実験2 プログラミングD 電気電子工学実験1 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 電気電子工学実験2

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	助教	平尾 翔太郎 ＜令和5年4月＞
		プログラミングG 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 応用化学実験I
専	助教	吉見 剛司 ＜令和5年4月＞
		応用化学実験2 科学概論 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 高分子化学※ 有機機能化学
兼任	教授	井上 亮 ＜令和5年4月＞
		健康と看護
兼任	教授	池内 秀隆 ＜令和5年4月＞
		電気回路基礎 電気回路 制御工学 計測制御工学実験 データサイエンス 電気電子工学実験 卒業研究 福祉テクノロジー入門
兼任	教授	市原 靖士 ＜令和5年4月＞
		工業科指導法A 工業科指導法B
兼任	教授	衛藤 裕司 ＜令和5年4月＞
		特別支援教育論B※
兼任	教授	大上 和敏 ＜令和5年4月＞
		環境化学概論 地球化学 化学実験※ 大分の水 I

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	助教	平尾 翔太郎 ＜令和5年4月＞
		プログラミングG 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 応用化学実験I
専	助教	吉見 剛司 ＜令和5年4月＞
		応用化学実験2 科学概論 基礎理工学PBL 応用理工学PBL 高分子化学※ 有機機能化学
兼任	教授	井上 亮 ＜令和5年4月＞
		健康と看護
兼任	教授	池内 秀隆 ＜令和5年4月＞
		電気回路基礎 電気回路 制御工学 計測制御工学実験 データサイエンス 電気電子工学実験 卒業研究 福祉テクノロジー入門
兼任	教授	市原 靖士 ＜令和5年4月＞
		工業科指導法A 工業科指導法B
兼任	教授	衛藤 裕司 ＜令和5年4月＞
		特別支援教育論B※
兼任	教授	大上 和敏 ＜令和5年4月＞
		環境化学概論 地球化学 化学実験※ 大分の水 I <b>大分の水 II</b>

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	小笠原 悟 ＜令和5年4月＞
		キャリアプランと就職力の向上 キャリア形成入門
兼任	教授	岡田 正彦 ＜令和5年4月＞
		大分の水Ⅰ 社会教育経営論 学習ボランティア入門 生涯学習論入門
兼任	教授	上白木(菱岡) 悦子 ＜令和5年4月＞
		大分大学入門 データサイエンス入門 学生生活入門 大分の人と学問
兼任	教授	金 珍奎 ＜令和5年4月＞
		資本市場論
兼任	教授	栗栖 由美子 ＜令和5年4月＞
		声の魅力
兼任	教授	河野 憲嗣 ＜令和5年4月＞
		事業創成入門
兼任	教授	古賀 精治 ＜令和5年4月＞
		特別支援教育論B※
兼任	教授	鄭 敬娥 ＜令和5年4月＞
		現代国際政治と日本

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	小笠原 悟 ＜令和5年4月＞
		キャリアプランと就職力の向上 キャリア形成入門 <b>金融とわたしたちの生活【隔年】</b>
兼任	教授	岡田 正彦 ＜令和5年4月＞
		大分の水Ⅰ 社会教育経営論 学習ボランティア入門 生涯学習論入門 <b>大分の水Ⅱ</b>
兼任	教授	上白木(菱岡) 悦子 ＜令和5年4月＞
		大分大学入門 データサイエンス入門 学生生活入門 大分の人と学問 <b>九州学(自然)</b> <b>九州学(歴史・文化)</b>
兼任	教授	金 珍奎 ＜令和5年4月＞
		資本市場論
兼任	教授	栗栖 由美子 ＜令和5年4月＞
		声の魅力
兼任	教授	河野 憲嗣 ＜令和5年4月＞
		事業創成入門
兼任	教授	古賀 精治 ＜令和5年4月＞
		特別支援教育論B※
兼任	教授	鄭 敬娥 ＜令和5年4月＞
		現代国際政治と日本

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	鈴木 義弘 <令和5年4月>
		建築製図1 住居論 建築計画設計演習1 建築計画設計演習3 建築環境計画※ 地域デザイン
兼任	教授	住岡 敏弘 <令和5年4月>
		教育の制度と経営論 教職実践演習(中・高)
兼任	教授	高見 博之 <令和5年4月>
		高度化2「利益共有型インターンシ ップ(企業)」 経済学を学ぶ
兼任	教授	田中 康彦 <令和5年4月>
		代数学A 代数学A展望 代数学C 基礎代数学1 数理学概論※
兼任	教授	鶴成 悦久 <令和5年4月>
		卒業研究 減災科学Ⅰ 減災科学Ⅱ 測量学 土木工学概論 測量実習 土木実験演習1 土木実験演習2 水工学
兼任	教授	Day Stephen Robert <令和5年4月>
		The Politics and Economics of the EU (EUの政治経済) The Politics and Economics of Globalization (グローバル化と政治 経済)
兼任	教授	豊島 慎一郎 <令和5年4月>
		市民参加と現代社会

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	鈴木 義弘 <令和5年4月>
		建築製図1 住居論 建築計画設計演習1 建築計画設計演習3 <b>建築地域計画※</b> 地域デザイン
兼任	教授	住岡 敏弘 <令和5年4月>
		教育の制度と経営論 教職実践演習(中・高)
兼任	教授	高見 博之 <令和5年4月>
		高度化2「利益共有型インターンシ ップ(企業)」 経済学を学ぶ
兼任	教授	田中 康彦 <令和5年4月>
		代数学A 代数学A展望 代数学C 基礎代数学1 数理学概論※ <b>数理の世界【隔年】</b>
兼任	教授	鶴成 悦久 <令和5年4月>
		卒業研究 減災科学Ⅰ 減災科学Ⅱ 測量学 土木工学概論 測量実習 土木実験演習1 土木実験演習2 水工学
兼任	教授	Day Stephen Robert <令和5年4月>
		The Politics and Economics of the EU (EUの政治経済) The Politics and Economics of Globalization (グローバル化と政治 経済) <b>地域ガバナンスとグローバルガバ ナンスを考える【隔年】</b>
兼任	教授	豊島 慎一郎 <令和5年4月>
		市民参加と現代社会

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	長池 一美 ＜令和5年4月＞
		Manga Studies Japanese Popular Culture Studies Japanese Aesthetics and Fashion Media Studies Introduction to Japanese History, Culture and Society Intercultural Communication (異文 化コミュニケーション) 海外短期語学研修(台湾・開南大学) 海外短期語学研修(台湾・東海大学 I) 海外短期語学研修(台湾・東海大学 II) 海外短期語学研修(中国・江漢大学)
兼任	教授	中川 裕之 ＜令和5年4月＞
		数学科指導法A 数学科指導法B 数学科授業論A 数学科授業論B
兼任	教授	長谷川 祐介 ＜令和5年4月＞
		生徒指導の理論と方法(進路指導を 含む。)
兼任	教授	一二三 恵美 ＜令和5年4月＞
		遺伝子科学 卒業研究
兼任	教授	廣瀬 剛 ＜令和5年4月＞
		手作り絵本の楽しみ
兼任	教授	牧野 治敏 ＜令和5年4月＞
		総合的な学習の時間の理論と方法
兼任	教授	松浦 恵子 ＜令和5年4月＞
		ダイバーシティ入門

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	長池 一美 ＜令和5年4月＞
		Manga Studies Japanese Popular Culture Studies Japanese Aesthetics and Fashion Media Studies Introduction to Japanese History, Culture and Society Intercultural Communication (異文 化コミュニケーション)
兼任	教授	長谷川 祐介 ＜令和5年4月＞
		生徒指導の理論と方法(進路指導を 含む。)
兼任	教授	一二三 恵美 ＜令和5年4月＞
		遺伝子科学 卒業研究
兼任	教授	廣瀬 剛 ＜令和5年4月＞
		手作り絵本の楽しみ
兼任	教授	牧野 治敏 ＜令和5年4月＞
		総合的な学習の時間の理論と方法 カラダの見方・考え方 自然体験活動の理論と実践 生命観の変遷 初年次地域キャリアデザインワーク ショップ
兼任	教授	松浦 恵子 ＜令和5年4月＞
		ダイバーシティ入門

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	御手洗 靖 ＜令和5年4月＞
		英語ゼミナールE:英語運用力養成訓練Ⅰ 英語ゼミナールF:英語運用力養成訓練Ⅱ
兼任	教授	三次 徳二 ＜令和5年4月＞
		理科指導法A 理科指導法B 理科授業論A 理科授業論B
兼任	教授	本谷 るり ＜令和5年4月＞
		大分の水Ⅰ 会社組織のしくみ
兼任	准教授	青野 篤 ＜令和5年4月＞
		日本国憲法
兼任	准教授	秋山 智恵子 ＜令和5年4月＞
		現代社会と法
兼任	准教授	安徳 恭彰 ＜令和5年4月＞
		医療データ解析・活用論
兼任	准教授	飯田 法子 ＜令和5年4月＞
		臨床と福祉の心理学
兼任	准教授	石井 圭亮 ＜令和5年4月＞
		クライシスマネジメント論※
兼任	准教授	大下 晴美 ＜令和5年4月＞
		国際健康コンシェルジュ養成講座 ダイバーシティ入門

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	御手洗 靖 ＜令和5年4月＞
		英語ゼミナールE:英語運用力養成訓練Ⅰ 英語ゼミナールF:英語運用力養成訓練Ⅱ
兼任	教授	三次 徳二 ＜令和5年4月＞
		理科指導法A 理科指導法B 理科授業論A 理科授業論B
兼任	教授	本谷 るり ＜令和5年4月＞
		大分の水Ⅰ 会社組織のしくみ <b>大分の水Ⅱ</b>
兼任	<b>教授</b>	青野 篤 ＜令和5年4月＞
		日本国憲法
兼任	准教授	秋山 智恵子 ＜令和5年4月＞
		現代社会と法
兼任	准教授	安徳 恭彰 ＜令和5年4月＞
		医療データ解析・活用論
兼任	准教授	飯田 法子 ＜令和5年4月＞
		臨床と福祉の心理学
兼任	准教授	石井 圭亮 ＜令和5年4月＞
		クライシスマネジメント論※ <b>減災と医療</b>
兼任	准教授	大下 晴美 ＜令和5年4月＞
		国際健康コンシェルジュ養成講座 ダイバーシティ入門

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	小野 宏 ＜令和5年4月＞
		日本の財政
兼任	准教授	木村 雄一 ＜令和5年4月＞
		経済発展と貧困削減
兼任	准教授	久保田 亮 ＜令和5年4月＞
		Ethnographic Study on Rural Japan (地域文化資源論)
兼任	准教授	小山 敬晴 ＜令和5年4月＞
		労働と法
兼任	准教授	齊藤 友子 ＜令和5年4月＞
		保育学基礎論
兼任	准教授	柴田 茂紀 ＜令和5年4月＞
		Globalization of Japan's Economy (日本経済のグローバル化) グローバル経済入門
兼任	准教授	清水 慶彦 ＜令和5年4月＞
		タブレットで作曲入門
兼任	准教授	清水 良彦 ＜令和5年4月＞
		教育方法論 教育課程論 教職論
兼任	准教授	田端 真弓 ＜令和5年4月＞
		スポーツ文化科学(バスケットボールの実践)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	小野 宏 ＜令和5年4月＞
		日本の財政
兼任	准教授	木村 雄一 ＜令和5年4月＞
		経済発展と貧困削減
兼任	准教授	久保田 亮 ＜令和5年4月＞
		Ethnographic Study on Rural Japan (地域文化資源論) <b>文化人類学【隔年】</b>
兼任	准教授	小山 敬晴 ＜令和5年4月＞
		労働と法
兼任	准教授	齊藤 友子 ＜令和5年4月＞
		保育学基礎論
兼任	准教授	柴田 茂紀 ＜令和5年4月＞
		Globalization of Japan's Economy (日本経済のグローバル化) グローバル経済入門
兼任	准教授	清水 慶彦 ＜令和5年4月＞
		タブレットで作曲入門
兼任	准教授	
兼任	准教授	



専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	都甲 由紀子 ＜令和5年4月＞
		衣生活の科学と文化
兼任	准教授	中里 直樹 ＜令和5年4月＞
		Well-beingの社会心理学 教育心理学
兼任	准教授	中原 久志 ＜令和5年4月＞
		情報科指導法A 情報科指導法B 情報通信技術を活用した教育の理論 と方法
兼任	准教授	仲本 大輔 ＜令和5年4月＞
		経営学の基礎
兼任	准教授	西口 宏泰 ＜令和5年4月＞
		応用化学実験1 応用化学実験2 触媒化学 卒業研究
兼任	准教授	橋本 美喜男 ＜令和5年4月＞
		Contrastive Analysis of Semantic Structures in English and Japanese within the framework of Cognitive Linguistics (認知言語学 から見た日英対照分析)
兼任	准教授	ブルカート 香織 ＜令和5年4月＞
		Sustainability & Glocal Development in Oita (サステナビリ ティ大分) Sustainability & Glocal Development in Oita 2 (サステナビ リティ大分2) グローバル・ベーシックス グローバル・ベーシックスⅡ 海外短期語学研修(英国・セントラ ルランカシャー大学Ⅰ) 海外短期語学研修(英国・セントラ ルランカシャー大学Ⅱ) 海外短期語学研修(英国・アペリス トウイス大学) 海外短期語学研修(ドイツ・ライプ ツィヒ大学)
		村山 悠 ＜令和5年4月＞

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	都甲 由紀子 ＜令和5年4月＞
		衣生活の科学と文化
兼任	准教授	中里 直樹 ＜令和5年4月＞
		Well-beingの社会心理学 教育心理学
兼任	准教授	中原 久志 ＜令和5年4月＞
		情報科指導法A 情報科指導法B 情報通信技術を活用した教育の理論 と方法 <b>デザイン思考とSTEAM【兩年】</b>
兼任	准教授	仲本 大輔 ＜令和5年4月＞
		経営学の基礎
兼任	准教授	西口 宏泰 ＜令和5年4月＞
		応用化学実験1 応用化学実験2 触媒化学 卒業研究
兼任	准教授	橋本 美喜男 ＜令和5年4月＞
		Contrastive Analysis of Semantic Structures in English and Japanese within the framework of Cognitive Linguistics (認知言語学 から見た日英対照分析)
兼任	准教授	ブルカート 香織 ＜令和5年4月＞
		Sustainability & Glocal Development in Oita (サステナビリ ティ大分) Sustainability & Glocal Development in Oita 2 (サステナビ リティ大分2) グローバル・ベーシックス グローバル・ベーシックスⅡ 海外短期語学研修(英国・セントラ ルランカシャー大学Ⅰ) 海外短期語学研修(英国・セントラ ルランカシャー大学Ⅱ) 海外短期語学研修(英国(ウエール ズ)・アペリストウイス大学) 海外短期語学研修(ドイツ・ライプ ツィヒ大学)
		村山 悠 ＜令和5年4月＞

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	日本経済入門
兼任	准教授	八木 直樹 ＜令和5年4月＞ 共生社会論 前近代日本の国家と社会
兼任	准教授	山本 健太郎 ＜令和5年4月＞ 土木実験演習1 土木実験演習2 地盤工学
兼任	准教授	吉崎 弘一 ＜令和5年4月＞ ウェブサイエンス 卒業研究 情報処理入門
兼任	講師	碓 邦生 ＜令和5年4月＞ キャリア論 Japanese Management and Sustainable Development (日本型経 営と持続可能な発展)
兼任	講師	金 康浩 ＜令和5年4月＞ 会社と法
兼任	講師	古長 治基 ＜令和5年4月＞ 特別支援教育入門 特別支援教育論B※
兼任	講師	小林 良彦 ＜令和5年4月＞ 基礎物理学 物理学で観る世界
		西島 順子 ＜令和5年4月＞

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	日本経済入門
兼任	准教授	八木 直樹 ＜令和5年4月＞ 共生社会論 前近代日本の国家と社会
兼任	准教授	山本 健太郎 ＜令和5年4月＞ 土木実験演習1 土木実験演習2 地盤工学 <b>環境と減災</b>
兼任	准教授	吉崎 弘一 ＜令和5年4月＞ ウェブサイエンス 卒業研究 情報処理入門
兼任	講師	碓 邦生 ＜令和5年4月＞ キャリア論 Japanese Management and Sustainable Development (日本型経 営と持続可能な発展)
兼任	<b>准教授</b>	金 康浩 ＜令和5年4月＞ 会社と法
兼任	講師	古長 治基 ＜令和5年4月＞ 特別支援教育入門 特別支援教育論B※
兼任	講師	小林 良彦 ＜令和5年4月＞ 基礎物理学 物理学で観る世界 <b>サイエンスライティングで紡ぐピッ グヒストリー【隔年】</b>
		西島 順子 ＜令和5年4月＞

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	日本語4読解Ⅱ 日本語4作文Ⅰ 日本語4作文Ⅱ 日本語5文法Ⅰ 日本語5文法Ⅱ レポート・論文作成 狂言で大分を学ぶ 日本語表現技術 日本語文法分析 大分地域理解 海外短期語学研修(韓国・ソウル女子大学校Ⅰ) 海外短期語学研修(韓国・ソウル女子大学校Ⅱ) 海外短期語学研修(韓国・培材大学校) 海外短期語学研修(韓国・釜山大学校)
兼任	講師	原 恭彦 <令和5年4月>
兼任	講師	統計科学A 統計科学B 統計科学C 数理科学概論※ 基礎解析学2 数理科学輪講A 数理科学輪講B
兼任	講師	村上 佑介 <令和5年4月>
兼任	講師	造形芸術を学ぶ
兼任	講師	吉野 敦 <令和5年4月>
兼任	講師	教育原理 道徳の指導法
兼任	講師	大城 英裕 <令和5年4月>
兼任	講師	英語コミュニケーション ソフトウェア開発演習2 プログラミング演習

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	<b>日本語4読解Ⅰ</b> 日本語4読解Ⅱ 日本語4作文Ⅰ 日本語4作文Ⅱ 日本語5文法Ⅰ 日本語5文法Ⅱ レポート・論文作成 狂言で大分を学ぶ 日本語表現技術 日本語文法分析 大分地域理解 海外短期語学研修(韓国・ソウル女子大学校Ⅰ) 海外短期語学研修(韓国・ソウル女子大学校Ⅱ) 海外短期語学研修(韓国・培材大学校) 海外短期語学研修(韓国・釜山大学校)
兼任	講師	原 恭彦 <令和5年4月>
兼任	講師	統計科学A 統計科学B 統計科学C 数理科学概論※ 基礎解析学2 数理科学輪講A 数理科学輪講B
兼任	講師	村上 佑介 <令和5年4月>
兼任	講師	造形芸術を学ぶ
兼任	講師	吉野 敦 <令和5年4月>
兼任	講師	教育原理 道徳の指導法
兼任	講師	大城 英裕 <令和5年4月>
兼任	講師	英語コミュニケーション ソフトウェア開発演習2 プログラミング演習
兼任	教授	<b>青柳 かおり</b> <令和5年4月>
		<b>イギリス近代史【隔年】</b>



専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
		坂井(下條) 美恵子 <令和5年4月>
兼任	教授	トビタテ留学準備英語 海外短期語学研修(台湾・開南大 学) 海外短期語学研修(台湾・東海大 学II) 海外短期語学研修(台湾・東海大 学I) 海外短期語学研修(中国・江漢大 学) 多読で学ぶ日本語 日本語4スピーキング 日本語5読解・作文I 日本語5読解・作文II 日本語学I
兼任	教授	竹中 真希子 <令和5年4月>
		デザイン思考とSTEAM【隔年】
兼任	教授	田中 修二 <令和5年4月>
		大分美術史概論【隔年】
兼任	教授	南里 敬三 <令和5年4月>
		Japanese Aesthetics and Fashion Media Studies City Project: Oita and Beppu, 歩 いて楽しい街: 大分と別府 Japanese Grammar and Discourse, 日本文法とディスコース ソーシャルネットワークと大分から の発信 II 海外短期語学研修(フィリピン・ア テネオデマニラ大学) 海外短期語学研修(フィリピン・ア テネオデマニラ大学II) 狂言で大分を学ぶ
兼任	教授	藤井 弘也 <令和5年4月>
		身近な物理学
兼任	教授	松隈 久昭 <令和5年4月>
		消費者と企業【隔年】





専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	青谷 知幸 <令和5年4月> 情報工学特別講義
兼任	講師	青野 直樹 <令和5年4月> 建築施工学

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	山浦 陽一 <令和5年4月> 世界・日本・大分の農業経済論【隔年】
兼任	講師	河村 真由美 <令和5年4月> 数学科指導法A 数学科指導法B 数学科授業論A 数学科授業論B
兼任	講師	Chidlow Sean Michael <令和5年4月> 国際健康コンシェルジュ養成講座
兼任	講師	前田(小田) 葉楠 <令和5年4月> 教育課程論 教育方法論 教職論
兼任	助教	安部 恵祐 <令和5年4月> 高度化①「地域ブランディングA」 高度化①「地域ブランディングB」
兼任	助教	橋本 武博 <令和5年4月> 国際健康コンシェルジュ養成講座
兼任	講師	青谷 知幸 <令和5年4月> 情報工学特別講義
兼任	講師	青野 直樹 <令和5年4月> 建築施工学



専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	今永 和浩 ＜令和5年4月＞
		建築図学
兼任	講師	臼杵 伸浩 ＜令和5年4月＞
		地域環境科学キャリア開発※
兼任	講師	大沢 信二 ＜令和5年4月＞
		地域環境科学特別講義1
兼任	講師	小野 克也 ＜令和5年4月＞
		地方自治と減災政策※
兼任	講師	小野寺 伸之 ＜令和5年4月＞
		電子機器
兼任	講師	加地 伸二 ＜令和5年4月＞
		教育実習事前・事後指導 教育実習(中) 教育実習(高)
兼任	講師	加藤 悠希 ＜令和5年4月＞
		日本建築史【隔年】
兼任	講師	河邊 淳 ＜令和5年4月＞
		数理科学特別講義B
兼任	講師	黒垣 圭則 ＜令和5年4月＞
		地方自治と減災政策※

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	今永 和浩 ＜令和5年4月＞
		建築図学
兼任	講師	臼杵 伸浩 ＜令和5年4月＞
		地域環境科学キャリア開発※
兼任	講師	大沢 信二 ＜令和5年4月＞
		地域環境科学特別講義1
兼任	講師	小野 克也 ＜令和5年4月＞
		地方自治と減災政策※
兼任	講師	小野寺 伸之 ＜令和5年4月＞
		電子機器
兼任	講師	加地 伸二 ＜令和5年4月＞
		教育実習事前・事後指導 教育実習(中) 教育実習(高)
兼任	講師	加藤 悠希 ＜令和5年4月＞
		日本建築史【隔年】
兼任	講師	河邊 淳 ＜令和5年4月＞
		数理科学特別講義B
兼任	講師	黒垣 圭則 ＜令和5年4月＞
		地方自治と減災政策※

専任・ 兼任・ 兼任の 別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	児玉 伸彦 ＜令和5年4月＞
		測量学実習
兼任	講師	後藤 恒爾 ＜令和5年4月＞
		クライシスマネジメント論※ 地方自治と減災政策※
兼任	講師	五ノ谷 精一 ＜令和5年4月＞
		地域環境科学キャリア開発※ 地方自治と減災政策※ クライシスマネジメント論※
兼任	講師	盛山 治 ＜令和5年4月＞
		電気法規および施設管理
兼任	講師	佐藤 光雄 ＜令和5年4月＞
		建設技術者倫理
兼任	講師	塩塚 隆生 ＜令和5年4月＞
		建築設計演習
兼任	講師	重田 信爾 ＜令和5年4月＞
		建築製図1
兼任	講師	島田 健一郎 ＜令和5年4月＞
		地域環境科学キャリア開発※
兼任	講師	新庄 慶基 ＜令和5年4月＞
		基礎代数学1 基礎代数学2 基礎代数学3
		高橋 淳一郎 ＜令和5年4月＞

専任・ 兼任・ 兼任の 別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	児玉 伸彦 ＜令和5年4月＞
		測量学実習
兼任	講師	後藤 恒爾 ＜令和5年4月＞
		クライシスマネジメント論※ 地方自治と減災政策※
兼任	講師	五ノ谷 精一 ＜令和5年4月＞
		地域環境科学キャリア開発※ 地方自治と減災政策※ クライシスマネジメント論※
兼任	講師	盛山 治 ＜令和5年4月＞
		電気法規および施設管理
兼任	講師	佐藤 光雄 ＜令和5年4月＞
		建設技術者倫理
兼任	講師	塩塚 隆生 ＜令和5年4月＞
		建築設計演習
兼任	講師	重田 信爾 ＜令和5年4月＞
		建築製図1
兼任	講師	島田 健一郎 ＜令和5年4月＞
		地域環境科学キャリア開発※
兼任	講師	新庄 慶基 ＜令和5年4月＞
		基礎代数学1 基礎代数学2 基礎代数学3
		高橋 淳一郎 ＜令和5年4月＞

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	教育相談の理論と実際
兼任	講師	竹島 大祐 <令和5年4月>
		地方自治と減災政策※
兼任	講師	岳野 公人 <令和5年4月>
		職業指導
兼任	講師	竹之内 和樹 <令和5年4月>
		図学
兼任	講師	都瑠 淳一 <令和5年4月>
		建築法規
兼任	講師	豊坂 祐樹 <令和5年4月>
		微分方程式 フーリエ解析 複素関数 ベクトル解析
兼任	講師	長須 正明 <令和5年4月>
		特別活動の方法と理論
兼任	講師	仲宗根 薫 <令和5年4月>
		発酵化学
兼任	講師	永野 敬喜 <令和5年4月>
		リハビリテーション工学
兼任	講師	名木野 晴暢 <令和5年4月>

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	教育相談の理論と実際
兼任	講師	竹島 大祐 <令和5年4月>
		地方自治と減災政策※
兼任	講師	岳野 公人 <令和5年4月>
		職業指導
兼任	講師	竹之内 和樹 <令和5年4月>
		図学
兼任	講師	都瑠 淳一 <令和5年4月>
		建築法規
兼任	講師	豊坂 祐樹 <令和5年4月>
		微分方程式 フーリエ解析 複素関数 ベクトル解析
兼任	講師	長須 正明 <令和5年4月>
		特別活動の方法と理論
兼任	講師	仲宗根 薫 <令和5年4月>
		発酵化学
兼任	講師	永野 敬喜 <令和5年4月>
		リハビリテーション工学
兼任	講師	名木野 晴暢 <令和5年4月>

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
		構造工学
兼任	講師	成瀬 哲哉 ＜令和5年4月＞
		地方自治と減災政策※
兼任	講師	挾間 信吉 ＜令和5年4月＞
		電気電子英語
兼任	講師	樋口 邦彦 ＜令和5年4月＞
		地方自治と減災政策※
兼任	講師	姫野 青加 ＜令和5年4月＞
		測量学 測量実習
兼任	講師	許 宗熹 ＜令和5年4月＞
		物理学特別講義2
兼任	講師	松尾 太郎 ＜令和5年4月＞
		物理学特別講義1
兼任	講師	松田 周作 ＜令和5年4月＞
		建築計画設計演習4
兼任	講師	松永 鎌矢 ＜令和5年4月＞
		クライシスマネジメント論※

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
		構造工学
兼任	講師	成瀬 哲哉 ＜令和5年4月＞
		地方自治と減災政策※
兼任	講師	挾間 信吉 ＜令和5年4月＞
		電気電子英語
兼任	講師	樋口 邦彦 ＜令和5年4月＞
		地方自治と減災政策※
兼任	講師	姫野 青加 ＜令和5年4月＞
		測量学 測量実習
兼任	講師	許 宗熹 ＜令和5年4月＞
		物理学特別講義2
兼任	講師	松尾 太郎 ＜令和5年4月＞
		物理学特別講義1
兼任	講師	松田 周作 ＜令和5年4月＞
		建築計画設計演習4
兼任	講師	松永 鎌矢 ＜令和5年4月＞
		クライシスマネジメント論※

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	光浦 高史 <令和5年4月>
		建築設計演習
兼任	講師	宮崎 隆史 <令和5年4月>
		数理学特別講義A
兼任	講師	宮崎 強 <令和5年4月>
		電子機器
兼任	講師	宮村 栄一 <令和5年4月>
		地域環境科学キャリア開発※
兼任	講師	矢野 久 <令和5年4月>
		建築設備計画2
兼任	講師	山口 慎也 <令和5年4月>
		通信法規
兼任	講師	山崎 貴之 <令和5年4月>
		地域環境科学キャリア開発※
兼任	講師	山本 伸二 <令和5年4月>
		建築構造設計2
兼任	講師	吉江 直樹 <令和5年4月>
		地域環境科学特別講義2

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	光浦 高史 <令和5年4月>
		建築設計演習
兼任	講師	宮崎 隆史 <令和5年4月>
		数理学特別講義A
兼任	講師	宮崎 強 <令和5年4月>
		電子機器
兼任	講師	宮村 栄一 <令和5年4月>
		地域環境科学キャリア開発※
兼任	講師	矢野 久 <令和5年4月>
		建築設備計画2
兼任	講師	山口 慎也 <令和5年4月>
		通信法規
兼任	講師	山崎 貴之 <令和5年4月>
		地域環境科学キャリア開発※
兼任	講師	山本 伸二 <令和5年4月>
		建築構造設計2
兼任	講師	吉江 直樹 <令和5年4月>
		地域環境科学特別講義2

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	吉田 和幸 <令和5年4月>
		ソフトウェア工学I 情報セキュリティ※
兼任	講師	吉田 靖 <令和5年4月>
		地域環境科学キャリア開発※
兼任	講師	吉田 祐治 <令和5年4月>
		基礎解析学1 基礎解析学2 基礎解析学3 確率・統計解析
兼任	講師	吉武 隆一 <令和5年4月>
		西洋建築史【隔年】

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
<b>兼任</b>	<b>教授</b>	吉田 和幸 <令和5年4月>
		ソフトウェア工学I 情報セキュリティ※
兼任	講師	吉田 靖 <令和5年4月>
		地域環境科学キャリア開発※
兼任	講師	吉田 祐治 <令和5年4月>
		基礎解析学1 基礎解析学2 基礎解析学3 確率・統計解析
兼任	講師	吉武 隆一 <令和5年4月>
		西洋建築史【隔年】
<b>兼任</b>	<b>講師</b>	<b>池内 宣夫</b> <b>&lt;令和5年4月&gt;</b>
		<b>教養ドイツ語 I</b> <b>教養ドイツ語 II</b>
<b>兼任</b>	<b>講師</b>	<b>石松 克也</b> <b>&lt;令和5年4月&gt;</b>
		<b>GAE (計算機援用工学) 概論</b>
<b>兼任</b>	<b>講師</b>	<b>今戸 啓二</b> <b>&lt;令和5年4月&gt;</b>
		<b>機械技術概論</b>
<b>兼任</b>	<b>講師</b>	<b>岩崎 瑞枝</b> <b>&lt;令和5年4月&gt;</b>
		<b>医療社会学</b>







専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
		ミラー・ニコラス <令和5年4月>
兼任	講師	アカデミック・イングリッシュⅠ (リーディング&ライティング) アカデミック・イングリッシュⅡ (スピーキング) 留学英語Ⅰ(リスニング) 留学英語Ⅱ(リーディング)
		宗像 健一 <令和5年4月>
兼任	講師	美術文化論
		山口 真紀 <令和5年4月>
兼任	講師	教養フランス語Ⅰ
		姚 宇龍 <令和5年4月>
兼任	講師	国際健康コンシェルジュ養成講座 教養中国語Ⅰ 教養中国語Ⅱ
		吉岡 孝 <令和5年4月>
兼任	講師	情報処理入門

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
  - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引」の「教員名簿」を確認してください。
  - ・ 「認可時又は届出時」には設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼任教員を含む。)を黒字で記入してください。その上で、各年度については、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。**
  - ・ 年齢は、**それぞれの年度の5月1日時点の満年齢**を記入してください。
  - ・ 専任(専門職大学等は専、実専、実(研)、実み)、兼任、兼任の順に記入してください。
  - ・ 不要な年度(令和4年度開設であれば令和3年度以前)の表は適宜削除してください。
  - ・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、「担当授業科目名」の上段に変更後のカリキュラム(新カリキュラム)の授業科目名を記入するとともに、下段に変更前のカリキュラム(旧カリキュラム)の授業科目名を記入してください。

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【令和5年度】

【専任】

- ・大竹哲史教授の担当授業科目に「半導体概論」を追加
- ・大谷俊浩教授の担当授業科目から「建築構造工学」を削除
- ・黒木正幸教授の担当授業科目から「建築構造工学」を削除
- ・小林祐司教授の担当授業科目から「建築環境計画」を削除
- ・高見利也教授の担当授業科目から「データサイエンス入門」を削除
- ・富末礼次教授の担当授業科目から「建築環境計画」を削除
- ・長屋智之教授の担当授業科目に「物理学への招待」を追加
- ・畑中裕司教授の担当授業科目から「データサイエンス入門」を削除
- ・大森雅登准教授の担当授業科目に「半導体概論」を追加
- ・岡本則子准教授の担当授業科目から「建築環境計画」を削除
- ・衣本太郎准教授の担当授業科目に「くらしの化学」を追加
- ・誤記訂正のため、小池貴行准教授の保有学位等を変更
- ・小池貴行准教授の担当授業科目に「スポーツ文化科学（キャンプの理論と実践）」「スポーツと生活」を追加
- ・誤記訂正のため、貞弘見宜准教授の氏名を変更
- ・柴田建准教授の担当授業科目のうち「建築環境計画」を「建築地域計画」に名称変更
- ・島津勝准教授の担当授業科目から「建築構造工学」を削除
- ・田中圭准教授の担当授業科目から「建築構造工学」を削除
- ・姫野由香准教授の担当授業科目のうち「建築環境計画」を「建築地域計画」に名称変更
- ・坊向伸隆准教授の担当授業科目に「連続性公理をみたす順序体」を追加
- ・内田俊講師の担当授業科目に「凸解析と最適化」を追加
- ・誤記訂正のため、大谷（真保栄）英理果講師の氏名を変更
- ・近藤隆司講師の担当授業科目に「物理学への招待」を追加
- ・秋吉善忠助教の担当授業科目から「建築構造工学」を削除
- ・加藤義隆助教の担当授業科目に「機械技術と社会」を追加

【兼任】

- ・大上和敏教授の担当授業科目に「大分の水Ⅱ」を追加
- ・小笠原悟教授の担当授業科目に「金融とわたしたちの生活」を追加
- ・岡田正彦教授の担当授業科目に「大分の水Ⅱ」を追加
- ・上白木（菱岡）悦子教授の担当授業科目に「九州学（自然）」「九州学（歴史・文化）」を追加
- ・誤記訂正のため、金珍奎教授の保有学位等を変更
- ・鈴木義弘教授の担当授業科目のうち「建築環境計画」を「建築地域計画」に名称変更
- ・田中康彦教授の担当授業科目に「数理の世界」を追加
- ・Day Stephen Robert教授の担当授業科目に「地域ガバナンスとグローバルガバナンスを考える」を追加
- ・長池一美教授の担当授業科目から「海外短期語学研修（台湾・開南大学）」「海外短期語学研修（台湾・東海大学Ⅰ）」「海外短期語学研修（台湾・東海大学Ⅱ）」「海外短期語学研修（中国・江漢大学）」を削除
- ・中川裕之教授退職のため、削除
- ・牧野治敏教授の担当授業科目に「カラダの見方・考え方」「自然体験活動の理論と実践」「生命観の変遷」「初年次地域キャリアデザインワークショップ」を追加
- ・本谷るり教授の担当授業科目に「大分の水Ⅱ」を追加
- ・青野篤准教授昇任のため、職名を教授に変更
- ・石井圭亮准教授の担当授業科目に「減災と医療」を追加
- ・誤記訂正のため、木村雄一准教授の保有学位等を変更
- ・久保田亮准教授の担当授業科目に「文化人類学」を追加
- ・齊藤友子准教授の保有学位等を更新
- ・清水良彦准教授退職のため、削除
- ・田端真弓准教授退職のため、削除
- ・中原久志准教授の担当授業科目に「デザイン思考とSTEAM」を追加
- ・ブルカート香織准教授の担当授業科目のうち「海外短期語学研修（英国・アペリストウイス大学）」を「海外短期語学研修（英国（ウェールズ）・アペリストウイス大学）」に名称変更
- ・山本健太郎准教授の担当授業科目に「環境と減災」と追加
- ・金康浩講師昇任のため、職名を准教授に変更。また誤記訂正のため、年齢を変更
- ・小林良彦講師の担当授業科目に「サイエンスライティングで紡ぐビッグストーリー」を追加
- ・西島順子講師の担当授業科目に「日本語4読解Ⅰ」を追加
- ・青柳かおり教授を配置し、担当授業科目に「イギリス近代史」を追加
- ・石井まこと教授を配置し、担当授業科目に「地域における仕事と社会」を追加
- ・石川雄一教授を配置し、担当授業科目に「高度化①「地域ブランディングB」」を追加
- ・市原宏一教授を配置し、担当授業科目に「大分の水Ⅱ」を追加
- ・今井浩光教授を配置し、担当授業科目に「医療概論」を追加
- ・氏家誠司教授を配置し、担当授業科目に「SDGs」「くらしの化学」を追加
- ・大井尚司教授を配置し、担当授業科目に「交通からみた地域社会」を追加
- ・大呂興平教授を配置し、担当授業科目に「食と農の地理学」を追加
- ・加藤典生教授を配置し、担当授業科目に「所得税法」を追加
- ・河野伸子教授を配置し、担当授業科目に「現代における青年の心理」を追加
- ・坂井（下條）美恵子教授を配置し、担当授業科目に「トビタテ留学準備英語」「海外短期語学研修（台湾・開南大学）」「海外短期語学研修（台湾・東海大学Ⅱ）」「海外短期語学研修（台湾・東海大学Ⅰ）」「海外短期語学研修（中国・江漢大学）」「多読で学ぶ日本語」「日本語4スピーキング」「日本語5読解・作文Ⅰ」「日本語5読解・作文Ⅱ」「日本語学Ⅰ」を追加

- ・竹中真希子教授を配置し、担当授業科目に「デザイン思考とSTEAM」を追加。
- ・田中修二教授を配置し、担当授業科目に「大分美術史概論」を追加。
- ・南里敬三教授を配置し、担当授業科目に「Japanese Aesthetics and Fashion Media Studies」「City Project: Oita and Beppu, 歩いて楽しい街：大分と別府」「Japanese Grammar and Discourse, 日本文法とディスコース」「ソーシャルネットワークと大分からの発信 II」「海外短期語学研修（フィリピン・アテネオデマニラ大学）」「海外短期語学研修（フィリピン・アテネオデマニラ大学II）」「狂言で大分を学ぶ」を追加
- ・藤井弘也教授を配置し、担当授業科目に「身近な物理学」を追加
- ・松隈久昭教授を配置し、担当授業科目に「消費者と企業」を追加
- ・松下幸之助教授を配置し、担当授業科目に「知的財産論」を追加
- ・米村忠司教授を配置し、担当授業科目に「税金入門」を追加
- ・渡邊博子教授を配置し、担当授業科目に「ユニバーサルデザインと人にやさしい社会」を追加
- ・宇野真人教授を配置し、担当授業科目に「企業の価格戦略と消費者の行動」を追加
- ・岡内優明准教授を配置し、担当授業科目に「スポーツと生活」「スポーツ文化科学（スキー・スノーボードの理論と実践）」「生涯スポーツⅠ（バレーボールを楽しもう）」「生涯スポーツⅣ（テニスを楽しもう）」「スポーツ文化科学（健康トレーニング）」「スポーツ文化科学（キャンプの理論と実践）」「スポーツ文化科学（バレーボールの科学）」を追加
- ・甲斐智大准教授を配置し、担当授業科目に「都市社会地理学」を追加
- ・加納拓和准教授を配置し、担当授業科目に「日本のマネジメント」を追加
- ・川田菜穂子准教授を配置し、担当授業科目に「地域の住まい論」を追加
- ・小山拓志准教授を配置し、担当授業科目に「地生態学」を追加
- ・鈴木雄清准教授を配置し、担当授業科目に「デザイン思考とSTEAM」「インストラクショナルデザイン入門」「学習意欲の心理学」「創造的思考法」を追加
- ・高島拓哉准教授を配置し、担当授業科目に「地域社会へのまなざし」を追加
- ・中村美保准教授を配置し、担当授業科目に「会計と社会」を追加
- ・中本裕哉准教授を配置し、担当授業科目に「データ分析入門」を追加
- ・西田欣広准教授を配置し、担当授業科目に「国際健康コンシェルジュ養成講座」を追加
- ・海大汎准教授を配置し、担当授業科目に「世界システム論」を追加
- ・松岡輝美准教授を配置し、担当授業科目に「サービスイノベーション」を追加
- ・矢野英子准教授を配置し、担当授業科目に「英語ゼミナールA」を追加
- ・山浦陽一准教授を配置し、担当授業科目に「世界・日本・大分の農業経済論」を追加
- ・河村真由美講師を配置し、担当授業科目に「数学科指導法A」「数学科指導法B」「数学科授業論A」「数学科授業論B」を追加
- ・Chidlow Sean Michael 講師を配置し、担当授業科目に「国際健康コンシェルジュ養成講座」を追加
- ・前田（小田）菜摘講師を配置し、担当授業科目に「教育課程論」「教育方法論」「教職論」を追加
- ・安部恵祐助教を配置し、担当授業科目に「高度化①「地域ブランディングA」」「高度化①「地域ブランディングB」」を追加
- ・橋本武博助教を配置し、担当授業科目に「国際健康コンシェルジュ養成講座」を追加

#### 【兼任】

- ・誤記訂正のため、姫野青加講師の保有学位等を変更
- ・定年延長により、吉田和幸教授を兼任から兼担へ変更
- ・池内宣夫講師を配置し、担当授業科目に「教養ドイツ語Ⅰ」「教養ドイツ語Ⅱ」を追加
- ・石松克也講師を配置し、担当授業科目に「CAE（計算機援用工学）概論」を追加
- ・今戸啓二講師を配置し、担当授業科目に「機械技術概論」を追加
- ・岩崎瑞枝講師を配置し、担当授業科目に「医療社会学」を追加
- ・宇都宮妙講師を配置し、担当授業科目に「日常生活の法律」を追加
- ・大坪美奈子講師を配置し、担当授業科目に「日本語4応用Ⅰ」「日本語4応用Ⅱ」「日本語4文法Ⅰ」「日本語4文法Ⅱ」「日本語5スピーキング」「ビジネスジャパニーズ演習3」「ビジネスジャパニーズ演習4」を追加
- ・織原保尚講師を配置し、担当授業科目に「日本国憲法」を追加
- ・河崎拓実講師を配置し、担当授業科目に「道路施策概論」を追加
- ・黒田春麗講師を配置し、担当授業科目に「教養ハンゲルⅠ」「教養ハンゲルⅡ」を追加
- ・後藤善友講師を配置し、担当授業科目に「物理学への招待」「力学」を追加
- ・佐藤博文講師を配置し、担当授業科目に「社会福祉学・高齢者介護を中心に」を追加
- ・洲雅明講師を配置し、担当授業科目に「スポーツ文化科学（生涯スポーツの実践Ⅰ）」「スポーツ文化科学（生涯スポーツの実践Ⅱ）」を追加
- ・全紅女講師を配置し、担当授業科目に「ハンゲルとその文化Ⅰ」「ハンゲルとその文化Ⅱ」を追加
- ・高野龍春講師を配置し、担当授業科目に「コミュニケーション入門Ⅰ」「コミュニケーション入門Ⅱ」「文章構成法」を追加
- ・永岡勇幸講師を配置し、担当授業科目に「人生設計から社会人基礎力をつける」「生命保険論～人生を考える～」を追加
- ・西村靖史講師を配置し、担当授業科目に「初年次地域キャリアデザインワークショップ」を追加
- ・西本一雄講師を配置し、担当授業科目に「スポーツ文化科学（生涯スポーツへの足がかりⅠ）」を追加
- ・濱中良志講師を配置し、担当授業科目に「国際健康コンシェルジュ養成講座」を追加
- ・松本康史講師を配置し、担当授業科目に「プロダクトデザイン」を追加
- ・松元義人講師を配置し、担当授業科目に「スポーツ文化科学（レクリエーションスポーツと健康づくり）」「スポーツ文化科学（生涯スポーツへの足がかりⅡ）」「生涯スポーツⅢ（レクリエーションスポーツ）」「生涯スポーツⅣ（ラケットを用いたスポーツ）」を追加
- ・ミラー・ニコラス講師を配置し、担当授業科目に「アカデミック・イングリッシュⅠ（リーディング&ライティング）」「アカデミック・イングリッシュⅡ（スピーキング）」「留学英語Ⅰ（リスニング）」「留学英語Ⅱ（リーディング）」を追加
- ・宗像健一講師を配置し、担当授業科目に「美術文化論」を追加
- ・山口真紀講師を配置し、担当授業科目に「教養フランス語Ⅰ」を追加
- ・姚宇龍講師を配置し、担当授業科目に「国際健康コンシェルジュ養成講座」「教養中国語Ⅰ」「教養中国語Ⅱ」を追加
- ・吉岡孝講師を配置し、担当授業科目に「情報処理入門」を追加

- (注)
- ・ 変更内容を簡条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
  - ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、**大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
  - ・ AC教員審査の結果、「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
- なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
- ・ 不要な年度（令和4年度開設であれば令和3年度以前）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(注) ・ 計画の区分が「学部等連係課程実施基本組織(学科連係課程実施学科)の設置」の場合、大学設置基準第四十二条の三の二(短期大学設置基準第三条の二)に基づく「連係協力学部等(連係協力学科)」の専任教員数について、「(2)-① 設置基準上の必要専任教員数」及び「(2)-② 専任教員等数【大学】」を連係協力学部等(連係協力学科)ごとに別ファイルで作成してください。

(2)-① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時 における設置基準上 の必要教授数
	23
	12
	名

(注) ・ 大学設置基準別表第一、短期大学設置基準別表第一イ、高等専門学校設置基準第六条第二項及び第三項又は第四項により算出される専任教員数を記入してください。  
 ・ 高等専門学校の場合、「うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数」欄は「うち、完成年度時における設置基準上の必要教授・准教授数として、高等専門学校設置基準第八条により算出される必要教授・准教授数を記入してください。

(2)-② 専任教員等数【大学・高専】

設置時の計画						現在(報告時)の状況					
教授	准教授	講師	助教	計(A)	助手(A')	教授	准教授	講師	助教	計(B)	助手(B')
28	39	9	15	91	0	28	39	9	15	91	0
(28)	(39)	(9)	(15)	(91)	(0)						
現在(報告時)の完成年度時の状況						現在(報告時)の完成年度時の計画					
教授	准教授	講師	助教	計(C)	助手(C')	教授	准教授	講師	助教	計(D)	助手(D')
28	39	9	15	91	0	28	39	9	15	91	0
[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、( ) 内に開設時の状況を記入してください。  
 ・ 「現在(報告時)の状況」には、報告年度の5月1日の教員数(実人数)を記入してください。  
 ・ 「現在(報告時)の完成年度時の状況」には、認可で設置された学部等の場合は、「現在(報告時)の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を、届出で設置された学部等の場合は、「現在(報告時)の状況」に記入した数字に、完成年度までに就任することが決定している教員数を加えた数を記入するとともに、 [ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例: 1名減の場合: Δ1)  
 ・ 「現在(報告時)の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、 [ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例: 1名減の場合: Δ1)

(2)-③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢(歳)	報告時(上記(B)の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時(上記(C)の教員うち、定年を延長して採用する教員数
65	0	0
歳	名	名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢(特例等による定年年齢ではありません)、及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。  
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合は、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二重書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2)-④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在(報告時)の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{91}{91} = \boxed{100} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2)-⑤ 現在(報告時)の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在(報告時)の状況(B)}} = \frac{0}{91} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2)-⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

$$\frac{\text{現在(報告時)の完成年度時の状況(C')}}{\text{設置時の計画(A')}} = \frac{0}{0} = \boxed{-} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由			
		該当なし								
合計 (D)						後任補充状況の集計 (E)				
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
0	人	必修	0	科目	必修	科目	必修	科目	必修	科目
		選択	0	科目	選択	科目	選択	科目	選択	科目
		自由	0	科目	自由	科目	自由	科目	自由	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。  
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。  
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。  
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- |   |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」</li> <li>・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」</li> <li>・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」</li> </ul> |
|---|

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由			
		該当なし								
合計 (F)						後任補充状況の集計 (G)				
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
0	人	必修	0	科目	必修	科目	必修	科目	必修	科目
		選択	0	科目	選択	科目	選択	科目	選択	科目
		自由	0	科目	自由	科目	自由	科目	自由	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員について、記入してください。  
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。  
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- |   |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」</li> <li>・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」</li> <li>・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」</li> </ul> |
|---|

(3) - ③ 上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計 (D) + (F)					後任補充状況の集計 (E) + (G)					
辞任等した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計}(D) + (F)}{(2) - ② \text{設置時の計画}(A)} = \frac{0}{91} = 0 \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) - ⑤ 令和4年度報告書から、新たに辞任等した専任教員等の状況

0 人

- (注) ・ (3) - ①、(3) - ②で赤字で記載した専任教員数の合計数を記載してください。  
 ・ 令和5年度開設の学科等の場合、(D) + (F) と同数を記載してください。

(3) - ⑥ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由				
		該当なし								
合計					後任補充状況の集計					
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
0	人	必修	0	科目	必修	科目	必修	科目	必修	科目
		選択	0	科目	選択	科目	選択	科目	選択	科目
		自由	0	科目	自由	科目	自由	科目	自由	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ **定年により退職した全ての専任教員**について、記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、**赤字**にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び( )書きで報告年度を記入してください。
  - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」</li> <li>・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」</li> <li>・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」</li> </ul>
---

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし
------

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

## 6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今 後 の の 実 施 計 画
認 可 時 (令和5年)	該当なし		

(注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。以下同様。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。

- ・ 認可時または届出時に付された附帯事項に対する履行状況等の記載に当たっては、以下のとおりに記載してください。

**【令和4年度報告書から記載内容に変更がある場合】**

令和4年度報告書の記載内容を転記し文末に「(4)」と記載した上で、変更後の「履行状況」及び「今後の実施計画」を記載し文末に「(5)」と記載してください。

**【令和4年度報告書から記載内容に変更がない場合】**

令和4年度報告書の記載内容を転記し文末に「(4) (5)」と記載してください。

**【令和5年度から新たに調査対象となった学科等又は令和4年度設置計画履行状況調査で付された指摘の場合】**

「履行状況」及び「今後の実施計画」を記載し文末に「(5)」と記載してください。

- ・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該年度の調査の結果、当該大学に付された指摘を全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的かつ明確に記入してください。その履行状況等の参考や根拠となる資料があれば、添付してください。
- ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
- ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。



## 7 その他全般的事項

<理工学部 理工学科>

### (1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
該当なし	

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

### (2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況 理工学部教務委員会</p> <p>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む） 令和5年度：毎月1回程度（予定） 各プログラム1名と委員長の計10名で構成</p> <p>c 委員会の審議事項等 教育課程表の編成に関する事、学部の教務事項に関する事項</p> <p>② 実施状況</p> <p>a 実施内容 現時点では特記事項はなし。</p> <p>b 実施方法 現時点では特記事項はなし。</p> <p>c 開催状況（教員の参加状況含む） 現時点では特記事項はなし。</p> <p>d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況 現時点では特記事項はなし。</p> <p>③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況</p> <p>a 実施の有無及び実施時期 実施予定 有</p> <p>b 教員や学生への公開状況、方法等 教員へは教授会等で周知予定。学生へは要望事項への対応状況を示す方向で検討。</p>
--

(注) ・ 「① a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。  
「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職学科、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当なし

(4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

令和5年度には定員355名対し、355名の第1期生を受け入れ、予定通り授業科目を開講しており、計画的に進んでいると考えている。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

・令和5年8月頃に公表予定

b 公表方法

・大学ホームページ上に公開予定

③ 認証評価を受ける計画

(専門職大学、専門職短期大学、専門職大学院については、機関別認証評価と分野別認証評価それぞれの受審計画について記載してください。)

・令和3年度に評価機関（大学改革支援・学位授与機構）による認証評価を受審した。

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書（令和5年度）

a 公表予定の有無 [  有 ・  無 ]

《 aで「有」の場合》

b 公表（予定）時期 [  調査結果公表後1ヶ月以内 ・  公表後2～3ヶ月以内 ・  公表後3ヶ月以降 ]

c 公表方法 [  ウェブサイトへの掲載 ・  その他（ ） ]

《 aで公表「無」の場合》

d 公表しない理由 [ ]

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、  
設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイト公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。